令和5年度当初予算案概要説明資料

仙台市

目 次

○ 令和5年度仙台市当初予算案概要資料
・ 各会計別予算総括表 ・・・・・・・・・・・・・・・(1)<一般会計歳入歳出当初予算>
· 歳入 ······(2)
市税内訳············(3)
・ 市債残高の推移・・・・・・(3)
歳出 目的別 ············(4)
歳出 性質別 ······(5)
・ 歳出 通常分・震災分内訳(6)
・ 地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充当される経費・・・・・・・(7)
○ 主要事業一覧
・ ひとが輝く、デジタル化を推進する(デジタル推進)‥‥‥‥(8)
ひとの暮らしを支え、未来の担い手を育む(ひとの暮らし)(9)
・ すべてのひとが活躍できるまちの魅力を創造し、発信する(魅力創造と発信) (11)
公共用地先行取得······(13)
区関係予算······(13)
○ 主要事業説明資料······ I -1~Ⅲ-84, 1~5

令和5年度仙台市当初予算

各会計別予算総括表

(単位:千円、%)

	会 計 区 分	(参考) 令和3年度	令和4年度	令和5年度	比	較
	云 訂 区 分	歳出決算額	744年度	71413 平皮	増減	対前年度比
_	般 会 計	629, 801, 462	592, 893, 000	614, 651, 000	21, 758, 000	103. 7
	都 市 改 造 事 業	2,798,018	1,110,705	1,002,309	△ 108,396	90.2
# -1- .	国民健康保険事業	91,515,751	92,682,421	94,119,643	1,437,222	101.6
特	中央卸売市場事業	3,737,099	3,054,664	3,131,626	76,962	102.5
	公共用地先行取得事業	946,852	938,778	929,487	△ 9,291	99.0
別	駐 車 場 事 業	165,613	162,032	-	△ 162,032	0.0
	公 債 管 理	117,259,704	118,396,844	121,343,800	2,946,956	102.5
会	母子父子寡婦福祉資金貸付事業		162,350	266,996	104,646	164.5
	新 墓 園 事 業	618,317	812,355	722,790	△ 89,565	89.0
計	介 護 保 険 事 業	79,193,614	83,826,577	84,568,417	741,840	100.9
н	後期高齢者医療事業	12,337,080	13,908,505	14,265,213	356,708	102.6
	小 計	308, 611, 018	315, 055, 231	320, 350, 281	5, 295, 050	101. 7
— #	般会計・特別会計合計	938, 412, 480	907, 948, 231	935, 001, 281	27, 053, 050	103. 0
	下 水 道 事 業	65,636,814	65,279,258	67,631,446	2,352,188	103.6
企	自動車運送事業	11,506,814	12,877,033	14,700,171	1,823,138	114.2
業	高 速 鉄 道 事 業	32,544,947	34,891,210	37,191,880	2,300,670	106.6
	水 道 事 業	39,504,984	47,551,401	49,555,678	2,004,277	104.2
会	ガ ス 事 業	38,588,825	47,560,548	62,610,571	15,050,023	131.6
計	病 院 事 業	21,876,779	21,481,251	22,401,815	920,564	104.3
	小 計	209, 659, 163	229, 640, 701	254, 091, 561	24, 450, 860	110. 7
	総計	1, 148, 071, 643	1, 137, 588, 932	1, 189, 092, 842	51, 503, 910	104. 5

令和5年度一般会計歳入歳出当初予算

〔歳 入〕 (単位:千円、%)

		令和4年	度	令和5年	度	比	較
	科目	金額	構成比	金 額	構成比	増減	対前年度比
	市税	219,176,000	37.0	226,624,000	36.9	7,448,000	103.4
自	分担金及び負担金	2,287,405	0.4	2,189,454	0.4	△ 97,951	95.7
	使用料及び手数料	15,459,763	2.6	15,480,457	2.5	20,694	100.1
主	財 産 収 入	5,785,312	1.0	4,330,910	0.7	△ 1,454,402	74.9
	寄 附 金	736,250	0.1	638,048	0.1	△ 98,202	86.7
財	繰 入 金	43,001,098	7.3	44,821,353	7.3	1,820,255	104.2
	繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	100.0
源	諸 収 入	37,648,539	6.3	36,356,214	5.9	△ 1,292,325	96.6
	小 計	324, 094, 368	54. 7	330, 440, 437	53. 8	6, 346, 069	102. 0
	地 方 譲 与 税	2,995,001	0.5	3,019,000	0.5	23,999	100.8
	利 子 割 交 付 金	72,000	0.0	45,000	0.0	△ 27,000	62.5
	配 当 割 交 付 金	455,000	0.1	685,000	0.1	230,000	150.5
依	株式等譲渡所得割交付金	516,000	0.1	787,000	0.1	271,000	152.5
	分離課税所得割交付金	267,000	0.0	206,000	0.0	△ 61,000	77.2
	法人事業税交付金	2,519,000	0.4	3,365,000	0.6	846,000	133.6
	地方消費税交付金	26,496,000	4.5	28,356,000	4.6	1,860,000	107.0
存	ゴルフ場利用税交付金	123,000	0.0	124,000	0.0	1,000	100.8
	自動車取得税交付金	1	0.0	1	0.0	0	100.0
	環境性能割交付金	365,000	0.1	399,000	0.1	34,000	109.3
	軽油引取税交付金	6,504,000	1.1	6,566,000	1.1	62,000	101.0
財	国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	244,000	0.0	253,000	0.0	9,000	103.7
	地方特例交付金	1,560,000	0.3	1,443,000	0.2	△ 117,000	92.5
	地 方 交 付 税	21,200,000	3.6	22,426,908	3.7	1,226,908	105.8
	交通安全対策特別交付金	317,000	0.0	273,000	0.0	△ 44,000	86.1
源	国 庫 支 出 金	114,990,025	19.4	120,543,104	19.6	5,553,079	104.8
	県 支 出 金	29,531,505	5.0	32,614,750	5.3	3,083,245	110.4
	市 債	60,644,100	10.2	63,104,800	10.3	2,460,700	104.1
	小 計	268, 798, 632	45. 3	284, 210, 563	46. 2	15, 411, 931	105. 7
	合 計	592, 893, 000	100.0	614, 651, 000	100.0	21, 758, 000	103. 7

○主な増減 (単位:千円)

· 市税 固定資産税82,346,000 (+3,812,000) 法人市民税19,870,000 (+1,352,000)

・繰入金 高速鉄道建設基金7,627,971 (+2,674,484) 公共施設保全整備基金6,325,237 (+2,507,721)

市債管理基金借入金3,000,000 (+2,000,000) 財政調整基金21,211,958 (△4,949,951)

・地方交付税 普通交付税20,800,000(+600,000)

・国庫支出金 社会資本整備総合交付金6,804,296 (+1,914,534)

新型コロナウイルス感染症ワクチン接種補助金11,573,229 (+1,615,218)

認定こども園等施設型給付費16,148,753 (+1,128,117)

・県支出金 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金3,371,404 (+2,556,268)

・市債 地域総合整備資金貸付事業3,250,000 (+2,500,000) 学校建設7,969,200 (+1,939,600)

住宅建設2,698,800 (+1,660,600) 地域施設建設4,460,600 (+945,100) 科学館整備886,400 (+845,700) 児童福祉施設建設1,757,000 (+836,800) 道路整備10,421,300 (+704,500) 臨時財政対策11,100,000 (△8,600,000)

○市税内訳 (単位:千円、%)

科	目	令和4年	度	令和5年度		比	較
17	Ħ	金額	構成比	金額	構成比	増減	対前年度比
市民	税	109,544,000	49.9	111,328,000	49.2	1,784,000	101.6
個	人	91,026,000	41.5	91,458,000	40.4	432,000	100.5
法	人	18,518,000	8.4	19,870,000	8.8	1,352,000	107.3
固定資	産 税	78,534,000	35.8	82,346,000	36.3	3,812,000	104.9
土	地	28,114,000	12.8	30,360,000	13.4	2,246,000	108.0
家	屋	38,425,000	17.5	39,814,000	17.5	1,389,000	103.6
償 却 資	産 等	11,995,000	5.5	12,172,000	5.4	177,000	101.5
軽 自 動	車 税	1,936,000	0.9	2,018,000	0.9	82,000	104.2
市たば	この税	7,123,000	3.3	8,039,000	3.5	916,000	112.9
鉱産	税	3,000	0.0	3,000	0.0	0	100.0
特別土地	保有税	4,000	0.0	0	0.0	△ 4,000	0.0
入湯	税	137,000	0.1	170,000	0.1	33,000	124.1
事業	所 税	5,785,000	2.6	5,728,000	2.5	△ 57,000	99.0
都市計	画 税	16,110,000	7.4	16,992,000	7.5	882,000	105.5
合	計	219, 176, 000	100. 0	226, 624, 000	100. 0	7, 448, 000	103. 4

○市債残高の推移

(単位:千円、%)

	令和4年度末 (2月補正)	令和5年度末 (当初予算)	増減額	対前年度比
年度末市債残高 (一般会計)	884,338,534	891,738,006	7,399,472	100.8
年度末市債残高 (普通会計)※1	782,822,527	789,434,922	6,612,395	100.8
うち通常債残高※2	497,259,283	512,228,652	14,969,369	103.0

^{※1} 普通会計の市債残高とは、一般会計並びに都市改造事業 (一部を除く)、公共用地先行取得事業及び新墓園事業の各特別会計の市債残高の合計から、満期一括償還に備えて市債管理基金に積み立てている額を控除したものである。

^{※2} 通常債残高とは、普通会計の市債残高から、臨時財政対策債等の特別な市債を除いた、建設事業等のための市債 の残高である。

〔「歳出〕目的別〕 (単位:千円、%)

	科 目		Ħ		令	和4年	度	4	介和5年	度	ŀ	Ł	較
				金	額	構成比	金	額	構成比	増	減	対前年度比	
議		会		費	1,57	78,390	0.3	1,5	84,663	0.3		6,273	100.4
総		務		費	41,10	9,536	7.0	45,0	68,311	7.3		3,958,775	109.6
市		民		費	23,86	66,344	4.0	25,2	89,929	4.1		1,423,585	106.0
健	康	福	祉	費	235,22	23,426	39.7	245,6	67,905	40.0	-	10,444,479	104.4
環		境		費	17,34	15,705	2.9	17,8	25,648	2.9		479,943	102.8
経		済		費	32,14	14,973	5.4	29,9	34,692	4.9	\triangle	2,210,281	93.1
土		木		費	56,45	58,088	9.5	60,3	79,107	9.8		3,921,019	106.9
消		防		費	14,64	12,082	2.5	15,1	25,410	2.5		483,328	103.3
教		育		費	103,31	7,760	17.4	104,8	98,582	17.1		1,580,822	101.5
公		債		費	58,23	35,203	9.8	58,6	50,302	9.5		415,099	100.7
災	害	復	旧	費	1,01	3,324	0.2	1,8	14,993	0.3		801,669	179.1
諸	支		出	金	7,65	58,169	1.3	8,1	11,458	1.3		453,289	105.9
予		備		費	30	00,000	0.0	3	00,000	0.0		0	100.0
4	<u> </u>		Ī	i †	592, 893	3, 000	100.0	614, 65	51, 000	100.0	21	, 758, 000	103. 7

〇主な増減 (単位:千円)

・総務費 職員退職手当基金造成積立2,861,000 (皆増) 地域総合整備資金貸付等3,276,366 (+2,515,866)

・市民費 スポーツ施設整備2,247,454(+1,043,243) 若林区文化センター大規模修繕806,881(皆増)

戦災復興記念館大規模修繕0 (△327,560) 仙台国際音楽コンクール44,071 (△248,953)

・健康福祉費 新型コロナウイルス感染症対策5,722,022 (+2,871,084)

新型コロナウイルスワクチン接種14,864,666(+2,207,117)

認定こども園等施設型給付費32,893,192(+1,865,761)

・環境費 埋立処分場運営管理735,909(+268,236) 地球温暖化対策推進257,877(+138,465)

堆肥化センター運営管理149,275 (+92,411)

・経済費 中小企業融資預託金20,362,000 (△1,422,000) 商店街等支援9,773 (△1,385,621)

· 土木費 市営住宅建設3,483,494(+3,266,826) 都市計画道路2,744,498(+1,176,599)

道路新改7,519,967 (△750,265)

· 消防費 消防署所庁舎施設整備906, 186 (+212, 635) 防災行政無線整備233, 180 (+187, 964)

・教育費 学校建設8,925,748 (+2,540,424) 科学館展示リニューアル1,181,872 (+1,127,479)

小学校管理2,823,248 (+965,346) 人件費60,189,141 (△3,012,117)

・災害復旧費 仙台城跡災害復旧359,266(皆増) 高齢者福祉施設災害復旧258,329(皆増)

〔[歳出] 性質別〕

(単位:千円、%)

科目	令和 4	4年度	令和5年	度	比	較
科目	金	質 構成比	金額	構成比	増減	対前年度比
人 件 費	121,909,3	04 20.5	116,818,369	19.0	△ 5,090,935	95.8
扶 助 費	132,657,9	79 22.4	133,850,832	21.8	1,192,853	100.9
公 債 費	57,962,3	75 9.8	58,425,524	9.5	463,149	100.8
義務的経費計	312,529,6	58 52.7	309,094,725	50.3	△ 3,434,933	98.9
普通建設事業費	65,540,8	11.0	74,769,753	12.2	9,228,934	114.1
補 助	21,012,3	57 3.5	27,353,564	4.5	6,341,207	130.2
単 独	42,693,9	7.2	45,279,489	7.4	2,585,560	106.1
国直轄事業負担金	1,834,5	0.3	2,136,700	0.3	302,167	116.5
災害復旧事業費	1,013,3	0.2	1,814,993	0.3	801,669	179.1
投資的経費計	66,554,1	43 11.2	76,584,746	12.5	10,030,603	115.1
維持補修費	9,628,0	20 1.6	11,162,100	1.8	1,534,080	115.9
物件費	95,683,9	51 16.1	106,105,446	17.3	10,421,495	110.9
補 助 費 等	37,832,2	6.4	37,769,456	6.1	△ 62,814	99.8
積 立 金	8,038,7	1.4	9,619,220	1.6	1,580,513	119.7
投資及び出資金	2,677,6	94 0.4	2,882,407	0.5	204,713	107.6
貸 付 金	22,892,4	51 3.9	24,043,903	3.9	1,151,452	105.0
繰 出 金	36,756,1	06 6.2	37,088,997	6.0	332,891	100.9
予 備 費	300,0	0.1	300,000	0.0	0	100.0
合 計	592, 893, 0	00 100.0	614, 651, 000	100. 0	21, 758, 000	103. 7

[歳出 | 通常分・震災分内訳]

科 目 金 額 備考 通常分 震災分 議 会 費 1,584,663 1,584,663 総 務 費 45,068,311 44,168,360 899,951 民 費 市 25,289,929 25,287,526 2,403 祉 健 康 福 費 245,667,905 245,612,138 55,767 境 費 環 17,825,648 17,816,977 8,671 経 済 費 29,934,692 29,618,289 316,403 木 費 60,379,107 土 58,918,843 1,460,264 消 防 費 15,125,410 15,117,094 8,316 教 104,880,327 育 費 104,898,582 18,255 債 費 公 58,650,302 56,277,940 2,372,362 害 費 災 復 旧 1,814,993 1,814,993 諸 支 出 金 8,111,458 8,111,458 予 備 費 300,000 300,000 計 614, 651, 000 609, 508, 608 5, 142, 392 合

[※]循環型社会形成推進交付金が充当される清掃工場整備を除く

地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充当される経費

(歳入)・引上げ分の地方消費税交付金

150.3 億円

(歳出)・社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費

862.8 億円

			(単位:千円)
次項	[1]	一般財源額	主なもの
. 俊	建康福祉費		
1	健康福祉費		
	1 健康福祉総務費	219,591	民生委員事業に要する経費215,581
	2 社会福祉費	1,505,835	仙台市社会福祉協議会補助金322,926 シルバーセンター運営管理費310,629 日常生活自立支援124,540
	5 国民健康保険事業特別会計繰出金	2,682,814	保険基盤安定制度分895,346 財政安定化支援分813,673 保険者支援制度分470,605
2	障害保健福祉費		
	1 障害者福祉費	2,575,303	心身障害者医療費助成1,012,982 障害者交通費助成920,394 特別障害者手当等支給101,144
	2 障害者自立支援費	9,405,956	介護給付・訓練等給付費5,590,560 障害者自立支援医療給付1,417,639
	3 障害福祉施設費	463,639	児童発達支援施設運営管理費221,923 精神障害者社会復帰施設運営管理費97,879
3	高齢保健福祉費		
	1 高齢保健福祉総務費	10,906	ボランティア団体等支援育成事業費9,946
	2 高齢福祉費	12,458,538	後期高齢者医療療養給付費負担金8,786,353 敬老乗車証交付事業費2,345,785
	3 高齢福祉施設費	343,096	老人福祉センター運営管理費316,010
	4 介護保険事業特別会計繰出金	10,552,586	保険給付費9,837,945 地域支援事業440,155
	5 後期高齢者医療事業特別会計繰出金	529,294	保険基盤安定制度分529,294
4	児童保健福祉費		
	1 児童保健福祉総務費	3,857	子ども・子育て支援制度認定給付に要する経費3,857
	2 児童福祉費	23,598,561	施設型給付費3,827,108 子ども医療費助成3,198,386 私立保育所運営委託2,950,106 児童扶養手当支給費2,330,972
	3 母子福祉費	136,666	母子・父子家庭医療費助成91,340 ひとり親家庭等対策30,080
	4 母子保健費	1,340,646	妊婦健康診査費715,448 小児慢性特定疾病対策事業費161,704 乳児健康診査125,322 妊娠・出産包括支援事業56,691
	5 児童福祉施設費	3,113,686	児童厚生施設運営管理費1,719,103 市立保育所運営管理費358,129
5	生活保護費		
	1 生活保護総務費	18,545	被保護者就労支援事業費18,545
	2 扶助費	7,297,882	生活保護各種扶助費及び中国残留邦人等支援給付費7,208,949
7	保健衛生費		
	1 保健衛生総務費	4,274,408	健康診査費1,548,077 指定難病医療費助成に要する経費1,130,936 仙台オープン病院救急センター運営費補助金468,533
	2 保健所費	34,505	健康づくり推進事業費30,320
	3 予防費	4,960,327	予防接種費3,634,681
	4 環境衛生費	75,736	広域食品監視事業費39,101 食肉衛生検査事業費16,364
	7 診療所費	683,983	休日夜間診療所運営管理費677,811
	· 合 計	86,286,360	

主要事業一覧

ひとが輝く、デジタル化を推進する(デジタル推進)

事業名	事業費	頁
最先端技術を活用したまちのデジタル化	3, 576, 317	I - 1
スーパーシティ等推進	177, 912	
官民データ活用推進	47, 303	I - 1
次世代放射光施設等関連産業振興	3, 289, 418	I - 1
デジタルを活用した賑わい創出	69, 530	I - 2
仙台MaaS推進	14, 145	I - 2
防災・減災分野におけるデジタル化	86, 148	I - 3
SNS等による被害情報等集約機能検証	3, 300	I - 3
BOSAI-TECHイノベーション創出促進	48, 131	I - 3
デジタルによる地域産業活性化	694, 858	I - 4
中心部商店街データ利活用	7, 204	I - 4
中小企業新製品等開発支援補助	12, 500	I - 4
市民の健康のためのデジタル化 〔一部特別会計〕	45, 047	I - 6
e スポーツの活用による高齢者の健康・生きがいづくり推進	8, 416	I - 6
ICTを活用したフレイル健診	1, 886	
A I を活用した特定健診受診勧奨	13, 145	I - 6
先端技術を活用した地域課題解決	15, 000	I - 7
先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決	15, 000	
教育におけるデジタル化	387, 487	I -8
デジタルドリル導入	76, 681	I -8
子ども・子育てにおけるデジタル化	232, 194	I - 9
医療・救急現場におけるデジタル化	277, 378	
人にやさしいデジタル化	12, 793	I - 11
窓口サービスの利便性向上	87, 599	I - 12
業務のデジタル化	89, 889	I - 13
データ利活用環境の整備	572, 675	I - 14
:D-Sendai ビジョン策定等	34, 925	I - 15

	事業費	頁
すこやか子育てプラン推進 - アゼウ・アネウ男子第15	78, 161, 710	П - 2
不妊症・不育症患者等支援	3, 341	П - 2
妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援	3, 361	
子ども医療費助成	3, 789, 626	II - 3
出産・子育で応援給付金支給	792, 899	II - 3
未就園児の定期的な預かりモデル事業	36, 420	Ⅱ - 4
子どもの遊びの環境の充実	5, 133	П - 4
子育てに関する情報発信の充実	15, 207	Ⅱ - 4
若年・子育て世帯住み替え支援	41, 960	П - 4
<u>35人以下学級の実施</u>	608, 097	П - 6
小学校における35人以下学級の拡充	128, 097	Ⅱ - 6
いじめ防止等対策推進	1, 696, 135	п - 7
確かな学力育成	367, 843	Ⅱ - 9
仙台工業高等学校活性化推進	181	Ⅱ - 10
マイスター・ハイスクール事業	12, 000	Ⅱ - 10
	366, 242	Ⅱ - 11
新学習指導要領を踏まえた教育の充実	22, 239	Ⅱ - 12
学校における働き方改革の推進	2, 349, 252	
仙台自分づくり教育推進	71, 407	Ⅱ - 14
社会全体で子どもを育てる環境づくり	55, 415	Ⅱ - 15
夜間中学運営	60, 748	
特別支援教育推進	778, 623	
不登校対策推進	526, 720	
学校教育施設整備	14, 596, 446	
医療政策推進	61, 043	
(仮称) 医療政策基本方針策定	15, 536	
教 急体制整備	1, 068, 727	
休日夜間救急オンライン診療活用	15, 973	II - 22
	3, 928, 493	
	20, 941, 129	II - 24
困難を抱える子ども・若者支援ネットワーク構築	84, 042	
子ども・若者支援地域協議会の運営	212	II - 25
ヤングケアラー支援体制強化	9, 450	II - 25
男女共同参画の総合的推進	863, 781	II - 26
女性・若者活躍推進	2, 461	II - 26
困難を抱える女性への支援	15, 000	II - 26
障害者保健福祉の推進	35, 859, 836	
ひきこもり者地域支援	86, 433	
ヘルスケア向上推進 [一部特別会計]	2, 839, 062	Ⅱ - 31
被災者健康支援	2, 899	II - 31
高齢者保健福祉の推進 〔一部特別会計〕	5, 068, 002	
介護予防・日常生活支援総合事業 〔一部特別会計〕	3, 112, 983	П - 36
介護サービス基盤整備促進	604, 666	П - 37
地域づくりパートナーサポート	612, 301	П - 38
市民協働事業提案制度	18, 318	Ⅱ - 38
地域福祉の推進	1, 313, 758	П - 40
民生委員活動費·協議会運営費補助等	214, 081	П - 40
民生委員協力員制度	2, 574	П - 40
	10, 360	Ⅱ - 41

市民センターによる地域づくり支援	24, 100	Ⅱ - 42
市営住宅建設等	4, 918, 241	Ⅱ - 44
鶴ケ谷第二市営住宅団地再整備推進	3, 474, 329	Ⅱ - 44
地域施設整備	5, 842, 619	Ⅱ - 45
交通安全対策	3, 400, 653	Ⅱ - 47
公共交通活性化等推進	527, 310	Ⅱ - 48
地域安全対策	85, 657	Ⅱ - 49
消費者支援	33, 904	Ⅱ - 50
多文化共生推進	41, 180	Ⅱ - 51
学都推進	10, 001	Ⅱ - 52
人材育成機能・組織力強化	21, 807	Ⅱ - 53

事業名	事業費	頁
観光振興	1, 610, 583	Ⅲ - 1
エリア別ブランディング	3, 000	Ⅲ - 1
観光地域づくり法人(DMO)設置推進	6, 610	Ⅲ - 1
インバウンド推進	120, 567	Ш - 2
MICE推進	83, 599	Ш - 2
G 7 仙台科学技術大臣会合開催支援等	57, 420	Ш - 3
東北連携推進	209, 255	Ш - 4
東北の広域連携による誘客促進	70, 541	Ⅲ - 4
仙山連携推進	5, 300	Ш - 6
国際姉妹都市等との交流	13, 798	Ш - 7
国内姉妹都市との交流	7, 169	Ш - 8
文化振興	552, 735	Ш - 9
(仮称) 仙台市文化芸術推進基本計画策定	9, 547	Ⅲ - 1
震災の経験と教訓の継承・発信に向けた取り組み	241, 644	
都心再構築プロジェクト	414, 232	
都心の再整備支援	31, 600	
機能集約型都市づくりの推進と良好な居住地域づくり	4, 400, 624	
泉中央駅周辺交通結節機能強化推進	12, 907	
まちなかウォーカブル推進	67, 761	
<u> </u>	2, 196, 034	
定禅寺通活性化推進	107, 902	
市役所本庁舎建替	2, 045, 132	
の場合公園再整備	43, 000	
青葉山エリアのまちづくり	448, 498	ш - 1
	190, 127	
文化財史跡整備推進		
広瀬川創生・清流保全 サの初の見った奈か見知及ば###	6, 051 26, 733	
杜の都の風土を育む景観形成推進		Ш - 2
無電柱化推進	129, 000	
地下鉄沿線にぎわい・まちづくり推進	595, 577	
経済政策・雇用対策推進	23, 237, 952	
商店街にぎわい創出・基盤整備	88, 550	
中心部商店街活性化促進	16, 704	
産業活性化	3, 837, 945	
起業支援	236, 132	
都市計画街路整備	2, 929, 817	
地域づくりパートナーシップ推進	105, 125	
南部拠点・長町「賑わいの交流拠点」形成促進	18, 039	
秋保地区交流人口拡大推進	6, 695	
泉中央地区活性化	12, 080	
交遊の海辺づくり	980, 255	
海浜エリア活性化	29, 782	
海岸公園整備	380, 181	
東部地域移転跡地利活用推進	515, 792	
安全・安心確保の取り組み	2, 544, 449	
津波避難施設等安全性検討	10, 443	
農林業振興	1, 789, 486	
農食ビジネス支援	444, 867	
農業収益向上推進	9, 263	Ш - 3
野生鳥獣対策	73, 241	Ⅲ - 4

脱炭素都市づくり等推進	639, 668	Ⅲ - 41
(仮称) おうちのゼロカーボンまるごと応援パッケージ	205, 385	
公共施設における温室効果ガス削減推進	119, 592	
地域産業金融支援	30, 448	
百年の杜づくり推進	712, 676	
森林環境整備	48, 400	
資源循環都市づくり推進	6, 736, 975	
製品プラスチック一括回収・リサイクル	91, 456	
全国都市緑化フェア推進	637, 167	
暮らしや経済の再建に向けた取り組み	916, 507	Ш - 49
ガス事業の民営化 〔企業会計〕	23, 786	
若者の地元定着促進	73, 060	Ⅲ - 51
防災・減災対策の推進	452, 790	Ⅲ - 52
消防団充実強化	192, 291	Ⅲ - 54
火災予防対策等の推進	70, 809	Ⅲ - 55
災害活動能力充実強化	1, 741, 278	Ⅲ - 56
民間建築物耐震化等促進	170, 497	Ⅲ - 58
下水道耐震化・長寿命化推進 〔企業会計〕	2, 231, 101	Ⅲ - 59
下水道施設再構築 〔企業会計〕	426, 442	Ш - 60
総合的な浸水対策 〔一部企業会計〕	3, 309, 546	Ш - 61
上水道施設災害対策 〔企業会計〕	10, 500, 373	Ш - 63
浄水場統合推進 〔企業会計〕	381, 172	Ш - 64
都市ガス防災対策強化 〔企業会計〕	2, 504, 789	Ⅲ - 65
道路新設改良	8, 069, 274	Ⅲ - 66
橋りょう整備	3, 400, 223	Ⅲ - 67
河川改修	345, 200	Ⅲ - 68
公園整備	2, 657, 557	Ⅲ - 69
市有施設のトイレ洋式化	67, 683	ш - 70
中央卸売市場運営管理 〔特別会計〕	424, 271	Ⅲ - 71
八木山動物公園整備	222, 434	
仙台ふるさと応援寄附推進	375, 088	ш - 73
スポーツ推進	2, 404, 912	
公文書館整備・運営	27, 656	
博物館大規模改修	1, 453, 835	
科学館展示リニューアル	1, 181, 872	
仙台市図書館振興計画推進	13, 757	
総合計画の推進	30, 219	
公共施設マネジメントの推進	43, 555, 902	
市税等の収納率向上対策 〔一部特別会計〕	235, 830	
総合コールセンター運用	90, 153	Ⅲ - 83
公民連携の推進	1, 051	Ⅲ - 84

公共用地先行取得	141, 390	1
区関係予算		2
青葉区		2
宮城野区		3
若林区		3
太白区		4
泉区		5

- ※ 複数の分野(デジタル推進、ひとの暮らし、魅力創造と発信)に該当する事業は、主なものへ分類している。 また、取りまとめの関係上、他資料と柱の位置づけ等が異なる場合がある。
- ※ 掲載事業の全部又は一部が他ページにも重複して記載されている場合がある。

<本文中の記号について>

【新規】: 新規事業マーク

当該事業が令和5年度からの新規事業である場合、事業名の前に表示

1	事業名	最先端技術を活用	デジタル推進			
2	当初予算額	3,576,317 千円	3	担当局	まちづくり政策局、	経済局
4	事業目的					

最先端のデジタル技術による都市活力の創出やコミュニティ活性化、市民サービスの向上に取り組み、便利で豊かな暮らしの実現を目指す。

5 事業概要

(1) スーパーシティ等推進

177,912 千円

東北大学や民間事業者と連携し、デジタル田園都市国家構想交付金等を活用しながら、複数分野のデータ連携による先端的なサービスの創出と実装を図る。

(2) 官民データ活用推進 47,303 千円 エリアマネジメント団体と連携し、データ流通を推進するための実証事業やユースケース創出事業を行い、スマートシティ実現に向けた取組みを進める。

(3) 東北大学 I I S研究センター運営支援 東北大学の先端的なデジタル関連技術等を活用した産学連携プロジェクトにより、企業の開発ニーズ発掘から事業化までを一貫してサポートし、その先のビジネス拡大を促進する。

(4) 次世代放射光施設等関連産業振興 3,289,418 千円 次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値 の創造などにつなげ、地域経済への波及効果を最大限に生み出す。

① 次世代放射光施設関連産業振興

15,552 千円

・トライアルユース事業及び普及啓発活動

12,129 千円

【新規】・G7科学技術大臣会合技術展示 3,423 千円 東北の企業・大学等の技術力をPRし国内外での認知度向上および製品 等の海外への展開に繋げるための技術展示ブースを会場内に設置する。

② 地域総合整備資金貸付(ふるさと融資) 3,272,816 千円 次世代放射光施設の整備事業に係る貸付及び銀行保証料に対する補助を行 う。

③ その他関連産業振興

1,050 千円

(5) リサーチコンプレックス形成推進 36,239 千円 次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、最先端研究開発拠点や関連企業 が集積するリサーチコンプレックスの形成を図る。

1	事業名	デジタルを活用し	た賑	わい創出	デジタル推進
2	当初予算額	69,530 千円	3	担当局	まちづくり政策局、文化観光局、 宮城野区、若林区、交通局
4	事業目的				

デジタルマーケティングにより本市を訪れる観光客を増やす取り組みの実施や、Webを活用した情報発信による賑わい創出を行う。

5 事業概要

(1) 仙台MaaS推進 14,145 千円 移動の目的となるイベントやスポット情報と公共交通情報を面的に発信するデジタルマップの導入等、仙台MaaSの利便性向上を図る。

【新規】(2) 仙台M a a S における全国都市緑化フェアと連携した新券種販売(企業会計) 4,467 千円 地下鉄会線ト芸世界。農業園芸センター前、芸世界。雲災港様仙台東立芸派小学

地下鉄全線と荒井駅〜農業園芸センター前、荒井駅〜震災遺構仙台市立荒浜小学校前の市バスを利用できる一日乗車券を販売し、緑化フェアの集客を図る。

- (3) 観光デジタルマーケティング 12,699 千円 観光地域づくりを進めるため、観光に関するデータ等を集約した「仙台市観光D MP」の機能強化を図り、旅行者の実態やニーズ等の分析結果を観光事業者と共有するとともに、今後の施策に反映させる。
- (4) デジタルで人と地域をつなぐオンライン観光等推進 13,420 千円 地域の魅力を体験できるオンラインツアーや連動したリアルツアーを実施することで東北のファンを創出し、交流人口の拡大につなげる。
- (5) A I による提案型観光案内実証事業 1,424 千円 旅マエ、旅ナカの観光客のニーズに即した観光案内を行うため、A I を活用した 提案型観光案内サービス (A I チャットボット) の実証実験を行う。
- (6) Web及びSNS等によるインバウンド促進 18,419 千円 外国人観光客の更なる誘客を図るため、ターゲットに向けた効果的なデジタル広告配信を行うとともに、Web・SNS・メールマガジンを活用した情報発信を行う。
- 【新規】(7) 海浜エリアプロモーション推進 4,956 千円 東部沿岸地域の持続的な賑わいづくりを推進するため、Webの活用やマップの 制作等によりエリアの魅力発信を行う。

1	事業名	防災・減災分野に	防災・減災分野におけるデジタル化				
2	当初予算額	86, 148 千円	3	担当局	危機管理局、経済局		
4	事業目的						

仙台防災枠組みの社会実装に資する先端技術を活用した新事業創出を支援し、産学官金の連携による新しい産業創出モデルの構築や、先端技術を活用した避難広報等の 実施など、地域の防災力を強化する。

5 事業概要

【新規】(1) SNS等による被害情報等集約機能検証

3,300 千円

AIを活用した防災システムの試験環境を構築し、災害時の被害情報や避難所情報の集約機能について実用性を検証する。

- (2) BOSAI-TECHイノベーション創出促進 48,131 千円 産学官金連携による防災関連産業のオープンイノベーションに取り組み、仙台防 災枠組が掲げる世界の災害リスク低減への貢献を目指す。
- (3) 津波避難広報体制強化

34,717 千円

津波警報等の発表と同時に自動で離陸し、避難広報や情報収集を行うドローンの保守運用を行う。また、ドローン制御に係る通信手段として整備した災害時にも混線の恐れがないプライベートLTE網を活用し、平常時は地域IT企業等と連携した新事業の創出を図る。

1	事業名	デジタルによる地	デジタル推進			
2	当初予算額	694,858 千円	3	担当局	環境局、経済局	
4	事業目的					

ICT関連企業と幅広い分野の協業の創出や、新事業の創出を支援するとともに、 関連企業の集積促進など、地域産業の活性化を行う。

5 事業概要

【新規】(1) 中心部商店街データ利活用

7.204 千円

市内イベント実施時の中心部商店街における人流データを取得し、検証・分析することで、来街者増加や回遊性向上施策の立案につなげる。

(2) オープンイノベーションによる新規事業の創出

84,855 千円

【新規】① 研究開発型スタートアップ育成

35,000 千円

大学等の研究成果を活用したビジネスを創出するため、研究開発型スタートアップに対して、短期集中支援プログラムを実施する。

② 課題解決型ICTプロダクト等実証支援

6,855 千円

③ 次世代X-TECHビジネス創出促進

43,000 千円

(3) イノベーションの基盤となる成長性の高いICT関連企業の集積促進

524,788 千円

ICT関連企業の立地促進や新規ビジネスの創出支援のため、各種媒体を活用した情報発信を行うなど、効果的なプロモーション活動を行うとともに、新製品等への開発に対する助成を行う。

① 中小企業新製品等開発支援補助

12,500 千円

② 企業立地促進助成

481,560 千円

③ 企業立地 P R

8,965 千円

④ 企業誘致デジタル広告配信

1,800 千円

⑤ その他企業立地促進

19,963 千円

(4) ICT人材の確保・育成

20.357 千円

IT・ゲームコンテンツ産業における人材育成や合同企業説明会等の学生向けイベントの実施により、市内IT企業の認知度を高め、人材確保を支援する。

① グローバルラボ仙台コンソーシアム運営等

16,833 千円

② 地域 I T 人材確保支援

3,524 千円

(5) 前向きな投資やチャレンジへの支援

9,432 千円

デジタルを活用した新規事業展開、新規市場開拓など前向きな変革・成長を円滑に進めるうえで必要となる経営ノウハウを体系的に提供する場として、セミナーを開催する。

(6) 地域企業のデジタル化推進

15,324 千円

I T活用による地域の中小企業者のデジタル化を推進し、新たな市場の開拓や生産性向上になどによる経営力強化に向けた支援を行う。

① I T活用推進事業補助

10,324 千円

② デジタル化推進体験イベント

5,000 千円

(7) 販路拡大支援

30,742 千円

地元中小企業の販路拡大に向け、ECサイトの運営、オンライン商談カタログ作成、海外への電子商取引(越境EC)に係る経費助成等を行う。

① 販路開拓エコシステム推進

17,250 千円

② オンライン商談カタログ

300 千円

③ 輸出入チャレンジ支援助成

6,600 千円

④ 福祉機器等アジアビジネス展開支援

3,104 千円

は、個性域的サインノビンへへ成開入版

1,734 千円

⑤ 仙台-タイ経済交流サポートデスク運営 ⑥ タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援

1,754 千円

(8) 小売店等での食品ロスの削減

2,156 千円

小売店等から生じる消費期限間近の食品を消費者に割り引いて提供するマッチングサービスを活用し、食品ロスを削減するとともに、アフターコロナにおける小売店等支援を図る。

1	事業名	市民の健康のためのデジタル化			デジタル推進
2	当初予算額	45,047 千円	3	担当局	健康福祉局、経済局
4	事業目的				

市民が健康に暮らすことができるよう、健康・医療・介護分野における先導的なデジタル技術利活用に資する施策を推進する。

5 事業概要

- 【新規】(1) e スポーツの活用による高齢者の健康・生きがいづくり推進 8,416 千円 老人福祉センター2館において、e スポーツ体験会や施設間をオンラインで結ん だ対抗戦を行うなど、健康づくりや生きがいづくりを推進する。
- 【新規】(2) I C T を活用したフレイル健診 (特別会計) 1,886 千円 検査から判定のプロセスに I C T を活用し、フレイルのリスク度を数値化することで、フレイル状態となっている高齢者の早期発見、必要な支援に繋げる。
 - (3) A I を活用した特定健診受診勧奨(特別会計) 13,145 千円 人工知能を活用したデータ解析を行った上で、効率的できめ細かな受診勧奨を行 うことにより、特定健診受診率向上、生活習慣病の重症化予防に繋げる。
 - (4) CareTech推進 6,600 千円 テクノロジーを用いて介護現場の負担軽減・生産性向上等に貢献する製品・サービスの開発に取り組む企業に対し、実証支援や開発費の補助等により事業化を促進する。
 - (5) Health Tech推進 15,000 千円 テクノロジーを用いてヘルスケア領域の課題解決に取り組む企業に対して、アイデア検証や社会実証の支援により事業化を促進する。

1	事業名	先端技術を活用し	デジタル推進			
2	当初予算額	15,000 千円	3	担当局	青葉区	
4	事業目的					

ICTやAI等の先端技術を活用し、様々な地域課題の解決に向けた取り組みを進める。

5 事業概要

先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決 15,000 千円 少子高齢化や人口減少が進む宮城地区西部(作並・新川地区、大倉地区)において、ICTやAI等の先端技術を活用し、回覧板の電子化、鳥獣害対策等、様々な地域課題の解決に向けた取組みを進める。

1	事業名	教育におけるデジタル化				デジタル推進
2	当初予算額	387, 487 千円	3	担当局	教育局	
4	事業目的					
		!				

ICTを活用し、一人ひとりに最適化された多様な学びの充実を進める。

5 事業概要

【新規】(1) デジタルドリル導入

76,681 千円

個に応じた学習支援や授業改善に向け、学習履歴の可視化等による児童生徒の学力向上を図るため、デジタルドリルを市立小中学校全校に導入する。

【新規】(2) 体育館のWi-Fi環境整備

6,960 千円

ICT機器を活用した学習等を体育館でも行えるよう、Wi-Fi環境が整っていない学校の環境整備を実施する。

(3) 授業支援ソフトウェア整備

31,857 千円

1人1台端末を活用した協働的で個別最適な学びによる思考力・判断力・表現力 の育成等を図るため、学習課題に係る考え方の共有や学習状況の把握等を効率的に 行う授業支援ソフトウェアを整備する。

(4) 指導者用デジタル教科書整備

24.876 千円

児童生徒の理解の向上や教員の多忙化解消に向け、小中学校に指導者用のデジタル教科書を整備する。

(5) ICT支援員配置

221,278 千円

ICTを活用した授業の推進を図るため、授業支援や機器操作支援等を行うICT支援員を、全市立学校に月4回訪問できる体制を確保する。

(6) 仙台市いじめSNS相談・24時間いじめ相談専用電話 13,835 千円 SNSを活用した相談や、24時間対応可能ないじめ相談専用電話を設置し、児童 生徒への相談支援を実施する。

【新規】(7) マイスター・ハイスクール事業

12,000 千円

様々な職域でICT化が進む中、仙台工業高等学校全日制課程において、文部科学省の委託事業に申請し、民間企業や大学などと連携しながら社会に求められるICT人材の育成を推進する。

1	事業名	子ども・子育てに	デジタル推進			
2	当初予算額	232, 194 千円	3	担当局	子供未来局	
4	事業目的					

デジタル技術を活用し、手続きや幼児教育、子育て支援サービスに関する情報発信など、市民の子育てや子どもの成長を応援する。

5 事業概要

(1) 子育てに関する情報発信の充実 本市で子育てをする楽しさや、本市の取組み、子育てを応援する店舗・施設等の 情報発信の充実を図る。

- (2) SNSを活用した子ども・子育て相談 23,870 千円 子育て・家庭・親子関係などの悩みを持つ方が気軽に相談できるよう、SNSを 活用した相談窓口を運営する。
- (3) 病児・病後児保育Web予約システム導入 1,265 千円 利用者の利便性向上のため、Web上で空き状況の確認と予約ができるシステム を導入する施設の拡充を図る。
- (4) 公立保育所・保育業務支援システム導入 保護者への迅速かつ確実な連絡及び事務の電子化・効率化を推進するため、業務 支援システムを全ての公立保育所に導入する。
- 【新規】(5) 児童館・児童クラブ業務支援システムの導入 59,163 千円 保護者への迅速かつ確実な連絡及び入退館管理の自動化等による業務の効率化を 推進するため、業務支援システムを導入する。
 - (6) 私立保育所等における I C T 化推進 69,500 千円 職員の負担軽減や、保育の質の向上のため、私立保育所等における事務作業等の I C T 化の推進に対する補助を行う。
 - (7) 児童相談システム構築 38,490 千円 児童相談情報や一時保護・措置等の情報を電子化したシステムの新規整備を行い、情報の共有化やセキュリティ強化とともに、国の児童情報共有システムとの円滑なデータ連携を図る。

1	事業名	医療・救急現場に	・化 デジタル推進		
2	当初予算額	277,378 千円	3	担当局	健康福祉局、消防局
4	事業目的				

患者への迅速な対応や、本市の救急・医療体制強化のため、デジタル技術を活用する。

5 事業概要

(1) 多様化する119番通報対応

1,615 千円

聴覚や言語機能に障害のある方からの通報に備えるNET119緊急通報システムや、多言語の通報に備える三者間通訳サービスなどを適切に運用するとともに、119番通報時に、災害現場等の映像を送信する119番通報映像サポートシステムを本格運用し、多様化する119番通報へ迅速・的確に対応する。

【新規】(2) 応急手当普及啓発コンテンツ開発

5,032 千円

既存アプリの「救命ナビ」や応急手当WEB講習システム等の現行機能を踏まえながらWebアプリとして統合を図る。

【新規】(3) 休日夜間救急オンライン診療活用

15,973 千円

高齢化の進展により増加が見込まれる救急医療需要に対応するため、オンライン 診療を活用し、休日・夜間の初期救急医療体制の充実を図る。

(4) ICTを活用した救急活動の迅速化

745 千円

多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」を活用し、外国人からの救急要請時の対応力を向上させる。併せて、「病院照会サポートシステム(BSS)」を有効に活用し、救急活動の迅速化に努める。

(5) オンライン診療活用による適切な医療提供体制確保 254,013 千円 新型コロナウイルス感染症に罹患した自宅療養者に対して、健康フォローアップ センターを通してオンラインによる診療や処方を行う。

1	事業名	人にやさしいデジ	デジタル推進		
2	当初予算額	12,793 千円	3	担当局	まちづくり政策局、教育局
4	事業目的				

デジタル社会構築に向けて、市民の誰もがデジタル化による恩恵を受けられ、様々な利点を感じてもらえるような取り組みを行う。

5 事業概要

(1) 誰にも優しいデジタル化 2,940 千円 デジタルになじみの薄い方などを対象に、より楽しくスマートフォン操作を学ぶ 実践体験型のスマートフォン教室を民間事業者と連携して開催する。

(2) 病気療養児に対する遠隔教育の実施 459 千円 院内学級のない病院に長期入院し、病気療養をする小中学生及び院内学級の対象 外である高校生に対して、ICTを活用した遠隔教育を実施する。

(3) 電子図書館サービス運営 9,394 千円 電子図書館サービスを継続して提供するとともに、電子書籍コンテンツの充実を図る。

1	事業名	窓口サービスの利	デジタル推進		
2	当初予算額	87,599 千円	3	担当局	まちづくり政策局、財政局、市民 局、消防局、選挙管理委員会
4	事業目的				

行政手続きのデジタル化の拡充により、市民の利便性向上とともにサービスの効率 化を図る。

5 事業概要

【新規】(1) 区役所窓口のDX推進(書かない窓口) 10,546 千円 マイナンバーカードを利用して、窓口での各種申請書記入の負担を軽減するため の支援システムを区役所に導入する。

【新規】(2)業務支援タブレット利活用 3,292 千円 主に窓口での市民対応でタブレットを手続き等の案内に活用し市民の利便性の向上を図り、デジタルツールの効果的な運用方法を確立する。

- (3) 手続きナビゲーション運用 3,854 千円 ライフイベントごとに設けられた質問に答えることで、必要な手続きや持ち物 (提出書類) 等を調べることができるウェブサイトを運用する。
- (4) スマートフォン対応の新しい電子申請システム運用 14,450 千円 マイナンバーカードを利用した本人確認や、手続きに係る手数料のクレジット カードによる電子決済に対応した電子申請システムを本格運用する。
- (5) 窓口におけるキャッシュレス決済

4,449 千円

(6) 行政デジタル化に資する高速通信回線・端末の整備

1,355 千円

- (7) A I チャットボット運用 5,769 千円 市民が必要な情報をより手軽に入手できるよう、総合コールセンターの関連事業 である A I チャットボットを運用する。
- 【新規】(8) 火災予防分野の各種手続きに係る電子申請等の導入 4,356 千円 防火対象物の使用開始届出等の各種手続きについて、インターネットを通じて申請等を行うことができるよう対応体制を整備し、市民・事業者の利便性向上を図る。
- 【新規】(9) 当日投票受付システム導入 選挙事務の正確性、確実性の向上及び適切な事務執行のため市内の全投票所 (173ヶ所)に当日投票受付システムを導入する。

1	事業名	業務のデジタル化			デジタル推進		
2	当初予算額	89,889 千円	3	担当局	総務局、まちづくり政策局、健康 福祉局、子供未来局		
4	事業目的						

デジタル技術を活用した市役所の業務改革を進め、効率的な行政運営により市民サービスの向上に取り組む。

5 事業概要

(1) 業務改革(BPR)支援

7,004 千円

市民サービスの向上と職員の働き方改革に取り組むため、共通事務の集約化・業務手順や処理方法の見直しなど、業務プロセスの標準化や最適化を図る業務改革 (BPR) を推進する。

(2) DX推進に資する人材の育成

4,509 千円

デジタル技術やデータを効果的に活用し、市民サービスの更なる向上や市役所業務の改善・効率化を成し遂げることのできる人材の育成のため、BPRの進め方、役職別に必要とされるスキルやマインドを身に着けるための研修を実施する。

① BPR研修運営

3,000 千円

【新規】② 役職別DX研修運営

1,509 千円

(3) 業務改善プラットフォーム運用

9,412 千円

(4) Web会議システム運用 18,975 千円 感染症拡大防止対策や移動時間の削減など業務の効率化を図るため、Web会議 システム及び端末の運用管理を行う。

(5) 議事録作成支援システム運用

1,149 千円

【新規】(6) 保育給付費申請等オンライン化 31,171 千円 保育施設等がインターネットから給付費や補助金の申請等が行えるシステムを導入し、事務処理の効率化等を図る。

【新規】(7) 介護認定審査会ペーパーレスシステム運用(特別会計) 17,669 千円 介護認定審査会委員へタブレット端末を貸与し、審査会資料のペーパーレス化等 を図る。

1	事業名	データ利活用環境	デジタル推進		
2	当初予算額	572,675 千円	3	担当局	まちづくり政策局、財政局、市民 局、健康福祉局
4	事業目的				

市役所業務のデジタル化を支える強固な基盤の整備として、システム環境整備に取 り組む。

5 事業概要

(1) 仙台市基幹系クラウド事業推進

276,758 千円

『仙台市クラウド導入事業の方向性について』に基づき、仮想化技術を導入し、 サーバ機器を集約することで機器調達費用削減の実現を進める。

(2) 自治体情報システム標準化への対応

288,917 千円

国が目指す自治体システム標準化へ取り組むにあたり、現行システムの概要調査 及び標準準拠システムへの移行前後の業務フローの比較、移行計画の作成、各業務 の標準仕様書との比較分析業務、文字情報基盤文字への対応を行う。

① 自治体情報システムの標準化に要する経費

97,326 千円

② 住民情報システム標準化への対応

35,884 千円

·住民情報、印鑑登録業務分

31,484 千円 4,400 千円

• 国民年金業務分

74,470 千円

③ 税務システム標準化への対応

【新規】④ 生活保護システム標準化への対応

17,600 千円

【新規】⑤ 国保・医療助成システム標準化への対応(特別会計)

13,736 千円

・国民健康保険、児童手当、子ども・子育て業務分

11,608 千円

後期高齢者医療業務分 【新規】⑥ 介護保険システム標準化への対応(特別会計) 2,128 千円 23,760 千円

【新規】⑦ 障害者基本システム標準化への対応

26,141 千円

(3) 新本庁舎整備に向けたICT機器の試行

7,000 千円

ICT機器の試行を実施することで、新本庁舎に導入する機器の選定や適切な規 模の検討を進めると共に、導入に要する整備費用の算出を行う。

1	事業名	:D-Senda	デジタル推進			
2	当初予算額	34,925 千円	3	担当局	まちづくり政策局	
4	事業目的					

市役所DXの実効性を高めるべく、専門的知見を踏まえ、DXに係る最新の潮流を反映した計画を策定し、各局区におけるスピード感ある新規事業の実装のための支援及び機運醸成を図る。

5 事業概要

- 【新規】(1) 次期DX推進計画策定等 9,125 千円 市役所DXの実効性を高めるべく、専門的知見を踏まえ、DXに係る最新の潮流を反映した計画策定等を行う。
- 【新規】(2) デジタル化ファストチャレンジ Act 2 6,000 千円 早期に実現すべきデジタル化の取組について、現場担当課への伴走型の支援により、システムの導入から実装までを実施する。
- 【新規】(3) 東北におけるデジタル田園都市実現イベント開催 19,800 千円 先進的なデジタル実装事例を東北の各自治体と共有するとともに、自治体間の連携を深め、本市及び東北全体のデジタル化の加速につなげるためのイベントを実施する。

1	事業名	すこやか子育てフ	プラン推進	ひとの暮らし					
2	当初予算額	78, 161, 710 千円	3 担当局	子供未来局、都市整備局、教育局					
4	事業目的		•	•					
	ナベナのこし	」 ジォージア、白レティアッチュ	こめかに呑む	生合に 生心して貰さすこしができ					
	すべての子どもが心身ともにすこやかに育ち、安全に、安心して暮らすことができるまちづくり、子どもを産み育てるすべての市民が、仙台で子どもを産んで良かった、育てて良かったと思えるまちづくりを目指し、子どもと子育て家庭のための施策								
	の推進に取り組	lt.							
5	事業概要								
	(1) 子どものす	こやかな成長を支え	とる取り組みのタ	た実、子どもの安全・安心の確保					
	① 子ども・	若者の居場所づくり)、活動の場のオ	9,520,281 千円 芝実 6,203,234 千円					
	• 放課後子	じも総合プラン推進		1,210,106 千円					
		L童健全育成事業 7.#		198, 262 千円					
	児童館整 すっ	:)佣 :丁児童館建設		775, 283 千円 154, 028 千円					
		是童館建設		31,703 千円					
		児童館建設		274, 208 千円					
		(x) 秋保児童館建設設		2,954 千円					
		☑館未整備字区である 〉築施設として児童館		に秋保小学校の改築工事に併					
				8,565 千円					
	【新規】生出地域複合施設建設設計(児童館) 8,565 千円 8,565 千円 児童館未整備学区である生出小学校区に生出市民センター等改築工								
		せ、複合施設として	て児童館を整備す						
7 垃	_	『大規模修繕	<i>\</i>	303, 825 千円					
【 示		生出児童クラブ室整は城海会施設供用間が		35,634 千円 課後児童の居場所確保のため、					
		校区に児童クラブの							
	• 児童館運			3,387,788 千円					
		量支援員処遇改善	_	531, 383 千円					
7 垃		の防犯カメラの設置		5,615 千円 59,163 千円					
╽布		児童クラブ業務支援 よへの迅速かつ確実 <i>だ</i>		195,103 F1 館管理の自動化等による業務の					
		推進するため、業務							
		防止対策の充実		39,948 千円					
		L童対策地域協議会の		4,780 千円					
		は康診査等未受診者対 ネ防止医療ネットワー		1,163 千円 4,818 千円					
		別立医療ホンドン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	9	29, 187 千円					
		i止等対策推進		1,696,135 千円					
		心な環境の確保		8,772 千円					
	・街頭指導		ではの大字	65 707 T.M					
		ひきこもり等への支 広場サテライト	(仮の允美	65, 707 千円 40, 152 千円					
		を で で に に に に に に に に に に に に に に に に に		2,965 千円					
	• 青少年自	立促進		13,140 千円					
	・ヤングケ	アラー支援体制強化	<u></u>	9,450 千円					

⑥ 社会性の向上や就労等に向けた支援の充実 18.335 千円 【新規】・若者自立・就労支援 18,123 千円 主に10歳代後半から39歳までの就労等に不安を持つ若者を対象に、カウ ンセリングや各種講座、就労体験などを通じた支援を行う。 【新規】・子ども・若者支援地域協議会の運営 212 千円 子ども・若者の支援に携わる関係機関等で構成する協議会を設置するこ とにより、支援ネットワークを構築し、関係機関の連携の強化や各分野を 組み合わせた効果的な支援を図る。 ⑦ 代替養育を必要とする子どもへの支援の充実 1,488,150 千円 ・児童相談所における相談・支援 39,190 千円 ・児童相談システム構築 38,490 千円 【新規】・AHT等入院児童の支援 2,433 千円 AHT(虐待による頭部外傷)等により入院する一時保護児童の付き添 い支援、及び当該受傷について法医学等の専門家へのセカンドオピニオン 依頼を行う。 児童相談所の大規模改修及び一時保護所増築 1,383,032 千円 7,005 千円 • 里親支援 ・ファミリーホーム開設等支援 8,000 千円 ・子どもアドボケイト派遣 10,000 千円 (2) 妊娠期から出産・子育て期にわたる切れ目のない支援の充実 68,049,175 千円 ① 母子保健の充実 1,254,298 千円 75,892 千円 · 産婦健康診査 39,419 千円 · 新生児聴覚検査費用助成 • 妊娠 • 出産包括支援 126,716 千円 産後ケア 90,394 千円 需要の増加に対応するため、委託料を増額し受託施設の拡充を図 る。 せんだい助産師サロン 3,545 千円 6,624 千円 3~4か月児育児教室 430 千円 特定妊婦関連産科受診等支援 16,430 千円 妊娠等に関する相談 9,293 千円 その他事務経費等 ・妊産婦・乳幼児等訪問指導 45,520 千円 21,438 千円 ・育児ヘルプ家庭訪問 • 幼児健康診查 52,747 千円 【新規】・3歳児健康診査における屈折検査の導入 19.091 千円 小児の弱視を予防するため、目の異常の早期発見に資する屈折検査機器 を導入し、早期治療につなげる。 • 乳児健康診査 125,322 千円 • 5 歳児発達相談 2,016 千円 ・子どものこころのケア 1,714 千円 • 妊婦健康診査 713,451 千円 24,270 千円 • 母子歯科保健 妊婦歯科健康診査 14,829 千円 9,441 千円 フッ化物歯面塗布助成 · 不妊症 · 不育症患者等支援 3,341 千円 【新規】・妊婦・子育て家庭への伴走型相談支援 3.361 千円 妊婦・子育て家庭への伴走型支援として、妊娠届出時・出産時に加え、 妊娠8か月の面談を実施するとともに、子育てアプリなどを活用した情報 発信や相談支援などを継続的に実施する。

② 子育てに関する不安・負担の軽減	407,394 千円
・のびすく運営	198,391 千円
【新規】のびすく大型室内遊具購入	4,622 千円
のびすく各館において、破損や経年劣化等により継	続して使用する
ことが困難になった大型遊具等を更新する。	
その他指定管理料等	193,769 千円
・仙台すくすくサポート	4,739 千円
・保育所・幼稚園等による地域子育て支援	180,394 千円
・SNSを活用した子ども・子育て相談	23,870 千円
③ 子育てに要する経済的負担の軽減	25,079,733 千円
• 児童手当支給	14, 343, 820 千円
• 児童扶養手当支給	3, 496, 458 千円
・子ども医療費助成	3,789,626 千円
※うち子ども医療費助成の拡充分	394,078 千円
子ども医療費助成における所得制限を撤廃し、子育	て家庭の経済的
負担の軽減を図る。 ・第3子以降小学校入学祝金支給	25 760 壬田
・子育てのための施設等利用給付	35,760 千円 2,613,970 千円
	2,613,970 千円 7,200 千円
・幼児集団活動利用支援給付 【新規】・出産・子育て応援給付金支給	7,200 千円 792,899 千円
	•
妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよ 型相談支援と一体となる出産・子育て応援給付金を支給す	
④ 子育てに関する情報提供・相談支援の充実	45,806 千円
・保育サービス相談員の配置	30,938 千円
※すべて人件費	
・のびすくにおける専門の相談員の配置	14,868 千円
※うち人件費14,018千円	97 F97 C77 T .⊞
⑤ 教育・保育基盤の整備 シャイクを正然されている。	37, 527, 677 千円
• 私立保育所等老朽化対策施設整備補助	398,947 千円
· 公立保育所維持修繕	34,703 千円
·公立保育所大規模修繕	245, 463 千円 230, 021 千円
· 公立保育所建設 2 施設(落合保育所、七北田保育所)	731,712 千円
・私立保育所助成・認定を経れる	596,601 千円
・認定こども園助成 ・地域型保育事業助成	93,789 千円
· 事業所內保育施設助成	
· 私立保育所運営委託	22,897 千円 12,991,038 千円
• 施設型給付	16,874,610 千円
• 地域型保育給付	5, 165, 314 千円
· 多子世帯利用者負担額軽減	2,956 千円
• 1 歳児受入推進	14,256 千円
・公立保育所・保育業務支援システム導入	24,699 千円
・私立保育所等におけるICT化推進	69,500 千円
【新規】・保育給付費申請等オンライン化	31,171 千円
保育施設等がインターネットから給付費や補助金の申	
テムを導入し、事務処理の効率化等を図る。	H 4 4 11 15 9 5 1
⑥ 多様な保育サービスの充実	843,291 千円
• 延長保育	481,477 千円
一時預かり等	246,921 千円
• 休日保育	17,790 千円
・病児・病後児保育	59,418 千円
・病児・病後児保育Web予約システム導入	1,265 千円

【新規】・未就園児の定期的な預かりモデル事業 36,420 千円 定員に空きのある保育所等において、未就園児を対象に週1~2日程度 の定期的な預かりモデル事業を実施する。 ⑦ 保育の質の確保・向上 364,840 千円 • 保育士等研修 19,485 千円 5,111 千円 保育士確保支援 【新規】・私立保育所インターンシップ支援 1,440 千円 若手保育士の離職原因とされるリアリティショック解消のため、保育士 として働く予定の養成校学生をインターンシップで受け入れる私立認可保 育施設に対し補助を行う。 ・キャリアアップ研修参加支援補助 15,449 千円 ・保育士宿舎借り上げ支援 243,334 千円 ・保育士等就労スタートアップ補助 74.178 千円 ·保育施設等產休等代替職員補助 5,843 千円 ⑧ 幼児教育の充実 361,743 千円 ・幼稚園預かり保育の推進 308,345 千円 44,485 千円 • 私立幼稚園運営費等補助 7,413 千円 · 幼稚園 P T A 活動振興 1,500 千円 私立幼稚園教員研修 1,049,769 千円 ⑨ 子どもの貧困対策の推進 ・学習・生活サポート 94,733 千円 教室数を拡充し、生活困窮世帯の中学生に対する支援の充実を図る。 19,326 千円 · 中途退学未然防止等 9.843 千円 ・子どもの居場所づくり支援 仙台市社会福祉協議会への補助により、「子ども食堂」運営団体へ経費 を助成し、食事の提供を通じた居場所づくりと見守りを行う。 • 児童養護施設等入所児童自立支援 9,992 千円 ・要保護及び準要保護世帯児童生徒に対する就学援助 915,875 千円 「新入学学用品費」(中学校分)を増額し、経済的理由で就学困難な児 童生徒に対する支援の充実を図る。 ⑩ ひとり親家庭等への支援の充実 109.524 千円 31,163 千円 ・母子家庭等就業・自立支援センター運営管理 ・高等職業訓練促進給付等のひとり親家庭等対策 55,918 千円 ・ひとり親家庭等日常生活支援 2,951 千円 ・ひとり親家庭等生活向上支援 19,492 千円 支援情報が届きにくいひとり親家庭等を対象に、メール相談やアウト リーチによる訪問相談などにより必要な支援につなげる。 1,005,100 千円 ① 障害のある子どもなどへの支援の充実 児童館等要支援児受入体制の充実 537,280 千円 特別支援保育の充実 467,820 千円 (3) 地域社会全体で子どもの育ちと子育てを応援していく環境づくり 328,928 千円 【新規】① (仮称) 仙台こども財団の設立 13,000 千円 子育てしやすいまちづくりを進めるため、子ども・子育て支援に係る事業を 行うことを目的とした財団を設立する。 ② ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた家庭・企業等における取組みの推進 ③ 子育てを応援していく各種プロジェクトの展開 2,828 千円 313,100 千円 250,800 千円 【新規】・子どもの遊びの環境の充実 5,133 千円 公園等における自由な遊び場の運営など、プレーパーク活動等の普及に 向けた啓発や支援を行う。 15,207 千円 ・子育てに関する情報発信の充実 ・若年・子育て世帯住み替え支援 41,960 千円

① 衛生管理体制確保支援等 231,169 千 ② 妊産婦への新型コロナウイルス感染症に関する検査と支援 32,157 千	千円 円 円

1	事業名	35人以下学級の実	ひとの暮らし			
2	当初予算額	608,097 千円	3	担当局	教育局	

4 事業目的

教員がこれまで以上に子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合える体制を強化するため、小中学校で35人以下学級を拡充し、きめ細かな対応を実施する。

5 事業概要

(1) 中学校における35人以下学級の実施 中学校2・3年生への35人以下学級編制の拡充を継続し、必要な80名の教員の配置を行う。

※すべて人件費

(2) 小学校における35人以下学級の拡充

128,097 千円

これまで実施してきた小学校1~4年生における35人以下学級編制を小学校5年生まで拡充するとともに、令和6年度以降を見据え、学級数の増加に伴う教室の整備等を実施する。

※うち人件費102,000千円

① 教員の配置102,000 千円② 教室整備等6,860 千円③ 給食用備品等3,256 千円④ 無線アクセスポイント及び電源キャビネット整備4,590 千円⑤ 教材備品整備等11,391 千円

1	事業名	いじめ防止等対策	推進		ひとの暮らし
2	当初予算額	1,696,135 千円	3	担当局	子供未来局、教育局
4	事業目的				

未来を創るかけがえのない子どもたちがいじめによって悩み、苦しむことなく、安心して学び、健やかに成長することができるよう、いじめの未然防止及び早期発見、発生時の迅速かつ適切な対応等の取組みを推進する。

5 事業概要

(1) いじめ防止等対策の総合的推進

6,749 千円

社会全体で子どもたちをいじめから守るという意識の醸成を図るため、専用ポータルサイトを活用した情報発信や、地下鉄広告の掲出、リーフレットの作成・配布等により、広く市民に向けて広報啓発を行う。

(2) いじめ等相談支援室 S-КЕТ運営

11,825 千円

法律や心理など専門的な知見を有する第三者を中心とした相談窓口「いじめ等相談支援室 S-KET」を運営し、いじめに悩む児童生徒や保護者への相談支援を実施する。また、児童生徒向けチラシの作成・配布などにより、相談窓口の周知を図る。

(3) 中学校等へのいじめ対策専任教諭の配置

561,000 千円

すべての中学校等へいじめ対策専任教諭を配置し、いじめの未然防止・早期発見・早期対応を図るための対策を実施するとともに、事案発生時においては、担任の支援等中核的な役割を担う。

※すべて人件費

(4) 小学校への児童支援教諭の配置

638,815 千円

いじめ・不登校及び発達障害等の課題に対応するため、コーディネーターとしての役割を発揮し、指導の中核となる教員として、児童支援教諭を114校へ配置する。 ※すべて人件費

(5) いじめ対策支援員の配置

64,428 千円

いじめ事案の課題を抱える小学校に対して、退職警察官や退職教員によるいじめ 対策支援員を一定期間配置し、校内の巡回・指導を行う。

※すべて人件費

(6) スクールカウンセラーの配置

280,930 千円

全市立学校に週1回、臨床心理士などの専門知識や技能を有する人材をスクールカウンセラーとして配置し、児童生徒及び保護者へのカウンセリングや教員への助言等により心の問題の解決を図る。また、教育委員会事務局にスクールカウンセラーを配置し、専門性に応じた学校支援を行う。

※うち人件費280,619千円

【新規】(7) スクールソーシャルワーカーの配置

49,239 千円

20の拠点校に週1回、社会福祉上の諸課題に対して専門的な助言指導のできるスクールソーシャルワーカーを配置する。また、引き続き、各学校からの要請により、教育委員会事務局配置のスクールソーシャルワーカーを派遣し、適切な支援を行う。

※うち人件費48,569千円

(8) スクールロイヤーによる学校支援

2,000 千円

児童生徒を取り巻く問題に対する学校対応事案について、弁護士による法的な観点から相談・支援を行い、的確に対応できる体制を構築するとともに、いじめ事案への対応やいじめ防止対策の充実に向け、弁護士の知見を得る。

(9) いじめ防止「きずな」キャンペーン

4,411 千円

いじめ防止のためのキャンペーンを実施するとともに、各学校での児童生徒による自主的な取組み「いじめ防止きずなアクション」を実施し、いじめの未然防止を推進する。

(10)いじめ防止「学校・家庭・地域連携シート」の作成

1,260 千円

いじめの理解促進、早期発見・早期対応のための家庭でのチェック項目や相談窓口の一覧等を掲示したリーフレットを作成し、市立学校の全児童生徒の家庭に配布する。

(11)仙台市いじめSNS相談・24時間いじめ相談専用電話

13,835 千円

SNSを活用した相談や24時間対応可能ないじめ相談専用電話を設置し、児童生徒への相談支援を実施する。

(12)命を大切にする教育の推進

192 千円

「命と絆プログラム」による全市立学校での授業実践や、外部講師を招いての研修会の実施などの取組みにより、命の大切さや尊さを理解するとともに、温かい人間関係を築く力を育む「命を大切にする教育」を推進する。

(13)仙台まもらいだーインターネット巡視

5,273 千円

児童生徒の誹謗中傷や個人情報の流出等、インターネットに関わる問題を早期に発見して学校に情報を提供するほか、削除依頼や学校での指導に係る技術的な助言等を行う。

- ※うち人件費5,062千円
- (14) さわやか相談員の配置

41,259 千円

児童生徒にとって身近な相談相手となり、心のよりどころとなるさわやか相談員 を120校に配置する。

(15)情報モラル教育推進

1,365 千円

情報化が急激に進展する社会情勢において、児童生徒が自ら判断して行動できる 資質・能力の育成を図るため、情報モラル教育実践ガイドやリーフレットを活用す るなど学校と家庭が連携し、効果的な情報モラル教育を推進する。

(16) 学級生活等のアンケート調査

13,209 千円

全市立中学生を対象に、よりよい学校生活と友達づくりのためのアンケートを実施することにより、生徒一人ひとりの状況や学級集団の状態を把握し、学級経営に生かす。

(17)いじめ防止対策研修

345 千円

教職員のいじめ問題への対応力向上のため、子どもの置かれている環境への理解 や事例研究に関する研修を行い、いじめ防止体制の充実を図る。

1	事業名	確かな学力育成				ひとの暮ら	l
2	当初予算額	367,843 千円	3	担当局	教育局		
4	事業目的						

少人数学習に係る講師配置や小学校教科担任制の充実、小1生活・学習サポーター の配置など授業や指導内容、相談機能の充実を図り、児童生徒の「確かな学力」の育 成・確実な定着を図る。

事業概要 5

(1) 確かな学力育成

332,312 千円

① 標準学力検査及び生活・学習状況調査

84,075 千円

「確かな学力」を育成することを目的に、学力の現状及び課題を把握・分析 し、教育施策等の基盤等を充実させるため、本市独自に小学校3年生から中学 校3年生までを対象とする標準学力検査、及び小学校2年生から中学校3年生 までを対象とする生活・学習状況調査を実施する。

- 26,814 千円 ② 学力サポートコーディネーター派遣 授業改善に重点的に取り組む小・中学校に対し、教科指導に優れた退職校長 による学力サポートコーディネーターを定期的に派遣し、授業を参観し、専門 的知見から指導・支援を行う。 ※すべて人件費
- ③ 教科指導エキスパートの派遣 2,195 千円 教科指導に優れた教科指導エキスパート(退職教員等)を活用し、チーム ティーチング(TT)などの授業補助等を行い、若手教員の指導力向上を図 る。
- ④ 小学校低学年少人数指導の推進 95,821 千円 一人ひとりの個性に合わせたきめ細かな指導を行うため、小学校低学年にお いて非常勤講師を配置し、少人数指導等を実施する。 ※すべて人件費
- ⑤ 小学校高学年教科担任制の推進 20,326 千円 小学校高学年における教科担任制の実施を通じて、教師の専門性を活かした 質の高い授業を展開することにより、分かる授業・魅力ある授業の実現を図 り、併せて中学校への円滑な移行を図る。 ※すべて人件費
- ⑥ 中1数学少人数指導の実施 66,784 千円 論理的・抽象的思考が求められ、学習内容の定着に差が生じやすい中学校1 年生の数学の学習において、少人数学習などによるきめ細かな指導を行うた め、非常勤講師を配置する。 ※すべて人件費
- ⑦ 小1生活・学習サポーターの配置 5,636 千円 入学後の小学校1年生が、早く集団に慣れ、学習に落ち着いて取り組める環 境をつくるため、クラスに保護者(1年生保護者を除く)や地域の方を配置 し、サポートを行う。
- ⑧ 幼保小連携推進 就学前のアプローチカリキュラムと小学校のスタートカリキュラムの整理の 仕方や、教職員同士の効果的な交流活動・連携のあり方等について各小学校等 へ周知を図るため、研修を実施する。
- ⑨ 算数・数学における学習支援員の配置 30,645 千円 退職教員や教員を志す学生等による学習支援員188人を小中学校へ派遣し、積 み上げ型の学習である算数・数学について、チームティーチング(TT)指導 等の授業サポートや放課後等の補充学習の支援にあたり、個に応じたきめ細か な指導を行う。

(2) 魅力と活力ある高校教育・中高一貫教育推進

35,531 千円

- ① 高校教育・中高一貫教育推進 10,336 千円 市立高等学校及び中等教育学校が、「魅力ある学習の場」であり、「活力あ る学習の場」となるよう、特色ある学校教育を推進する。
- 【新規】② 仙台工業高等学校活性化推進 181 千円時代が求めるICT人材を育成するため、仙台工業高等学校全日制課程において、情報分野の学科創設に向けた検討を行うほか、定時制課程では、機械科において、電気・情報分野にかかる選択科目を新たに設定する。
- 【新規】③ マイスター・ハイスクール事業 12,000 千円 様々な職域でICT化が進む中、仙台工業高等学校全日制課程において、文部 科学省の委託事業に申請し、民間企業や大学などと連携しながら社会に求めら れるICT人材の育成を推進する。
 - ④ 就職支援員の配置 企業での人事担当等経験者を進路指導補助として配置し、生徒の多様な進路 希望に応じたきめ細かな指導を行うことにより、進路指導の充実を図る。 ※すべて人件費

1	事業名	ICT教育推進				ひとの暮らし
2	当初予算額	366, 242 千円	3	担当局	教育局	
4	事業目的					

情報活用能力や自らの学習を調整しながら粘り強く取り組む態度を育成し、多様な学びで児童生徒の豊かな創造性を育むため、ICTを活用した教育の充実を図る。

5 事業概要

GIGAスクール構想の推進

366,242 千円

【新規】① デジタルドリル導入

76,681 千円

個に応じた学習支援や授業改善に向け、学習履歴の可視化等による児童生徒の学力向上を図るため、デジタルドリルを市立小中学校全校に導入する。

【新規】② 体育館のWi-Fi環境整備

6,960 千円

ICT機器を活用した学習等を体育館でも行えるよう、Wi-Fi環境が整っていない学校の環境を整備する。

- ③ 無線アクセスポイント及び電源キャビネット整備 4,590 千円 これまで実施してきた小学校1~4年生における35人以下学級編制を小学校5年生まで拡充し、増加する学級について無線アクセスポイント及び電源キャビネットを整備する。
- ④ 授業支援ソフトウェア整備 1人1台端末を活用した協働的で個別最適な学びによる思考力・判断力・表現力の育成等を図るため、学習課題に係る考え方の共有や学習状況の把握等を効率的に行う授業支援ソフトウェアを整備する。
- ⑤ I C T 支援員配置 221,278 千円 I C T を活用した授業の推進を図るため、授業支援や機器操作支援等を行う I C T 支援員を、全市立学校に月4回訪問できる体制を確保する。
- ⑥ 指導者用デジタル教科書の整備 24,876 千円 児童生徒の理解の向上や教員の多忙化解消に向け、小中学校に指導者用のデ ジタル教科書を整備する。

1	事業名	新学習指導要領を	新学習指導要領を踏まえた教育の充実				
2	当初予算額	22, 239 千円	3	担当局	教育局		
4	事業目的						

新学習指導要領の理念を実現しつつ、これからの時代に求められる児童生徒の資質・能力の向上を図る必要があることから、新たな教育の実現の一環として、外国語教育やプログラミング教育の支援を推進する。

5 事業概要

(1) 小学校外国語教育の充実

22,176 千円

令和2年度から実施された小学校における外国語の教科化等を受け、外国語指導助手(ALT)を活用し、小学校外国語教育の指導体制の充実を図る。 ※うち人件費19,392千円

(2) プログラミング教育の支援

63 千円

新学習指導要領の実施に伴い必修となったプログラミング教育について、教員向 けの研修を実施する。

1	事業名	学校における働き	学校における働き方改革の推進				
2	当初予算額	2,349,252 千円	3	担当局	教育局		
4	事業目的						

多様化する教育ニーズに的確に対応するため、教職員の多忙化解消を推進し、教職員がこれまで以上に子どもたち一人ひとりとしっかりと向き合える体制づくりを推進する。

5 事業概要

(1) 校務支援システムの運用

95,214 千円

全市立学校に導入した校務支援システムの運用及び改修を図ることで、学校における事務の効率化と情報共有を推進する。

(2) 学校における人員体制の拡充 ※うち人件費1,921,404千円	2,254,038 千円
① 部活動指導員の配置	27,880 千円
② 35人以下学級の実施	608,097 千円
③ 小学校低学年少人数指導の推進	95,821 千円
④ スクール・サポート・スタッフの配置	102,454 千円
⑤ I C T 支援員の配置	221,278 千円
⑥ 中1数学少人数指導の実施	66,784 千円
⑦ 算数・数学における学習支援員の配置	30,645 千円
⑧ 小学校高学年教科担任制の推進	20,326 千円
⑨ 小1生活・学習サポーターの配置	5,636 千円
⑩ 教科指導エキスパートの派遣	2,195 千円
⑪ スクールカウンセラーの配置	280,930 千円
【新規】⑫ スクールソーシャルワーカーの配置	49,239 千円
⑬ いじめ対策支援員の配置	64,428 千円
⑭ さわやか相談員の配置	41,259 千円
⑤ 学校訪問対応相談員の配置	21,402 千円
⑤ スクールロイヤーによる学校支援	2,000 千円
⑩ 特別支援教育指導補助員等の配置	613,664 千円

1	事業名	仙台自分づくり教	育推	進		ひとの	暮らし
2	当初予算額	71,407 千円	3	担当局	教育局		
	•					•	

児童生徒が自ら学ぶ意欲をもち、人や社会との関わりを大切にしながら、将来の社会的・職業的自立に必要な態度や能力を育むため、仙台版キャリア教育「仙台自分づくり教育」を推進し、社会的・職業的自立に向けて必要な資質・能力の育成を目指す。

5 事業概要

(1) 自分づくり教育の推進

6,851 千円

児童生徒の将来の「社会的・職業的自立」を目指して、地域や家庭と連携を図りながら、小学校から高等学校までの発達段階に即した仙台版キャリア教育「仙台自分づくり教育」を推進し、児童生徒の「たくましく生きる力」を醸成する。

(2) 仙台子ども体験プラザ運営管理

64,556 千円

カタールフレンド基金の支援により設置した仙台子ども体験プラザにおいて、全 市立小中学校等で「スチューデントシティ」・「ファイナンスパーク」の体験型経 済教育プログラムを実施する。

1	事業名	社会全体で子ども	,を育 [·]	てる環境で	すくり	ひとの暮らし
2	当初予算額	55,415 千円	3	担当局	教育局	
4	事業目的					

コミュニティ・スクール等の推進や市民の生涯学習活動を通じ、学校・家庭・地域が一体となって社会全体で豊かな教育環境を創出する。

5 事業概要

(1) コミュニティ・スクール推進

16,522 千円

地域とともに歩む学校づくりをより一層推進するため、全市立学校・園に設置したコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)の効果的な運営を推進する。 ※うち人件費14,040千円

(2) 学校支援地域本部

37,813 千円

家庭・地域の教育力を学校を拠点として再編成し、学校・家庭・地域が一体となって社会全体で子どもを育てる体制を整備する。地域住民や保護者、学生等からなる学校を支援するボランティアを募り、子どもたちに学校生活での安全安心と豊かな体験学習を実現する体制づくりを推進し、より「豊かな学び」を創出する。全中学校区に設置された学校支援地域本部の効果が、どの学校の児童生徒にも反映される環境を整えていく。

(3) 地域学校協働活動推進

1,080 千円

コミュニティ・スクールの推進と連動し、それを支える地域基盤となる地域ネットワークを形成するとともに、その代表者がコミュニティ・スクールの学校運営協議会に参加する仕組みを構築する。

1 事業名	夜間中学運営				ひとの暮らし
2 当初予算額	60,748 千円	3	担当局	教育局	

様々な理由から義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方等への教育機会の確保のため、市立夜間中学校の教育の充実を図る。

5 事業概要

夜間中学運営

60,748 千円

令和5年4月に開設する夜間中学運営のための教員を配置するとともに、必要となる各種消耗品や教員用教科書・指導書等を購入するなど教育環境の整備を図る。

※うち人件費59,500千円

① 教員の配置

59,500 千円

② 教材備品整備等

781 千円

③ 夜間学級就学援助

467 千円

1	事業名	特別支援教育推進				ひる	との暮らし
2	当初予算額	778,623 千円	3	担当局	教育局		
4	事業目的						

「仙台市特別支援教育推進プラン2023」に掲げる、「大切なひとり 共に生きるみんな」のもと、障害のある幼児・児童生徒一人ひとりを大切にした教育のさらなる充実と、共生社会の実現に向けたインクルーシブ教育システムの構築を図る。

5 事業概要

(1) 心のバリアフリー推進

2,285 千円

障害者スポーツや文化・芸術活動を通した交流及び障害のある当事者を招請しての学習や体験プログラムにより、障害理解や差別解消に関する教育の一層の充実を図る。

(2) 特別支援教育指導補助員等の配置

613,664 千円

小中学校の通常の学級に在籍する、発達障害等があり特別な支援を要する児童生徒に指導補助員を、日常生活上の介助が必要な肢体不自由のある児童生徒に介助員を配置する。また、小中学校の特別支援学級のうち、在籍児童生徒数が多い学級に指導支援員を、医療的ケアの必要な児童生徒が在籍する小中学校及び特別支援学校に看護師を配置し、各学校や教員の取組みを支援する。

※うち人件費611,735千円

(3) 指導困難学級対策

160,642 千円

指導困難な学級などが多い学校に非常勤講師を配置し、児童生徒の個別学習支援 や生徒指導等を行うことにより、学級全体が落ち着いて学習できる環境を整える。 ※すべて人件費

(4) 特別支援教育実践協力校の認定

395 千円

特別支援教育の実践的研究を行う学校を認定し、校内支援体制、授業や指導、関係機関との連携等の充実を図る。

(5) 読み書きに困難のある児童の支援充実 410 千円 多層指導モデル教材を活用し、読み書きに困難のある児童のつまづきを早期に把握するとともに、改善につなげる。

(6) 病気療養児に対する遠隔教育の実施

459 千円

院内学級のない病院に長期入院し、病気療養をする小中学生及び院内学級の対象外である高校生に対して、ICTを活用した遠隔教育を実施する。

【新規】(7) 医療的ケア児通学支援モデル事業

768 千円

鶴谷特別支援学校に在籍する医療的ケア児に対し、通学時に付き添いをしている 保護者の負担軽減を図ることを目的とした通学支援モデル事業を実施する。

1	事業名	不登校対策推進				ひとの暮らし
2	当初予算額	526,720 千円	3	担当局	教育局	
4	事業目的					

不登校の未然防止や早期発見・早期対応を推進するため、不登校児童生徒の個々の 状況に応じた環境づくりや適切な支援の充実を図る。

5 事業概要

(1) 在籍学級外教室「ステーション」の設置推進 115,670 千円 不登校生徒等の学校内での居場所となる在籍学級外教室「ステーション」について、担当教員を増員し、設置校を市立中学校25校(5 校増)に拡充する。 ※うち人件費115,500千円

(2) 適応指導事業

57,613 千円

適応指導センター「児遊の杜」及び適応指導教室「杜のひろば」において、個別 対応や小集団での学習、体験活動を行うほか、ひきこもり傾向のある児童生徒に対 し相談員が家庭訪問相談援助を行い、学校復帰や自立への支援を行う。あわせて老 朽化した適応指導センターの改築に向けた実施設計を行う(子供未来局七北田保育 所と合築)。

(3) サポート体制事業

1,671 千円

指導主事の学校訪問による指導や研修会の開催、関係団体と協力した支援活動、 保護者からの相談対応を行う。また、学生を対象にしたボランティア養成講座や不 登校支援コーディネーター向けの研修、不登校児童生徒へのICTを活用した学習 支援等を実施する。

(4) 学校訪問対応相談員の配置

21,402 千円

学校訪問対応相談員8名を小中学校に派遣し、別室等で対応しながら個々の児童 生徒の支援を行う。

※うち人件費20,788千円

(5) スクールカウンセラーの配置 ※うち人件費280,619千円 280,930 千円

【新規】(6) スクールソーシャルワーカーの配置

49,239 千円

※うち人件費48,569千円

【新規】(7) 不登校対策検討委員会

195 千円

不登校対策検討委員会提言報告(平成31年3月)を受け、これまで取り組んできた各般の不登校対策の実績や成果、進捗等について、学識経験者等に総合的、専門的な視点から検討していただき、不登校への対応と支援の充実を図る。

1	事業名	学校教育施設整備	l		ひとの暮らし			
2	当初予算額	14,596,446 千円	3	担当局	教育局			
4	事業目的							
	――――――――――――――――――――――――――――――――――――							

狭隘化・老朽化した学校施設・設備の改築・改修等を進めることにより、良好な学校教育環境を確保する。

5 事業概要

(1) 学校增改築

8,878,221 千円

設計監理等

793,886 千円

(東六番丁小、片平丁小、八幡小、長町小、東長町小、中山小、八本松小、福室小、北仙台小、秋保小、富沢小、宮城野中、長町中、中田中、富沢中)

② 学校校舎等建設

6,366,401 千円

- 校舎増改築等 10校(東六番丁小、片平丁小、東長町小、中山小、 上野山小、黒松小、宮城野中、長町中、七北田中、富沢中) 5,513,726 千円
- ・屋内運動場新増改築等 2校(東六番丁小、上野山小)

504,022 千円

・プール改築等

4校(東六番丁小、片平丁小、長町中、北仙台中)

284, 124 千円

• 給食調理場増改築

1校(中山小)

64,529 千円

③ 学校用地整備

50,704 千円

- 校庭整備 7 校(東長町小、沖野東小、宮城野中、郡山中、七 北田中、将監中、富沢中)
- ④ 仮設教室借上

1,245,965 千円

⑤ その他学校施設整備等

421,265 千円

(2) 学校施設維持修繕

5,718,225 千円

① 大規模改修

4,623,323 千円

- ・校舎大規模改修工事・監理・設計等(長寿命化) 20校(小13校、中6校、高 1校) 3,180,421 千円
- ・屋内運動場大規模改修工事・監理・設計等(長寿命化)19校(小13校、中5 校、高1校) 507,666 千円
- ・校舎トイレ改修工事・監理・設計等

8校(小6校、中2校)

401,516 千円

・屋内運動場トイレ改修工事・監理・設計等 2校) 13校(小4校、中7校、高 475,070 千円

・トイレ洋式化工事

13校(小7校、中6校)

58,650 千円

② 防犯監視カメラ整備

44,800 千円

現立に成为人の整備 児童生徒等の安全確保及び学校の安全管理の徹底のため、5か年計画で全市 立学校に対し防犯監視カメラを整備する。

③ その他学校維持補修

1,050,102 千円

1	事業名	医療政策推進				ひとの暮らし
2	当初予算額	61,043 千円	3	担当局	健康福祉局	
4	事業目的					

今後、高齢化の進行等により医療需要の一層の増加が見込まれる中、限りある医療 資源の効果的、効率的な活用を図り、将来にわたり持続可能な医療提供体制を確保す るため、宮城県地域医療計画と連動した、具体的な方針等を検討するとともに、医療 政策推進に向けた一部施策を先行実施する。

5 事業概要

医療政策推進

61,043 千円

【新規】① (仮称)医療政策基本方針策定

15,536 千円

仙台市における医療のあり方に関する検討会議の議論の結果も踏まえ、本市の医療政策に関する方針を策定する。

【新規】② 病院群当番制運用の見直し・強化

5,000 千円

本市二次救急医療体制強化を図るため、当番制運用の状況をより詳細に分析し、病院群当番制に係る補助事業のあり方の見直しについて検討する。

【新規】③ 休日夜間救急オンライン診療活用

15,973 千円

高齢化の進展により増加が見込まれる救急医療需要に対応するため、オンライン診療を活用し、休日・夜間の初期救急医療体制の充実を図る。

- ④ 救急医療電話相談 10,000 千円 夜間・休日の急な病気やけがへの市民の不安解消と軽症患者の二次・三次救 急医療機関への集中緩和のための、救急医療に関する電話相談の実施及び市 民・関係施設への周知啓発の拡充を行う。
- ⑤ 在宅医療・介護連携(特別会計) 12,255 千円 高齢者の在宅生活を支えるための在宅医療・介護関係者の連携体制の充実を 図る。
- ⑥ 在宅医療等の理解促進(特別会計) 2,279 千円 講演会やパンフレットの配布等により、在宅医療・終末期医療等の普及啓発 の拡充を行う。

1	事業名	救急体制整備			ひとの暮らし
2	当初予算額	1,068,727 千円	3	担当局	健康福祉局、消防局
4	事業目的				

救急医療を提供する医療機関の充実を図るとともに、医療機関との連携を強化し、 救急隊員の資質を向上させ、地域における救命効果を高める。また、救急救命士の養 成・教育を行うとともに、救急資器材等を整備する。

5 事業概要

(1) 市民ニーズに対応した救急体制推進

43,010 千円

高まり続ける救急需要に対応するため、救急体制の更なる強化を図るとともに、 迅速な救急活動確保のための各種システムの活用等を図る。併せて、市民が救急要 請を行う判断の一助となるよう救急車の適時・適切な利用を促す広報・啓発を実施 する。

【新規】① 救急需要対策用予備救急車整備

35,646 千円

救急需要増大時における臨時救急体制の強化を図るため、予備の非常用救急車2台を増強し、必要な資器材の整備及び関連システムの改修を行う。

- ② 救急車の適時・適切な利用に関する広報 6,619 千円 救急車の適時・適切な利用を推進するため、「救急車要請マニュアル」の改 正を行い順次配布するとともに、「救命ナビ」、「救急受診ガイド」、「高齢 者福祉施設等における救急ガイドブック」等による啓発に努めるほか、救急相 談窓口である「おとな救急電話相談(#7119)」等の広報を実施する。
- ③ ICTを活用した救急活動の迅速化 745 千円 多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」を活用し、外国人からの救急要請 時の対応力を向上させる。併せて、「病院照会サポートシステム (BSS)」を 有効に活用し、救急活動の迅速化に努める。

(2) 救急高度化推進

116,727 千円

救急活動の質的向上のため、メディカルコントロール体制の充実や救急救命士の養成などに取り組むほか、救急救命士、救急隊員の知識及び技術の維持向上を目的とした研修を充実させる。併せて、救命効果の向上のため、引き続き高度救命資器材の計画的な整備を実施する。

- ① 救急救命士・救急隊員による救急救命処置等の質的向上 21,888 千円 救急救命士の計画的な養成、認定資格者養成のための研修、知識及び技術維持のための継続的な育成のほか、救急隊員に対する教育を充実させる。
- ② 救急隊員の活動を医学的に担保する取組み 63,580 千円 メディカルコントロール体制の充実を図り、市民の安全安心な暮らしを支える取組みを実施する。
- ③ 高度救命資器材の整備 高度救命資器材を計画的に整備する。

19,139 千円

- ④ 新型コロナウイルス感染症対策用資器材の整備 12,120 千円 感染症の流行拡大時にも安定した救急活動が実施できるよう、救急隊員の感 染症対策用資器材を計画的に整備する。
- (3) 市民による応急救護技術向上促進 救命効果の向上を図るため、各種団体への救命講習の受講促進や小学校4~6年 生及び中学生を対象とした救命入門コースの更なる普及促進、市民自身が指導者と なり応急手当の普及啓発ができる環境の整備など、市民の応急救護技術を向上する ことができる体制を構築する。

(4) 病院群当番制運営

145,321 千円

初期から二次救急の患者に対応する医療スタッフを配置している市内の病院で当番制を組み、救急医療体制の確保を図る。

① 病院群当番制運営

140,321 千円

【新規】② 病院群当番制運用の見直し・強化

5,000 千円

本市二次救急医療体制強化を図るため、当番制運用の状況をより詳細に分析し、病院群当番制に係る補助事業のあり方の見直しについて検討する。

(5) 小児科病院群輪番制運営

7,510 千円

土、日、祝日等の日中に救急患者を受け入れる病院を輪番で設けることにより、 小児救急医療体制を確保する。

(6) 休日夜間診療所の運営管理

690,668 千円

急患センター、北部急患診療所、夜間休日こども急病診療所の運営管理を行う。

(7) 救急医療電話相談

10,000 千円

夜間・休日の急な病気やけがへの市民の不安解消と軽症患者の二次・三次救急医療機関への集中緩和のための、救急医療に関する電話相談の実施及び市民・関係施設への周知啓発の拡充を行う。

(8) 外国人救急患者多言語通訳サポート

396 千円

市内の救急医療機関に緊急搬送された外国人の診察が言語の支障なく円滑に行えるよう、電話通訳センターを介した三者間での多言語通訳サポートを実施する。

【新規】(9) 休日夜間救急オンライン診療活用

15,973 千円

高齢化の進展により増加が見込まれる救急医療需要に対応するため、オンライン 診療を活用し、休日・夜間の初期救急医療体制の充実を図る。

【新規】(10) G 7 仙台科学技術大臣会合医療体制整備

2,018 千円

G7仙台科学技術大臣会合開催にあたり、救護所等の設置や二次搬送先受入体制確保に係る医療関係者との調整を行い、救急医療体制の整備を図る。

1	事業名	感染症対策			ひとの暮らし					
2	当初予算額	3,928,493 千円	3	担当局	健康福祉局					
4	事業目的									
	感染症に対して、市民一人ひとりが適切な予防対策をとることができるよう市民啓発を行い、予防接種を実施するとともに感染症医療体制の確保を推進する。									
5	事業概要									
【亲	・HIV抗 ・エイズ・ エイスス が規】・性感染症 梅毒感 受けられ る。	生動向調査 対策 近体検査 近体検査 が決症対策 性感染症対策 性感染症検査を受査を 性感染染症検査を受が に体検でででは が、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	促進の 事業 身近7 行い、	な医療機関	279, 237 千円 16, 050 千円 130, 417 千円 88, 589 千円 29, 232 千円 12, 596 千円 117, 618 千円 15, 152 千円 11, 032 千円 541 千円 「POと協働し啓発を行う。 491 千円 関においてHIV・梅毒検査を E検査の更なる受け皿確保を図 3,088 千円					
	 ・HPV ・成局 ・高高齢外 ・県外意子 ・県任きる ・場合 ・日本 	を各種予防接種 (子宮の予防接種 (子宮の予防接種 (子宮の予防接種 (子風しルエ予防 (子風) (子展世子 (子展世子 (子展世子) (子展種 (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展種) (子展世) (本居) (本居) (本居) (本居) (本居) (本居) (本居) (本居	種 保守・ により、	·接種費用 接種機:	3,649,256 千円 3,534,206 千円 2,174,342 千円 590,602 千円 17,696 千円 703,266 千円 31,593 千円 16,707 千円 45,319 千円 2,494 千円 4,073 千円 会を逃した平成9年4月2日から 自費で接種した方へ、接種に要 63,164 千円					

1	事業名	新型コロナウイルス感染症対策			ひとの暮らし
2	当初予算額	20,941,129 千円	3	担当局	危機管理局、健康福祉局
4	事業目的				

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染症患者に対する適切な医療提供体制の確保や必要なPCR検査が実施できる体制の確保等を推進するとともにワクチンの接種体制を整える。

また、次の新たな感染症に備えるため、これまでの対応の振り返り及び事後検証を 行う。

5 事業概要

R健所における感染症対策	5,722,022 千円
一般電話相談窓口(コールセンター)運営	210,000 千円
看護師配置	260,172 千円
感染症患者移送	750,811 千円
ドライブスルー検査場設置	19,147 千円
臨時検査運営	181,748 千円
保険適用PCR検査等自己負担分給付	715,419 千円
帰国者・接触者外来助成	2,304 千円
高齢者施設等検査	391,422 千円
検体搬送	28,652 千円
検査用試薬・防護衣等購入	97,800 千円
変異株検査	83,160 千円
感染症入院患者医療費負担診療報酬	206,275 千円
宿泊療養施設運営	292,732 千円
自宅療養者生活支援	695,893 千円
陽性者サポートセンター運営	245,707 千円
健康フォローアップセンター運営	820,778 千円
オンライン診療	254,013 千円
ケア付き宿泊療養施設運営	259, 200 千円
発熱患者対応協力金	28,800 千円
事務経費等	177,989 千円
	感染症患者移送 ドライブスルー検査場設置 臨時検査運営 保険適用PCR検査等自己負担分給付 帰国者・接触者外来助成 高齢者施設等検査 検体搬送 検査用試薬・防護衣等購入 変異株検査 感染症入院患者医療費負担診療報酬 宿泊療養施設運営 自宅療養者生活支援 陽性者サポートセンター運営 健康フォローアップセンター運営 オンライン診療 ケア付き宿泊療養施設運営 発熱患者対応協力金

(2) 発熱患者の医療の確保

350,079 千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱患者への迅速かつ適切な医療提供体制の拡充を図る。

① 初期救急医療提供体制の強化

158,559 千円

② 診療所等医療提供体制の強化

191,520 千円

(3) 新型コロナウイルスワクチン接種

14,864,666 千円

希望する市民に対して円滑にワクチン接種を実施し、新型コロナウイルス感染症 の発症を抑制するとともに、重症化予防を図る。

(4) 新型コロナウイルス感染症対応に係る事後検証 4,362 千円 新型コロナウイルス感染症対応の総括的・全庁的な振り返りを行うとともに、記 録及び検証結果を記した報告書の作成を行う。また、次の新たな感染症へ備えるた め、検証から得た知見や教訓をもとに「仙台市新型インフルエンザ等対策行動計 画」の見直しを行う。

1	事業名	困難を抱える子と	ひとの暮らし			
2	当初予算額	84,042 千円	3	担当局	子供未来局	
4	中米口品					

子ども・若者の様々な悩みに対応するワンストップ相談窓口「子ども・若者総合相談センター体制」を整備するとともに、支援に携わる関係機関等で構成する「子ども・若者支援地域協議会」を設置し、関係機関の連携の強化や各分野を組み合わせた効果的な支援に取り組む。

5 事業概要

(1) 子ども・若者支援ネットワークの構築

18,335 千円

【新規】① 若者自立・就労支援

18,123 千円

主に10歳代後半から39歳までの就労等に不安を持つ若者を対象に、カウンセリングや各種講座、就労体験などを通じた支援を行う。

【新規】② 子ども・若者支援地域協議会の運営

212 千円

子ども・若者の支援に携わる関係機関等で構成する協議会を設置することにより、支援ネットワークを構築し、関係機関の連携の強化や各分野を組み合わせた効果的な支援を図る。

(2) 子ども・若者相談支援体制の充実

65,707 千円

- ① ふれあい広場サテライト 40,152 千円 不登校等により日中の安定した居場所が必要な子どもの通所スペースである 3 か所のふれあい広場サテライトの運営体制を強化し、開設日数を拡充するとともに、アウトリーチを含めた支援の充実を図る。
- ② 子育て家庭相談支援

2,965 千円

- ③ 青少年自立促進 青少年の自立促進に向けた支援に関する研修会やセミナーを開催するととも に、子どもから若者まで幅広い年代の相談に対応するため、電話相談の対象年 代を39歳までの若者に拡大する。
- ④ ヤングケアラー支援体制強化

9,450 千円

1	事業名	男女共同参画の総	ひとの暮らし			
2	当初予算額	863, 781 千円	3	担当局	市民局	
4	事業目的					

男女が互いに尊重し合い、社会のあらゆる分野で性別にかかわらず個性と能力を発 揮できる社会づくりのため、「男女共同参画せんだいプラン2021」に基づき、男女共 同参画を推進する各種事業や市民活動支援などを進める。

5 事業概要

(1) 男女共同参画せんだいプラン推進等

4,011 千円

① 男女共同参画せんだいプラン推進

1,439 千円

② 女性と防災・まちづくり活動支援

1,924 千円 648 千円

③ 男女共同参画に向けた広報・啓発

(2) 女性·若者活躍推進

2,461 千円

困難を抱えた女性・若者の支援に向け、女性の暮らしと気持ちのアンケート結果 の活用や支援団体間の連携や市民啓発を目的としたイベント等を行う。

① 女性の暮らしと気持ちのアンケート結果の活用

641 千円

【新規】② 困難を抱える若年女性の気づきを得るための新たな取り組み 600 千円 イラスト等を用い困難の事例を分かりやすく伝える取り組みを実施する。

【新規】③ (仮称) 女性・若者活躍推進フォーラム 850 千円 令和4年度に開催した女性・若者活躍推進会議の内容を踏まえ、支援団体間 の連携と市民啓発を目的としたイベントを実施する。

【新規】④ 若年女性支援に関する情報共有とネットワークづくり 370 千円 支援団体を対象に知見の共有とネットワークづくりを目的とした意見交換会 を開催する。

(3) 多様な性の理解促進・性的少数者支援

1,189 千円

(4) 働く女性の活躍推進

2,346 千円 企業等における女性登用に向けた啓発や人材育成支援、働く女性向けセミナー等 を行う。

① 女性活躍推進に向けた機運の醸成及び環境づくり

2,207 千円

② 企業の女性活躍推進支援

139 千円

(5) 女性に対する暴力の根絶及び被害者支援

6,973 千円 5,369 千円

① DV等女性への暴力被害者支援

② 性暴力被害者支援

1,604 千円

(6) 困難を抱える女性への支援

15,000 千円

43.936 千円

新型コロナウイルスの感染拡大により浮き彫りとなった、さまざまな背景により 困難を抱える女性への支援に向け、出張型相談、レスパイト、生理用品の配布、学 び直しプログラム提供、アウトリーチ型相談支援の各事業を実施する。

(7) (公財) せんだい男女共同参画財団補助 (公財) せんだい男女共同参画財団の運営に対する補助を行うほか、財団が実施

する女性の自立と社会参画を促進する各種事業や市民活動の支援などに要する費用 の一部について補助する。

(8) 男女共同参画推進センター運営管理 625,853 千円 男女共同参画推進の拠点であるエル・パーク仙台及びエル・ソーラ仙台の効率的 な運営管理とともに、女性相談事業をはじめとする男女共同参画の推進のための各 種事業を実施する。 ① エル・パーク仙台 277,468 千円 ② エル・ソーラ仙台 348,385 千円 (9) 男女共同参画推進センター施設整備 162,012 千円 エル・パーク仙台の舞台機構設備更新等、施設の維持管理に必要な工事を行う。

1	事業名	障害者保健福祉 <i>の</i>	ひとの暮らし			
2	当初予算額	35,859,836 千円	3	担当局	健康福祉局	
4	事業目的					

「障害者保健福祉計画」に掲げる、「障害理解の促進と権利擁護の推進」「障害児 支援の充実」「地域生活支援体制の充実」「就労と社会参加の充実」「安心して暮ら せる生活環境の整備」の基本方針のもとで各種施策を展開し、一人ひとりが違いを認めあい、尊重しあい、支えあう、誰もが生きがいを感じられる共生の都をともにつく ることを目指す。

2 C C E H 1H / 0	
5 事業概要	
_	
(1) 障害理解の促進と権利擁護の推進	25, 180 千円
① 障害者差別解消	19,600 千円
② パラリンピックを契機とした障害理解・交流促進	5,580 千円
(2) 障害児支援の充実	6,832,142 千円
① 発達評価体制強化	778 千円
② 発達相談·支援総合情報提供	413 千円
③ 障害児施設給付・措置	6,019,187 千円
・福祉施設等措置委託	151,534 千円
・措置児童医療等扶助	5,867,653 千円
④ 児童発達支援センター運営支援	6,762 千円
⑤ 児童発達支援施設運営管理	653,493 千円
⑥ 発達障害児緊急対応	1,825 千円
⑦ 発達障害児者支援体制整備	89,907 千円
⑧ 医療的ケア児者等支援体制整備	1,130 千円
⑨ 就学前療育支援推進	57,560 千円
⑩ 医療的ケア児受入体制整備	1,087 千円
(3) 地域生活支援体制の充実	6,970,040 千円
① 地域生活支援拠点整備	13,092 千円
② 相談支援事業の実施	367,387 千円
・障害者ケアマネジメント推進	2,227 千円
・障害者基幹相談支援センター運営	543 千円
・障害者相談支援	364,617 千円
③ 障害者家族支援等推進	3,609 千円
④ 重度障害者コミュニケーション支援	25,819 千円
⑤ 視覚障害者支援	34, 186 千円
⑥ 高次脳機能障害者支援	319 千円
⑦ 入院時コミュニケーションサービス	350 千円
⑧ 在宅重度身体障害者訪問入浴サービス	90,727 千円
⑨ 医療的ケア障害児者等支援	17,493 千円
⑩ 医療的ケア障害者対応型グループホーム運営費補助	6,820 千円
① 精神障害者地域社会交流促進	7,897 千円
② 精神障害者家族支援	994 千円
③ 精神科救急システム整備	58,746 千円
④ 自殺総合対策推進 ・地域自然対策推進	47, 564 千円 15, 246 千円
・地域自殺対策推進センター運営	•
・SNSを活用した若年者向け相談窓口の設置	20,431 千円
・暮らし支える総合相談 ・自殺予防対策	7,962 千円 3,925 千円
	3, 340 🗀

⑤ ひきこもり者地域支援 86,433 千円 ・中高年ひきこもり者向けの居場所の提供 4,383 千円 8,966 千円 ・親なきあと生活設計 41,700 千円 【新規】・ひきこもりに関する支援ニーズ調査 ひきこもり状態にある方へ適切な支援を届けるため、実態や支援ニーズ の把握に向けた調査を行う。 ・ひきこもり地域支援センター運営等 31,384 千円 16 難病患者サポート 14,414 千円 347,389 千円 ① 補装具費支給等 3,584,928 千円 18 障害者自立支援医療給付 19 指定難病医療費助成 2,261,873 千円 164,644 千円 (4) 就労と社会参加の充実 ① 障害者就労支援センター運営 59,600 千円 1,487 千円 ② 障害者就労プロモート 6,867 千円 ③ 障害者施設自主製品販売促進事業助成 1,402 千円 ④ 障害者在宅就労支援 12,003 千円 ⑤ 障害者雇用促進 ⑥ 福祉的就労ステップアップ 6,381 千円 72,348 千円 ⑦ 障害者スポーツ振興 ⑧ 重度障害者等就労支援 4,556 千円 常時介護を必要とする重度障害者等のうち、働く意思と能力がありながら就 労できない方に対し、通勤中・就業中にも日常生活に係る支援を行うことで、 就労機会を拡大し、障害者の社会参加を促進する。 (5) 安心して暮らせる生活環境の整備 21,867,830 千円 介護給付・訓練等給付 21, 124, 685 千円 12,702,425 千円 • 施設自立支援給付 ・障害児者ホームヘルプサービス 4,318,944 千円 318,928 千円 · 障害児者短期入所 3,234,167 千円 ・障害者グループホーム 550,221 千円 • 療養介護給付 ② 精神障害者社会復帰施設運営管理 173,377 千円 ③ 障害者小規模地域活動センター運営費補助
④ 障害海外サービス事業所等敷備費補助 173,578 千円 ④ 障害福祉サービス事業所等整備費補助 211,561 千円 ・グループホーム整備促進 9,500 千円 1.857 千円 ・強度行動障害者受入グループホーム改修 入居者の行動特性に応じた補強や、設備の補修等に要する費用の補助を 行う。 ・障害福祉サービス事業所等整備促進(生活介護事業所新設整備) 194,241 千円 5,963 千円 ・障害者入所施設への簡易陰圧装置設置補助 ⑤ グループホーム開設支援 300 千円 1,170 千円 ⑥ 強度行動障害支援者養成研修費補助 グループホーム等の職員を対象に研修受講費及び代替人件費を補助し、事業 所での強度行動障害者の支援体制整備を促進する。 (7) 障害者施設等の維持補修・改修等 131,440 千円 ⑧ 障害福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援 5,724 千円 ⑨ 障害福祉サービス事業所等環境整備費補助 8,350 千円 ⑩ 障害者支援施設等の感染防止対策 4,963 千円 【新規】⑪ 単科精神科病院向け感染症制御に関するアドバイザー派遣 176 千円 新型コロナウイルス感染症発生時に備え、市内単科精神科病院を対象に、病 院の構造や病室の配置等に即した具体的な助言やシミュレーションに関する助 言を行い感染拡大防止を図る。

624 千円

② 障害福祉サービス人材確保・定着

(13)	障害者相談支援事業所	(ぴぼっと支倉)	大規模改修	31,882 千円

1	事業名	ヘルスケア向上推進			ひとの暮らし
2	当初予算額	2,839,062 千円	3	担当局	健康福祉局、宮城野区、若林区、 泉区、教育局
4	事業目的	-			

「第2期いきいき市民健康プラン後期計画」に基づき、生活習慣改善等による生涯 にわたる健康づくりと社会全体での市民の健康づくりを支える環境整備・システムづ くりを推進し、また、その基礎となる保健医療体制を確保することにより、すべての 市民が健康で安心して暮らすことのできる社会を実現する。

5 事業概要

(1) いきいき市民健康プラン推進等

33,229 千円

① 生活習慣病予防

10,576 千円 757 千円

・がん予防啓発

3,976 千円

• 健康相談 • 健康教育等

歩こう動こう脱メタボプロジェクト 4,300 千円 メタボ予防・改善を目的に、市民の行動実践につながる働きかけとして ウォーキングイベント等を開催する。

1,543 千円 · CKD (慢性腎臟病) 予防対策 人工透析の新規導入患者数の減少に向け、保健指導の手法の確立や医療 機関の連携体制の構築に向けたモデル事業を行う。

② 心の健康づくり

5,776 千円

・心の健康づくり相談・啓発等

4,526 千円

・いのちの電話事業・自死遺族支援活動補助

1,250 千円 3,018 千円

③ 歯と口の健康づくり

905 千円

④ 受動喫煙防止対策推進 ⑤ 被災者健康支援

2,899 千円

⑥ がん患者医療用ウィッグ購入費助成

6,020 千円

医療用ウィッグ購入費の助成を行う。

【新規】⑦ 次期「いきいき市民健康プラン」の策定

2,631 千円

健康増進法第8条に規定する市町村健康増進計画として、次期プランを策定 し、関係機関や市民に幅広く周知・啓発する。

⑧ 子どもの頃からの健康づくり

531 千円

宮城野区において、小さく生まれた子どもの健康づくり支援及び学齢期児童 を対象とした心と身体の健康づくりを行う。

⑨ 六郷地区の健康づくり推進

873 千円

(2) 総合健康診査等

2,798,558 千円

① 一般会計負担分

2,004,494 千円

・基礎健康診査

553,443 千円

1,451,051 千円 793,615 千円

・ 基礎健康

・ 各種がん検診、骨粗しよう症検診、歯周病検診等

・ 各種がん検診、骨粗しよう症検診、歯周病検診等 ② 国民健康保険事業特別会計負担分(特別会計)

40~74歳の国民健康保険被保険者を対象に、生活習慣病予防のための特定健 診・保健指導を実施する。

• 特定健康診查

783,552 千円

•特定保健指導

10,063 千円

【新規】③ 泉区の市民健診受診率向上事業

449 千円

市民健診受診率の向上のため、市民健診に係る実態調査を行うとともに、そ の結果を活用し、区民の主体的な市民健診受診の定着化を図る。

(3) 栄養改善・食育推進 ① 訪問栄養指導・給食施設指導等 ② 仙台市食育推進計画 [第2期] 後期計画推進・食育啓発等 (4) 健やかな体の育成プラン推進	1,170 千円
【新規】① 新「仙台市健やかな体の育成プラン」の策定 ② 健康教育推進協力校消耗品	720 千円 450 千円

1 事業名	高齢者保健福祉の	推進		ひとの暮らし
2 当初予算額	5,068,002 千円	3 担当局	健康福祉局	
4 事業目的				
を感じながら、	と	ともに、地域	で安心して誰もが自	
5 事業概要				
 高齢者生 	!康と元気を応援する :きがい健康祭(スポ :福祉祭(ねんりんピ	ーツ交流大会)	の開催	14,370 千円 3,000 千円 11,370 千円
(1) ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	で促進 ブ連合会及び単位表 助成 証の交付 仙台市シルバー人材 福祉センター大規模 福祉センター大規模 ばが進んでいる高砂老	団 運営費補助 で で で で で で で で で で で で で	(せんだい豊齢学園) に老人つどいの家 (こ老人つどいの家 (2, 補助 ーについて、大規模 ニスをウェルビースを活ルビーがいる。 は、 () は、	309,747 千円 2,941,115 千円 7,093 千円 7,093 千円 好日庵)運営 75,168 千円 588,588 千円 60,796 千円 193,537 千円 7,317 千円 修繕工事の 200 千円 かいけ を対した対す 8,416 千円 をオンライ
① 日常生活 ・高齢者食 ・介護用品 ・ひとり着 ・シルバー	活を続けるための生 を支援するサービス の自立支援サービス の支給(特別会計) らし高齢者等緊急通 ハウジング(高齢者 は (1.5.4)	の提供 (特別会計) 報システム f向け市営住宅)		218,614 千円 205,627 千円 91,041 千円 36,742 千円 47,027 千円 賃貸住宅への

生活援助員(LSA)の派遣(特別会計) 30,817 千円 ② 高齢者の虐待防止と権利擁護の推進 8,573 千円 ・成年後見制度利用支援(特別会計) ③ 多様な居住環境の整備

4,414 千円

• 住宅改造費補助

(4) 地域の多様な主体が連携する地域ネットワークづくりの推進 1,350,994 千円

① 地域の見守りや支え合い活動の充実に向けた支援

40,700 千円

・訪問型生活支援団体の立上げ支援等

1,700 千円

住民主体による訪問型生活支援活動を促進するため、新規ボランティア 団体等の立上げと団体の持続可能な活動に向けた支援を生活支援コーディ ネーターと連携しながら行う。

・第1層生活支援コーディネーターの配置

38,400 千円

共通する地域課題の把握・分析や、支援の担い手である団体間での連携 強化などの役割を担う生活支援コーディネーターを配置する。

【新規】・介護予防・日常生活支援総合事業「訪問型サービスB」の実施(特別会計)

600 千円

住民主体によるボランティア団体等への継続的な支援と安定したサービ ス提供が可能となるよう、初年度は団体数を限定し、訪問型生活支援活動 を実施する団体等へ補助を行う。

② 専門職の力を生かした高齢者の在宅生活の支援

21,413 千円

・地域ケア会議推進(特別会計)

6,879 千円

・在宅医療・介護連携(特別会計)

12,255 千円 2,279 千円

・在宅医療等の理解促進(特別会計) ③ 地域包括支援センターによる支援の充実

1,288,881 千円

1,286,688 千円

2,193 千円

・地域包括支援センター運営 【新規】・地域包括支援センター運営推進(一部特別会計) ネットワークの構築により運営業でで、 ネットワークの構築により運営業務の効率化及びセキュリティの向上を 図るとともに、ワーキングの開催により有識者の知見を活用する等、本市 における取り組みの進め方の検討を行う。

(5) 認知症の人が希望を持って自分らしく暮らし続けることができる取組みの推進

82,738 千円

① 認知症への理解の促進と本人からの発信への支援

31,177 千円

・認知症ピアサポート活動支援

536 千円

· 認知症総合支援(特別会計)

30,397 千円

【新規】・大学や企業と協働した認知症啓発(特別会計)

244 千円

大学や企業と協働し、認知症の正しい知識と理解の普及啓発のための新 たな媒体の製作やイベント等による発信を行い、若年層や就業世代等の無 関心層を含む多様な層への啓発を図る。

② 医療・介護専門職等の連携による認知症への対応力の強化

46,386 千円

• 認知症初期集中支援推進(特別会計)

4,843 千円

· 認知症介護研修

8,818 千円

• 認知症地域医療支援

5,037 千円

・認知症疾患医療センター運営費補助

23,114 千円

【新規】・認知症疾患医療センターの人員体制の強化

4,574 千円

認知症と診断された方及び家族が、診断後に切れ目なく相談や生活支援 を受けられる体制整備を図るため、認知症疾患医療センターの人員体制の 強化を図る。

③ 認知症の人や家族が自分らしく暮らし続けることのできる支援の充実

5,175 千円

· 認知症介護家族支援等推進(特別会計)

2,523 千円

・認知症介護家族文援等推進(特別会計)・認知症の人の見守りネットワーク(特別会計)

2,652 千円

(6) 多様な介護人材の確保

7,989 千円

·介護人材確保(特別会計)

(7) 介護保険事業の円滑な運営 42,366 千円 ① 介護サービス情報の公表 (特別会計) 24,697 千円 (特別会計) 24,697 十円 【新規】② 介護認定審査会ペーパーレスシステム運用(特別会計) 17,669 千円 介護認定審査会委員へタブレット端末を貸与し、審査会資料のペーパーレス 化等を図る。 (8) 次期「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定 4,386 千円 3,007 千円 ① 高齢者保健福祉計画策定 ② 介護保険事業計画策定(特別会計) 1,379 千円

1 事	『業名	介護予防・日常生	活支援総合事業	ŧ	ひとの暮らし					
2 当	台初予算額	3, 112, 983 千円	3 担当局	健康福祉局						
4 事	事業目的									
に支	高齢になっても心身ともに健康で生きがいを感じながら生活できるよう、介護予防に対する一人ひとりの取組みと、地域で介護予防などに取り組むことができる環境づくりを進める。									
5 事	¥概要									
(1) ① ② ③ ④	2,963,878 千円 781,259 千円 540 千円 1,804,664 千円 52,293 千円 42,204 千円 10,089 千円 325,122 千円									
(1	一般介護予) 介護予防) 介護予防 ・介護予防	149, 105 千円 92, 410 千円 43, 379 千円 1, 625 千円								

・介護予防月間等

1,625 十円 1,020 千円

・シニア世代向け介護予防栄養講座

32,687 千円

・地域包括支援センターによる介護予防教室・市民協働フレイルチェック

6,014 千円

地域でフレイルチェックを行うサポーターやトレーナーを養成し、通いの場等において総合的なフレイルチェックを展開する。

【新規】・ICTを活用したフレイル健診

1,886 千円

検査から判定のプロセスにICTを活用し、フレイルのリスク度を数値化することで、フレイル状態となっている高齢者の早期発見、必要な支援に繋げる。

·介護予防地域健康教育

147 千円

③ 担い手づくり・活動の場づくり

8,273 千円

・介護予防自主グループ支援

6,281 千円

・シニア世代向け健康づくり講座

1,992 千円

④ 地域リハビリテーション活動支援(特別会計)

5,043 千円

・健康づくり応援等

2,185 千円

・フレイル予防アウトリーチ支援

2,198 千円

フレイル状態になる可能性の高い高齢者を早期に発見するため、生活の 場にリハビリテーション専門職等が出向いてアウトリーチ支援を実施す る。

・ 地域活動の活性化支援

660 千円

		ひとの暮らし			
2 当初予算額	604,666 千円	3	担当局	健康福祉局	

「高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」に基づき、要介護状態となった高齢者が施設や地域において適切に介護サービスを受けることができるよう、着実に高齢者福祉施設の整備を促進し、介護サービス基盤の充実を図る。

5 事業概要

(1) 高齢者福祉施設等整備事業費補助

311,016 千円

① 広域型特別養護老人ホーム整備(令和3年度選定分)

306,000 千円

·太白区茂庭台中学校区(新設) (100床) ② 施設整備応募事業者公認会計士調査委託

5,016 千円

(2) 高齢者福祉施設等開設準備経費補助

293,650 千円

1	事業名	地域づくりパート	ひとの暮らし			
2	当初予算額	612,301 千円	3	担当局	市民局、各区	

誰もが安全安心に暮らし続けられるまちの実現に向けて、地域コミュニティの中核を担う町内会の支援拡充を図るとともに、地域団体やNPO、事業者など多様な主体が地域の実情に応じて協働して行う取組みを推進する。また、仙台市市民活動サポートセンターの運営や各種事業を通じ、協働の理解促進、交流や情報発信の支援等に取り組み、より多くの市民に協働まちづくりの輪を広げていくような環境づくりを図る。

5 事業概要

(1) プロセス支援

123,826 千円

① 地域診断・課題発掘等支援 3,100 千円 区役所、総合支所のまちづくり担当部署が地域において機動的に活動できるよう、それぞれの地域の実情に合わせ、必要とされる支援を行う。

② 地域協働サポートプログラム 1,500 千円 まちづくり活動に関する専門的な人材「まちづくりコーディネーター」を地域に派遣し、住民や多様な主体が行う課題解決の取組み等を支援する。

- ③ 地域づくりパートナープロジェクト推進助成 13,348 千円 地域課題の現状分析・調査や、複数団体の連携・協働で行われる取組み等に 対して必要な経費を助成する。
- ④ 市民協働事業提案制度

18,318 千円

⑤ 区民協働まちづくり 各区において、区民との協働により、地域の課題解決や活性化などにつながるさまざまな事業を企画・実施するとともに、市民団体が行うまちづくり活動に対して助成を行う。

(2) パートナー強化

482,241 千円

① 地域課題解決プロボノ活用 1,005 千円 課題を抱える地域団体やNPO等に、専門的なノウハウやスキルを持ち社会 貢献活動に取り組みたいと考える市民(プロボノ)をつなぎ、協働で課題解決 に取り組む。

- ② 町内会等住民自治組織支援・体力強化 292,036 千円 市民が安心して心豊かな地域生活を営む基盤となる町内会などの活性化・持続性の強化を図るため、財政的支援、表彰、町内会の運営に資する研修などを実施する。
- ③ 市民活動サポートセンター運営管理 184,837 千円 市民活動サポートセンターの運営管理を行うとともに、市民活動の促進及び協働の推進に関する各種事業を実施する。
- ④ 若者が活躍するまちづくり 若者が参加する実践型プログラムである「仙台まちづくり若者ラボ」を実施するほか、若者団体の社会貢献活動を表彰する「仙台若者SDGsアワード」などを実施する。
- (3) バックアップ機能

6,234 千円

① 事例集等作成

2,500 千円

町内会運営や地域活動の好事例を集めた事例集等の作成を通して、町内会に対するバックアップ機能を強化する。

 ② 地域団体連携促進 市民センターを拠点としながら、地域団体等との協働により、地域づくりに 資するネットワークの形成を図る事業を実施する。 ③ 協働推進人材育成

1	事業名	地域福祉の推進					ひとの暮らし
2	当初予算額	1,313,758 千円	3	担当局	健康福祉局、	環境局	
4	事業目的						
		ええあいのまち推進っ 前の生活困窮者に対す					
5	事業概要						
	福健①②③④⑤ ⑥⑦⑧ ⑨ ⑩⑪⑫⑬ に祉せボ小日成認、市コ民民民民災ひ再24属」関サんラ地常年知成民ミ生生生害と犯時性の関サんラ地常年知成民ミ生生生生害と犯時性のすーだン域生後症年後ュ委委委委時に防間を入るという福活見《後見二員員員員要や山気問題	成で大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	く進プ補事 包係 カ費民 民 進 り後 たさラ助業 える 一補生 生 一の	ばれい 費 た専 配助委 委 等め、る推 補 方門 置等員 員 受市よ進 助 が職 活 協 け 入民名 (1) (2) (3) (4) (4) (5) (4) (5) (6) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	が相互に支え合うが相互に支え合うです。 これで 生路発 する これで おり がって ないる がって かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんし	う 仕組 さ と 強化 1 2 。 こ 設る。	230 千円 69,611 千円 19,276 千円 52,554 千円 23,335 千円 3,335 千円 3,335 千円 14,081 千円 14,081 千円 2,574 千円 3,138 千円 405 千円 12,336 千円
	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	拝者自立支援 ₹支援・就労準備支援 詳者アウトリーチ支援 ☆給付金支給 詳支援	員 急等立居運 ブに	援 対事相談 生活への移 等 業に協力 私難を抱え	センター「わん? 8行を支援する。 するなど食品ロン	135 18 134 14 1 33 第 第 第 25 スの削減	%」や福 ,546 千円 ,961 千円 3,000 千円 域に積極的

1	事業名	ユースチャレンジ	ひとの暮らし			
2	当初予算額	10,360 千円	3	担当局	市民局、各区	

若者がまちづくりや課題解決に取り組む機会を提供するとともに、若者からの提案を積極的に取り入れる環境づくりを行うことで、若者のアイデア等を生かしたまちづくりを推進する。

5 事業概要

(1) 若者が活躍するまちづくり

4,363 千円

若者が参加する実践型プログラムである「仙台まちづくり若者ラボ」を実施するほか、若者団体の社会貢献活動を表彰する「仙台若者SDGsアワード」などを実施する。

- (3) みやぎの・まちづくり若手人材育成支援 959 千円 次代を担う若手人材の育成を目的として、セミナーやワークショップ開催等を通 したまちづくりの知識やノウハウの蓄積を図るとともに、地域の若手同士の交流の 機会を創出し、ネットワークづくりを促進する。
- (4) わかばやし地学連携推進 2,228 千円 東北学院大学五橋キャンパス開学(令和5年4月)を機に、これまで構築してき た連携・協働関係をさらに進め、区内全域での課題解決や地域活性化を図る。
- (5) たいはく若者まちづくりフォーラム 476 千円 若者のまちづくりに対する意識の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成及 び地域のまちづくり活動を推進するため、地域と大学研究室とのマッチングや活動 支援を行う。また、東北工業大学と共同で、学生を対象にまちづくりをテーマとした講座を開講する。
- (6) 大学連携地域づくり

1,704 千円

- ① いずみ絆プロジェクト支援 1,000 千円 泉区内及び近隣にある6大学の学生が行う地域課題の解決や地域づくり活動に要する経費を助成し、学生の創造性と意欲ある活動を支援する。
- ② 大学間の交流促進及び泉6大学まちづくりフェスティバル開催 704 千円 地域づくり活動に取り組む学生を対象に、学生間の交流や情報共有の機会を 設けることにより、学生による地域づくり活動の拡充と大学・地域連携の促進 を図る。また、いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動成果を広く 市民に周知するとともに、学生や地域団体等関係者の交流や連携強化を図る。

1	事業名	市民センターによ	ひとの暮らし				
2	当初予算額	24,100 千円	3	担当局	教育局		
4	事業目的						

地域の多様な活動を担う人材の育成や地域の諸団体と関係機関とのコーディネート、地域情報の収集・提供などを行うことにより、市民自らが地域課題に向き合い住み良いまちづくりにともに取り組むことができるようにする。

5 事業概要

(1) 住民参画·問題解決型学習推進

2,287 千円

各区中央市民センターのコーディネートのもと、住民と市民センターの協働により地域課題を発見し、その課題解決への取組みを学び、実践する事業を実施する。

① 各区中央市民センターが実施する事業

1,837 千円

・地域元気クラブ(青葉区)

401 千円

・地域の魅力発信プロジェクト(宮城野区)

339 千円 225 千円

・地域の担い手育成「わかばやしふるさとプロジェクト」(若林区)・太白おとなのチカラ(太白区)

384 千円

・地域いきいきプロジェクト(泉区)

488 千円

② 生涯学習支援センターが実施する事業

450 千円

・5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等

(2) 子ども参画型社会創造支援

1,711 千円

小学校中学年の児童から中学校・高等学校の生徒まで、子どもたちがそれぞれに 地域社会の構成員としての意識を育みながら成長していくことを目指し、子どもた ち自身が主体的に参画し、子どもならではの役割と可能性を自由に発揮できる事業 を実施する。

① 各区中央市民センターが実施する事業

1,241 千円

・地域盛り上げ隊 (青葉区)

168 千円

・宮城野区子ども参画プロジェクト(宮城野区)

386 千円

・若林区子ども参画・ボランティア事業(若林区)

186 千円

・たいはくキッズリーダー育成事業(太白区)

359 千円

・子どもまちづくり企画室(泉区)

142 千円

② 生涯学習支援センターが実施する事業

470 千円

・5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等

(3) 若者社会参画型学習推進

1,479 千円

若者が地域づくり活動への参加や様々な人々との学び合いを通じて、身近な地域をより良くすることへの意識を高め、自発的・主体的に行動することを学ぶ事業を実施する。

① 各区中央市民センターが実施する事業 ・ 芸者によるまなべくり実践塾 (書葉区) 1,285 千円

・若者によるまちづくり実践塾(青葉区)

309 千円

・まいぷろ(宮城野区)

256 千円

・仙白園プロジェクト・人(若林区)

229 千円

・仙台学生ネットワーク事業「つながりんぐ」(太白区)

191 千円

ICP (イズミ・コミュニティ・プロジェクト) (泉区)

300 千円

② 生涯学習支援センターが実施する事業

194 千円

・5区事業に関わる連絡調整や広報、成果報告会の開催等

(4) 学びのまち仙台市民カレッジ 地域づくりを牽引する人材を育成するため、市民を対象に、地域資源や地域課題、現代的課題等をテーマとした講座を実施する。 ・市民プロデュース講座等
(5) 学習情報提供 17,735 千円 学習情報レファレンスシステムの運用管理を行い、各市民センターが主催する講 座や生涯学習に関する情報等をホームページ等で提供・発信する。

1	事業名	市営住宅建設等				ひとの暮らし
2	当初予算額	4,918,241 千円	3	担当局	都市整備局	
4	事業目的					

老朽化した市営住宅の建替・改善事業等を計画的に進める。

5 事業概要

(1) 市営住宅建設

4,910,409 千円

仙台市営住宅長寿命化計画等に基づき、市営住宅の建替・改善事業等を計画的に 実施する。

① ストック総合改善 ・住戸内バリアフリー化 ・エレベーター設置工事 ・市営住宅長寿命化改修 1,436,080 千円 60,137 千円 423,862 千円 952,081 千円

② 鶴ケ谷第二市営住宅団地再整備推進

3,474,329 千円 2,519 千円

・環境影響評価 ・第一工区新築工事

3,419,778 千円

·第一工区工事監理業務

52,032 千円

(2) 市営住宅団地建替方針検討

7,832 千円

既存の市営住宅の多くが、今後建替時期を迎えるに際し、団地ごとの建替時期を 考慮した最適な建替方針を検討する。

1	事業名	地域施設整備				ひとの暮らし
2	当初予算額	5,842,619 千円	3 担当	有局 市	民局、各区	
4 =	事業目的					
		る活動・交流の拠点 等の整備を推進する		化センター	- 、市民センタ	ー、コミュニ
5	事業概要					
(1) 【新規】(市民センタ ① 生出地域 事 業 設 計	一整備 複合施設建設設計(年 次 令和5年 費 等 27,026千	度	Zンター)		460,385 千円
	事 工 事	センター大規模修繕年次 令和4~費等 332,650章民センター大規模修年次 令和5~	· 5 年度 千円 :繕			
	工 事 松陵市民 事 業 工 事	費等25,946千センター大規模修繕令和5~年次令和5~費等33,940千	円 26年度 円			
【新規】(【新規】(事 業 設 計 ⑥ 黒松市民	:センター大規模修繕 年 次	· 度 · 円			
【新規】(設計長命ケ丘事業設計	年次 令和5年費 費等 13,568千元 市民センター大規模年次 令和5年費等 費等 14,551千元 センター 令和5年	円 修繕設計 度 円	E 60館	開館	
	旭ケ丘市民	公共施設整備 センター別棟を、 地盤調査等を行う。	(仮称)青	葉障害者福	手祉センターと の	173,199 千円 の合築により整
, ,	事 工 事	造センター大規模修 年 次 令和4~ 費 等 3,309,33	· 5 年度 39千円			4, 165, 837 千円
【新規】	事業工事	化センター大規模修 年 次 令和5~ 費 等 806,881 ⁻⁶ センター大規模修繕 年 次 令和5~ 費 等 49,617千	6年度 千円 設計 6年度			

706,391 千円

(4) コミュニティ・センター整備 【新規】① 小松島コミュニティ・センター改築設計 業年次 令和5年度~令和6年度 計費 等 19,796千円 2 原町コミュニティ・センター大規模修繕 事業年次 令和 4 ~ 5 年度 工 事 等 187,992千円 岡田コミュニティ・センター大規模修繕 (3)

事 業 年 令和5年度 次

事費 103,206千円 工

沖野コミュニティ・センター大規模修繕 4

令和5年度 事 次 業 事費 等 146,098千円

遠見塚コミュニティ・センター大規模修繕設計 【新規】⑤

令和5年度 業 次 費 等 設 計 7,891千円

大野田コミュニティ・センター別館大規模修繕 (6)

令和5年度 次 事 費 34,533千円 工

人来田コミュニティ・センター大規模修繕 $\overline{7}$

業年次 令和5年度 事 費 等 103,787千円

【新規】⑧ 芦の口コミュニティ・センター大規模修繕設計

事業年次 令和5年度 10,746千円

南光台東コミュニティ・センター大規模修繕 (9)

事業年次 令和5年度 工事 費 等 92,342千円

(5) コミュニティ施設等整備

80.932 千円

コミュニティ・センターや地区集会所などの身近な地域施設の緊急的な修繕等の 予算を計上する。

(6) 地域生活関連整備

255,875 千円

道路や公園、街灯などの身近な公共施設の緊急的な修繕等の予算を計上する。

1	事業名	交通安全対策			ひとの暮らし
2	当初予算額	3,400,653 千円	3	担当局	市民局、建設局、各区
4	事業目的				

総合的な交通安全対策として、交通安全教育などのソフト施策のほか、市民が日常的に利用する生活道路の交通安全対策等を実施する。また、「誰もが安全・安心に楽しく自転車を利用できるまち せんだい」を目標とし、自転車利用者のルール遵守・マナー向上に取り組むとともに、ハード面の整備を進めることで、安全・安心な自転車利用の実現を図る。

5 事業概要

(1) 交通安全対策

12,430 千円

① 交通安全対策 総合的な交通安全対策を実施するとともに、年齢層に応じた効果的な交通安全教育や自転車の安全利用促進を図るための啓発活動、安全利用の実態調査等を実施。また、仙台市交通指導隊による交通安全活動を実施する。

② 自転車利用環境整備の推進 3,588 千円 平成27年度策定の「仙台市自転車走行空間における法定外表示設置基準等」に ついて、その後の環境変化等で生じた課題の解消を目的に、事例調査や最新の 技術的知見を踏まえた基準等の改正案を作成する。

(2) 自転車通行空間整備

113,100 千円

「仙台市自転車の安全な利活用推進計画」において位置づけられている「自転車ネットワーク路線」及び「あんしん通行路線」を整備する。

(3) 地域生活道路等整備

3,275,123 千円

市民生活の基盤となる生活道路について、子どもをはじめとした市民が地域で安全・安心に過ごせる環境づくりのため、交通安全対策や歩道整備、道路改良などを実施する。

1	事業名	公共交通活性化等	ひとの暮らし		
2	当初予算額	527,310 千円	3	担当局	まちづくり政策局、財政局、都市 整備局
4	事業目的				

将来にわたりにぎわいが持続し、暮らしやすいまちづくりを進めるため、「せんだい都市交通プラン」に基づき、鉄道やバスなど公共交通を中心とした交通体系の構築とまとまりのある都市形成に取り組んでいく。

5 事業概要

(1) 公共交通活性化推進

285,629 千円

東西線結節駅周辺におけるバス100円均一運賃制度などの利用しやすい運賃施策の 実施や、住民・転入者・学生等に対するモビリティ・マネジメント施策「せんだい スマート」により、自動車から公共交通利用への転換を図るなど、持続可能な公共 交通ネットワーク形成に向けた取組みを推進する。

(2) 南北線バリアフリー化推進

107,568 千円

第3期仙台市交通局バリアフリー特定事業計画に基づく南北線の施設整備について、交通事業者への補助等を行う。

(3) 地域交通運行確保·運行支援対策

119,968 千円

地域住民や各種団体などとの協働により、地域交通を確保するための取組みを支援する。また、住民・利用者、バス事業者、行政の三者による意見交換会を実施する。

① 地域交通運行確保·運行支援

47,763 千円

② 地域交通試験運行等事業費補助

67,853 千円

③ 地域の移動手段の確保について考える意見交換会

3,337 千円

④ その他地域交通運行確保・運行支援

1,015 千円

(4) 仙台MaaS推進

14,145 千円

移動の目的となるイベントやスポット情報と公共交通情報を面的に発信するデジタルマップの導入等、仙台MaaSの利便性向上を図る。

1	事業名	地域安全対策				ひとの暮らし
2	当初予算額	85,657 千円	3	担当局	市民局、各区	
4	事業目的					

市民が安全で安心して暮らせる街の実現のため、防犯対策や、迷惑行為防止に向けたマナーアップを推進する。

5 事業概要

(1) 安全安心街づくり

7.919 千円

安全で安心して暮らせる街の実現のため、行政・民間団体・市民の協働により、地域ぐるみの防犯活動等を推進する。

(1)	歩くボランティア	894 千円
2	子どもの安全対策	493 千円
3	自主防犯活動地区支援	1,250 千円
4	安全安心街づくり推進会議等	1,064 千円
(5)	国分町地区環境浄化推進	192 千円
6	落書き防止	304 千円
7	その他防犯活動普及・啓発等	3,722 千円

(2) 防犯対策

35,923 千円

市民の安全確保のため、県警や仙台市防犯協会連合会等の団体と連携を図りながら、犯罪の防止と環境の浄化に努めるとともに、犯罪被害者への支援を行う。

① 仙台市防犯協会連合会等補助

11 7。 24,266 千円

② みやぎ被害者支援センター補助

3,600 千円

③ 地域安全啓発・広報等

1,057 千円

④ 防犯カメラ設置等助成

7,000 千円

(3) 歩行喫煙等防止対策

1,813 千円

「仙台市歩行喫煙等の防止に関する条例」に基づき、たばこの火の危険性を改めて周知するなど、歩行喫煙等防止のための対策を行う。

(4) 空家等対策

18,526 千円

「空家等対策の推進に関する特別措置法」及び「仙台市空家等の適切な管理に関する条例」に基づき、管理不全な空家等の改善を図る。

また、所有者等による自主的な改善を促す施策及び所有者等への空家化抑制に関する情報提供・啓発等を実施する。

① 特定空家等除却促進補助

7,500 千円

そのまま放置すれば倒壊等著しく保安上危険となるおそれのある特定空家等の除却を促進し、市民が安全に安心して暮らすことのできる生活環境の保全を図るため、所有者等に対し建築物の除却工事に要する費用の一部を補助する。

② 財産管理人選任申立て

1,006 千円

相続人不存在、所有者所在不明のため管理不全となった空家等について、財産管理人の選任を家庭裁判所へ申し立てる財産管理人制度を活用し、空家等の適正な管理に関する取組みを促進する。

③ その他空家等対策

10,020 千円

(5) 客引き対策

21,476 千円

「仙台市客引き行為等の禁止に関する条例」に基づき、街頭啓発活動や禁止区域の表示などを行い、魅力と活力のある安全で快適な街の実現を目指す。

1	事業名	消費者支援				ひとの暮らし
2	当初予算額	33,904 千円	3	担当局	市民局	
4	事業目的					

消費者利益の擁護を図りながら、自立を支援していくとともに、消費者が安心して 豊かな消費生活を営むことができる社会、消費者が公正かつ持続可能な社会の形成に 積極的に参画する「消費者市民社会」の構築を目指し、消費生活の一層の安定と向上 を図る。

5 事業概要

(1) 消費者行政の企画・調整

4,297 千円

消費生活の安定と向上に関する事項を審議する仙台市消費生活審議会の運営など、本市の消費者行政全体の企画・調整を行う。

企画調整

306 千円

② 消費生活センター運営費等

3,991 千円

(2) 消費者教育・啓発の推進

22,813 千円

ライフステージに応じた消費者教育・啓発を行う。また、持続可能な社会づくり のためのライフスタイルを推進する。

① 学校における消費者教育の推進

15,566 千円

② 地域等における消費者教育・啓発の推進

1,989 千円

③ 持続可能な社会を目指す消費者教育・啓発の推進

3,458 千円

④ 消費者団体等への活動支援

1,800 千円

(3) 消費者被害の防止及び救済

3,990 千円

消費者被害を未然に防止するため、適時適切な情報提供を行うとともに、相談窓口の周知を行う。また、多様化・複雑化する相談内容に対応するため、消費生活相談員の資質向上に努める。

① 消費生活相談及び救済

1,851 千円

② 消費生活相談窓口の周知及び情報提供

982 千円

③ 消費生活相談員レベルアップ

1,157 千円

(4) 高齢者等特に配慮を要する消費者への対応

2,804 千円

特に配慮を必要とする高齢者・障害者の支援を行うため、高齢者やその見守りを行う支援者に対する取組みを推進する。

1	事業名	多文化共生推進				ひとの暮らし
2	当初予算額	41,180 千円	3	担当局	文化観光局	
4	事業目的					

国籍や民族の異なる人々が互いの文化的差異を認め合いながら、平常時・災害時に 関わらず地域社会の構成員として共に安心して生活していくことができるよう、関係 機関と連携を図りながら地域における多文化共生を推進する。

5 事業概要

(1) 仙台多文化共生センター運営

19,200 千円

外国人住民の相談対応や情報提供等を行うほか、大規模災害発生時の災害多言語 支援センターの運営や、災害時言語ボランティアの育成を行い、外国人住民が安心 して暮らせるまちづくりを推進する。

- (2) (公財) 仙台観光国際協会補助 16,385 千円 (公財) 仙台観光国際協会において実施する、多文化共生事業に対する補助を行う。
- (3) 外国人が暮らしやすいまちづくりの推進 5,595 千円 (公財) 仙台観光国際協会と連携し、外国人住民向けの情報発信の拡充や、区役 所等行政窓口におけるサービス向上を図る。

1	事業名	学都推進			ひとの暮らし
2	当初予算額	10,001 千円	3	担当局	まちづくり政策局、環境局、青葉 区、若林区、太白区、泉区
4	事業目的				

地域や市民に大学等の知的資源を還元する学都をめざし、学都仙台コンソーシアムの運営支援などにより、大学・市民・企業・行政等の幅広い領域での連携を推進するとともに、学都の魅力を広く発信する。

5 事業概要

(1) 学都仙台コンソーシアム運営等補助 3,227 千円 学都仙台コンソーシアムの運営を支援し、学都の魅力の内外への発信等を促進す るため、運営費及び事業費の一部を補助する。

(2) 環境学習講座の実施 1,736 千円 大学、NPO、行政等が学校や町内会などへ出向いて行う環境学習講座を実施す る。

(3) 学生の参加による地域づくり推進 大学等の学生団体と町内会等の地域団体をマッチングし、学生が地域活動に参加することで、地域の活性化を図る。

(4) わかばやし地学連携推進 2,228 千円 東北学院大学五橋キャンパス開学(令和5年4月)を機に、これまで構築してき た連携・協働関係をさらに進め、区内全域での課題解決や地域活性化を図る。

(5) たいはく若者まちづくりフォーラム 476 千円 若者のまちづくりに対する意識の高揚とまちづくりの担い手となる人材の育成及 び地域のまちづくり活動を推進するため、地域と大学研究室とのマッチングや活動 支援を行う。また、東北工業大学と共同で、学生を対象にまちづくりをテーマとした講座を開講する。

(6) 大学連携地域づくり

1,704 千円

- ① いずみ絆プロジェクト支援 1,000 千円 泉区内及び近隣にある6大学の学生が行う地域課題の解決や地域づくり活動 に要する経費を助成し、学生の創造性と意欲ある活動を支援する。
- ② 大学間の交流促進及び泉6大学まちづくりフェスティバル開催 704 千円 地域づくり活動に取り組む学生を対象に、学生間の交流や情報共有の機会を 設けることにより、学生による地域づくり活動の拡充と大学・地域連携の促進 を図る。また、いずみ絆プロジェクトに取り組む団体等による活動成果を広く 市民に周知するとともに、学生や地域団体等関係者の交流や連携強化を図る。

1	事業名	人材育成機能・糺	ひとの暮らし			
2	当初予算額	21,807 千円	3	担当局	総務局、市民局	
4	事業目的					

時代の変化を的確に捉え、前例のないことに果敢に挑戦する職員を育成するため、職員研修の充実や効果的な人事管理などによる職員の意欲向上、多様な主体と連携や調整を行う能力開発などを進めるとともに、適正な事務執行への意識向上や風通しのよい職場づくりを進め、コンプライアンスの推進などを通じた組織風土の改革、組織力の強化を図っていく。

5 事業概要

(1) 職員の主体的な成長を支援する研修・能力開発 11,362 千円 職員が必要な経験や能力、知識、資質などの具体的なイメージを持って、自ら計 画的に能力開発に取り組めるよう、組織的なOJTや研修体系等の整備、自己啓発 等の支援を行い、主体的なキャリア形成を支援する。

① キャリア研修 1,863 千円 【新規】② 定年延長選択職員研修 866 千円 ③ OJTに関する研修 1,101 千円 ④ 上司力向上研修 202 千円 404 千円 ⑤ 実務研修講師力向上研修 ⑥ 職場研修支援 1,260 千円 ⑦ 企画提案型職場研修支援 200 千円 ⑧ 自主研修援助 513 千円

(2) 計画的・効果的な人材マネジメント

3,631 千円

4,953 千円

職員が適性を生かし知識や技術を向上させ、その能力が発揮されることによって 組織全体の力を高めていくため、人材育成の体制整備と併せ、配置・昇任や人事評 価など人事制度を活用した計画的かつ効果的な取組みを推進する。

① 人事評価者研修

570 千円

② マネジメント研修

⑨ 国内·海外派遣研修

3,061 千円

(3) 能力を発揮できる職場環境づくり 4,014 千円 職員一人ひとりが能力を十分に発揮して生き生きと仕事をすることで、組織の成 長と活性化を図るため、組織風土を含めた職場の環境づくりに取り組む。

【新規】① 適正事務の確保に向けた研修の充実

3,333 千円

② チーム力向上研修 (オンデマンド型)

200 千円

③ ワーク・ライフ・バランス研修

301 千円

④ 子育て推進・女性職員活躍推進プランに係る取組み

180 千円

(4) コンプライアンス推進

2,066 千円

市民との強固な信頼関係を構築し、職員一丸となって、全力で仕事に取り組む市役所を目指し、職員研修、仙台市コンプライアンス推進委員会の運営、職員公益通報制度の運用等によって、職員一人ひとりのコンプライアンス意識の浸透・強化や、職員が生き生きと働ける職場づくりに努めるとともに、内部統制制度と連動しながら、適正事務の確保に向けた取組みを推進する。

(5) 協働推進人材育成

734 千円

職員の市民協働や市民活動に関する理解を深めるために研修を実施する。

1	事業名	観光振興				魅力創造と発信
2	当初予算額	1,610,583 千円	3	担当局	文化観光局	
4	事業目的					
		けた各種情報発信や、 内な魅力を高めること 。				
5	事業概要					
【新夫	化に ① ② ③ 化に ① ② ③ 化に ① ② ③ 4 助 た民 西 工 体 観 仙 言 漫 ナ 交 A 市 戦間 部 単 ア プ 地 観指・ト人に 宿 1 の ⑥ ⑦ 8 9 の りゅう ※ 図 り ロ 域 光 導 ア コ 口 よ 消	は 対 制出 が が が が が で が で で で で で で で で で で で で で	らやカ) と専用推 証基報新隊 設向門し進 事づ	発信を行い 関参入等の 置推進 け、DMG 家 に ま を 誘 を 大 、 ま を し 、 ま え 、 ま え 、 ま 、 ま 、 ま 、 ま 、 ま 、 ま 、 ま	ハ、誘客及び消費)支援を行う。)))) の形成・確立計 :援を行う。	促進を図るととも 48,000 千円 3,000 千円 10,055 千円 6,610 千円
	② 仙台・青③ SEND④ 大型観光	相催支援 フまつり協賛会負担金 サンリ開催補助 OAI光のページェン エイベント事業継続及 こつり等開催支援	ト開作		前助	167,582 千円 35,000 千円 32,000 千円 30,000 千円 47,586 千円 22,996 千円
	行 ① ② ② ② ③ ④ ④ ③ ④ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ で の の の の の の の の の の の の の	、を明確化し、多彩だり、国内からの誘客といいけずーを活用した回復に合わせた就が が関係に合わせたががないでは がは観光キャンペインが がタルマーケティング はでいる。 はでいる。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	促進 プロプ 地進 推進	を図る。 モーション ロモーショ	· ン	611,562 千円 プロモーションを 10,570 千円 11,883 千円 20,000 千円 12,699 千円 4,502 千円 32,820 千円 15,174 千円 8,107 千円 389,990 千円 105,817 千円

(4) 受入環境整備

316, 297 壬円

来訪者が安心・快適に過ごせるような滞在環境を整備することで、観光客の満足 度の向上やリピーター客の増加を通じた観光客数の増加を図る。

① 市内中心部における受入環境整備

103,002 千円

【新規】② 秋保ビジターセンター長寿命化

110,807 千円

秋保ビジターセンターの大規模改修を機に、生涯学習の拠点としても活用し やすい施設を目指し、県立二口渓谷エリアの自然の魅力を発信するため、快適 な滞在スペースの実現と展示内容の充実化を図る。

③ 西部地域における受入環境整備

33,587 千円

④ 東部地域における受入環境整備

43,000 千円

⑤ 青葉山公園を活用した交流促進

19,901 千円

【新規】⑥ 秋保大滝・二口エリア観光施設等管理運営FS調査 秋保大滝・二口エリアの観光施設等管理運営について、民間活力導入による

5,000 千円

事業実施の可能性を判断するための、FS調査を実施する。 【新規】⑦ G7仙台科学技術大臣会合開催に合わせた受入環境整備 1,000 千円

G7期間中に、おもてなしとして磊々峡ライトアップを実施し、来仙いただ いた各国関係者や国内関係者へ仙台の魅力を発信する。

(5) インバウンド推進

120,567 千円

本市への外国人観光客の更なる誘客を図るため、外国人に訴求する観光コンテン ツや受入環境の充実を図るとともに、国・地域別の嗜好やニーズ等に応じた効果的 なプロモーションを展開する。

【新規】① 訪日旅行再開を契機としたプロモーション

仙台・東北の観光コンテンツを含む旅行商品を造成・販売するとともに、外 国人観光客向けキャンペーンを実施し、消費拡大及び周遊観光の促進を図る。

タイ・台湾トップセールス 【新規】②

タイ・台湾において市長等によるトップセールスを行うとともに、市内事業 者との連携により現地セールスを実施する。

③ タイや台湾などを対象とした戦略的なプロモーション

29,904 千円

【新規】④ 欧米における東北プロモーション

1,500 千円

東北観光推進機構との連携により旅行会社・メディア等を招請し、北海道・ 東京等の人気観光地と組み合わせたルートを欧米市場向けにPRする。

⑤ Web及びSNS等による誘客促進

18,419 千円

⑥ 首都圏プロモーション

1,765 千円

⑦ インセンティブツアー等誘致

1,217 千円

⑧ 路線維持拡大のための相互交流促進

1,000 千円

【新規】⑨ VTuberを活用したコンテンツの造成

10,400 千円

海外で人気の高いVTuberを活用し、沿岸部施設とのコラボイベントを 実施するとともに、沿岸部周遊ツアーの造成及び動画によるPRを行う。

⑩ インバウンド受入環境の充実

7,592 千円

① その他インバウンド推進

8,277 千円

(6) MICE推進

83,599 千円

国際会議等のコンベンションや、企業系会議等をターゲットとした誘致セールス に取り組むとともに、会議等の受入環境の充実を図ることにより、更なる交流人口 の拡大及び地域経済の活性化を図る。

① 企業内会議・研修会等の誘致

8,597 千円

② コンベンション誘致インセンティブ

48,400 千円

【新規】③ 青葉山エリアを活用したMICE参加者の回遊促進 3,289 千円 本市が誘致した大規模国際会議において、仙臺緑彩館を会場にレセプション を開催し、青葉山エリアの魅力発信及び参加者の満足度向上を図る。

④ MICE受入環境整備

5,568 千円

⑤ その他MICE推進

17,745 千円

(7) 仙台国際センター施設整備 施設の長寿命化等に係る大規模改修工事に向け、設計を実施する。	168,043 千円
(8) G 7 仙台科学技術大臣会合開催支援等 令和5年5月に仙台市秋保地区で開催されるG 7 仙台科学技術大臣 開催地として会合開催支援や開催機運の醸成などを行い、本市の科学 や仙台・東北の魅力を国内外に向けて発信する。	57,420 千円 豆会合に向け、 ≤技術の取組み

1	事業名	東北連携推進					魅力創造と発信
2	当初予算額	209, 255 千円	3	担当局	経済局、文	化観光局	j
4	事業目的						
		- 発展に向けて、東北の に及び地域経済活性化 -			系団体等とのi	重携を強位	化し、東北の
5	事業概要						
【新規	を	つり及び祭りコンテン りコンテンツを活用し まつり 方連携による夏祭りを 点とした東北周遊の促 力発信拠点の活用や は力の発信拠点を活用し は力をした東北周遊促	よ光一ロオー担 ツ、 活ー進捗 た進り客クーン 金ーをプー 用ールー情	の化カラ 舌ロ し 一 報東にルイ 用モ た ト ぞ北よツン しー 観 の 信間る一観 アミッチ 光 発	Eを促進 (ロン) 産 (ボズ) キーヤー (ロン) で (ロン) で (u) で (u) で (u) で (u) で (u) で (u) で (u) で	, で、東北 , ョン , 本市を;	3,545 千円 13,166 千円 13,420 千円 3,600 千円 25,000 千円 11,810 千円 29,226 千円 への誘客を促 18,523 千円 10,703 千円 34,884 千円 起点とした東 7,300 千円 20,084 千円
【新規	 (4) 方①②③ 等を 東東全 ア する で行東 北北体「東起研大ッソ東山る。 U福発う北 ののの新北業究学プー北形就 I 祉 業 完学プー北形就 I 機	自治体等との連携に引着 との 連携取り 連携 を との は た な ら に か ら に か ら に か ら に か ら で が で が で が で が で が か ら で が か ら で が か ら が で が か ら が で が か ら が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が で が か が が か が が か が か	体 りみ開 成ビプ・ 連産 連開と 、を催 ジロ支 携業 携支	の 「行 ネグ爰 しの 分爰 ・ 大 大 大 大 大 大 大 大 大 り 、 大 り 、 大 り 、 大 り 、 大 り 、 り り り り	フークを活用 経済成長戦略2 出するため、 施する。 地方の学生向に	したプロ ³ 2023」で 研究開発3 けに地元2	T-ション 7,500 千円 74,604 千円 74,604 千円 8げる東北地 4,570 千円 520 千円 6,900 千円 35,000 千 型スタート 19,322 千円 200 参進 1,000 本 1,000 千円 1,000 千円 3,104 千円
		マイ経済交流サポート					1,734 千円

10	タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援	1,754 千円

1	事業名	仙山連携推進			魅力創造と発信
2	当初予算額	5,300 千円	3	担当局	経済局、文化観光局
4	事業目的				

「仙台市と山形市の連携に関する協定」に基づき、山形市と多様な分野で効果的に連携・協力することにより、両市の活力を高め、持続的な発展を図る。

5 事業概要

(1) 仙山観光交流促進

3,600 千円

両地域で行われる大型観光イベント等に観光や物産のブースを出展し、相互の交流推進や域外からの誘客を図る。

(2) 東北の経済産業活性化

1,700 千円

① 東北連携推進

700 千円

山形市及び東北の主要都市と連携し、東北地方の学生向けに地元企業が参加する就活イベントを行い、地域産業の担い手となる人材の確保・定着を促進する。

② UIJターン就職促進(仙山連携分)

1,000 千円

1	事業名	国際姉妹都市等との交流				魅力創造と発信
2	当初予算額	13,798 千円	3	担当局	文化観光局	

国際姉妹・友好都市や協定締結都市との交流事業を実施することにより、友好関係を促進する。

5 事業概要

(1) 国際姉妹・友好都市等との交流 国際姉妹・友好都市等と訪問団の派遣・受入等を行い、相互の友好関係を深め、 交流を図る。

(2) 国際姉妹・友好都市PR 1,682 千円本市の国際姉妹・友好都市をイメージしたラッピングバスを運行するなど、国際姉妹・友好都市のPRを行う。

1	事業名	国内姉妹都市との交流				魅力創造と発信
2	当初予算額	7,169 千円	3	担当局	文化観光局	
4	事業目的					

国内姉妹都市との交流事業を実施することにより、友好関係を促進する。

5 事業概要

(1) 音楽姉妹都市との交流

652 千円

音楽姉妹都市(竹田市、中野市)と訪問団の派遣・受入を行い、音楽を通じた相互の友好関係を深め、交流を図る。

(2) 観光姉妹都市との交流

5,836 千円

観光姉妹都市(徳島市)と両市の伝統行事である七夕まつりと阿波おどり等において訪問団の派遣・受入を行い、観光を通じた相互の友好関係を深め、交流を図る。

(3) 歴史姉妹都市との交流

681 千円

歴史姉妹都市(宇和島市、白老町)と訪問団の派遣・受入を行い、歴史的関係を 基盤とした相互の友好関係を深め、交流を図る。

1	事業名	文化振興			魅力創造と発信
2	当初予算額	552,735 千円	3	担当局	文化観光局、教育局
4	事業目的				

「楽都仙台」や「劇都仙台」の取組みを推進するとともに、市民の主体的な文化芸術活動への支援などを通じて、都市の個性と市民の創造性を生み出す文化芸術の振興を図る。

5 事業概要

(1) 仙台国際音楽コンクール開催準備

44,071 千円

才能ある若い音楽家を輩出し、音楽文化の振興と国際的文化交流の推進に寄与することを目的に実施している「仙台国際音楽コンクール」の第9回(令和7年度)の開催に向けて、出場者の募集を開始するとともに、第8回優勝者の副賞コンサート、学校訪問コンサートなど様々な関連事業を行う。

(2) 仙台クラシックフェスティバル開催

26,856 千円

地下鉄沿線の各ホールにおいて、クラシック音楽の名曲を低料金・短時間で提供する「仙台クラシックフェスティバル」を開催し、クラシック音楽の聴衆拡大及び音楽文化の振興を図り、「楽都仙台」をアピールする。

(3) 仙台ジュニアオーケストラ運営

16,875 千円

音楽芸術の創造者や文化リーダーとなるべき人材を育成し、本市の音楽文化の一層の振興及び発展を図るため、小学校5年生から高校2年生で構成されるジュニアオーケストラを編成し、練習や演奏会を中心とした活動を実施する。

- (4) (公財) 仙台フィルハーモニー管弦楽団運営費補助 316,880 千円 オーケストラとしての様々な活動により、音楽文化の振興発展を図り、文化芸術 の向上に寄与することを目的として設立された(公財) 仙台フィルハーモニー管弦 楽団の活動を支援する。
- (5) 楽都仙台推進 12,258 千円 復興公営住宅への移転後の新たなコミュニティづくりや周辺住民との交流促進等 を目的とした、音楽を通じた交流イベントを開催するなど、音楽の力を活用した事業を実施する。
- (6) 音楽ホール整備検討 38,883 千円 本市の総合的な文化芸術の拠点となる音楽ホールについて、災害文化の創造を担う中心部震災メモリアル拠点との複合整備に向け、基本構想を策定するとともに、基本計画の検討に着手する。
- (7) 舞台芸術振興 8,916 千円 次代を担う劇作家の育成などを目的とした「せんだい短編戯曲賞」や舞台技術関連講座の開催など、演劇が盛んな仙台の地域特性を生かしながら舞台芸術全般の振興を図る。
- (8) 古典芸能振興 2,286 千円 藩祖伊達政宗公の時代から受け継がれる能楽の伝統を背景に、本市における古典 芸能の振興を図るため、その普及・啓発活動を行う。

(9) 文化芸術連携

14,963 千円

地域の文化芸術の振興と地方創生を図るため、仙台クラシックフェスティバルの 開催に合わせた地下鉄駅での市民参加型の地下鉄駅コンサート、青年文化センター を拠点とした文化芸術の公演・普及啓発事業を行う。

(10) (仮称) 仙台市文化芸術推進基本計画策定

9,547 千円

文化芸術基本法において策定が努力義務とされる地方文化芸術推進基本計画を策定するため、外部有識者による検討懇話会の運営ならびにワークショップ等を行う。

(11) 持続可能な未来へ向けた文化芸術の環境形成助成

35,950 千円

仙台の地域における文化芸術の創造力や発信力を高め、まちづくりや人びとの暮らしの課題解決に寄与するため、先進性、独創性、波及効果のある、公益性の高い事業に対し助成する「持続可能な未来へ向けた文化芸術の環境形成助成」を実施する。

(12) せんだい・アート・ノード・プロジェクト

20,000 千円

アーティストが滞在して地域の方々とともにアート作品を作り上げる地域展開事業として、貞山運河の魅力を発信しながら沿岸部の賑わいを創り出すなど各種プロジェクトを実施する。

(13)仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)

5,250 千円

ミュージアムの情報等を紹介する情報紙の発行やSMMAの各種イベント、各施設情報などを発信するポータルサイトの運営等を行う。

また、ミュージアム連携のプラットフォームを生かし、フレキシブルな形でのイベント開催や、他分野と協働した活性化の取組み、市民・クリエーターによるミュージアムの利活用促進事業を実施する。

1	事業名	震災の経験と教訓	の継	承・発信に	こ向けた取り組み 魅力創造と発信
2	当初予算額	241,644 千円	3	担当局	まちづくり政策局、宮城野区、若林 区、教育局
4	事業目的		·		

震災前の地域の暮らしや文化、震災の被災状況や復旧・復興の過程を後世に伝え、 本市や東北における震災の経験や知見を世界へ発信する。

5 事業概要

(1) 震災復興メモリアル

134,956 千円

① 震災復興メモリアル

118,504 千円

「せんだい3.11メモリアル交流館」や「震災遺構仙台市立荒浜小学校」、「震災遺構仙台市荒浜地区住宅基礎」の運営、「中心部震災メモリアル拠点」の整備推進を通じて、東日本大震災の記憶と経験を継承する。

- ・中心部震災メモリアル拠点の検討 16,502 千円 災害文化の創造を担う中心部震災メモリアル拠点と本市の総合的な文化 芸術の拠点となる音楽ホールとの複合整備に向け、基本構想を策定すると ともに、基本計画の検討に着手する。
- ・災害関連資料共有システムの利活用促進 6,941 千 本システムの本格運用開始に向けて、ワークショップ等のイベント開催 や各種発信を通じた、市民理解の醸成を図る。
- ・災害文化普及啓発 災害文化の理解を促す機会提供や発信を通じ、中心部震災メモリアル拠 点整備に向けた機運醸成を進める。
- ・せんだい3.11メモリアル交流館運営

75,913 千円

• 震災遺構管理運営等

13,648 千円

② 東日本大震災資料収集 261 千円 今後の防災対策等各種事業の参考とするため、東日本大震災に関連する資料 を収集・保存する。

- ③ 震災の記録・市民協働アーカイブ 15,436 千円 せんだいメディアテークの「3がつ11にちをわすれないためにセンター」に おいて、市民・専門家・スタッフの協働により、復旧・復興のプロセスを市民が 独自に記録し発信するとともに、収集した映像等をアーカイブとして保存する。
- ④ 児童生徒による故郷復興プロジェクト 755 千円 震災の記憶の継承に向け、関係機関と協力しながら、児童生徒が地域全体の 意識高揚につながる活動に取り組む。
- (2) 防災環境都市づくり推進

60,303 千円

「杜の都」の豊かな環境を活かしながら、多様化する災害にも強く、日常生活に 防災と環境配慮が織り込まれた「防災環境都市」づくりを進める。また、取組みを 国内外へ発信することで選ばれる都市・誇れる都市を目指す。

① 「防災環境都市・仙台」の発信 28,869 千円 国連、国内関係機関、地域など、多様なネットワークを活かしながら、様々な機会を捉え、本市の復興の歩みや防災環境都市づくりの施策、多様なステークホルダーによる取組みについて発信する。

・ウェブサイトによる本市施策の発信

1,202 千円

・国連関係国際会議等での発信

20,610 千円

・防災環境都市キャンペーン

5,000 千円

・仙台防災枠組に係る中間評価・発信

2,057 千円

② ステークホルダーの育成

31,434 千円

多様なステークホルダーによる情報発信、交流、連携構築・促進等の機会として仙台防災未来フォーラムを引き続き開催するとともに、仙台防災枠組の理念を踏まえ、大学等との組織とも連携しながら、多様な市民の主体的な活動を促進する。

・仙台防災未来フォーラムの開催

24,779 千円

・大学等と連携した未来の担い手づくり

5,755 千円

仙台防災枠組講座の開催

900 千円

(3) 仙台版防災教育推進

16,603 千円

① 仙台版防災教育推進

2,360 千円

東日本大震災の教訓・体験を踏まえ、本市の学校教育における防災教育の充実に資するため、学校や地域の実態に応じた取組みを行うとともに、本市独自の防災教育副読本の改訂を行う。令和5年度は全小学校1年生に配付する。

② 「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」活用学習 14,243 千円 東日本大震災における津波の脅威や教訓を伝えるために保存されている「震災遺構仙台市立荒浜小学校」を活用し、全小学校において訪問する機会を確保することで、防災対応力の育成の一助とする。

(4) 海浜エリア活性化

29,782 千円

東部沿岸地域の持続的な賑わいづくりを推進するため、エリアの魅力発信と来訪 環境整備を行うとともに、地域資源の発掘や地域の将来像を市民と共有する取組み を進める。

① (仮称)海浜エリア活性化ビジョン策定

2,495 千円

② 回遊性向上のための交通資源実証実験

8,000 千円

【新規】③ エリアプロモーション推進

4,956 千円

Webの活用やマップの制作等によりエリアの魅力発信を行う。

【新規】④ 貞山運河水中地形調査

4,670 千円

貞山運河利活用に向けた検討を進めるため、水中地形測量等の調査を行う。

【新規】⑤ 全国都市緑化フェア東部エリア会場関連 7,258 千円 海岸公園周辺において、貞山運河や地域の豊かな自然に触れるイベントを開 催するほか、仙台塩釜港周辺でのレンタサイクルを試行導入する。

⑥ 来訪環境整備·維持管理

2,403 千円

1	事業名	都心再構築プロジ	・ェク	٢	魅力創造と発信
2	当初予算額	414, 232 千円	3	担当局	まちづくり政策局、都市整備局、 建設局
4	事業目的		='		

経済活動と交流の中心舞台である都心において、杜の都・仙台の都市個性を活かしながら、賑わいと交流、そして継続的な経済活力を生み出し続ける「躍動する都心」を目指し、多様な側面から都心の機能強化を進める。

5 事業概要

(1) 都心の再整備支援

31,600 千円

「せんだい都心再構築プロジェクト」を推進するため、市街地再開発事業の事業 化を目指している地元組織への活動支援を行う。

(2) 定禅寺诵活性化推進

107,902 千円

令和4年度策定の定禅寺通再整備方針に基づき、測量・設計等の業務委託を行う。併せて、官民連携で取り組むべき課題解決に向けたエリアマネジメント支援を 行う。

(3) まちなかウォーカブル推進

67,761 千円

市民や来街者にとって居心地が良く巡り歩きたくなるまちなか空間を創出するため、青葉通駅前エリアでの公共空間のあり方検討を官民連携で進めるとともに、宮城野通や肴町公園などの利活用を推進することで各エリアの特色を強化し、都心全体の魅力と回遊性を一層高める。

(4) ストック活用型都市再生推進

949 千円

市街地において、回遊性向上や賑わい創出を図ると共に、コロナ禍に対応した懐の深い都市空間を形成するため、まちづくりプレイヤーと連携し、民間遊休不動産や公共空間の利活用を推進する。

(5) まち再生・まち育て活動支援

290 千円

地域の実情や特性を活かした魅力的かつコロナ禍にも対応したまちづくりに戦略的に取り組むため、地元の住民や事業者等によるエリアマネジメント活動を支援する。

(6) 勾当台公園再整備

43,000 千円

市役所本庁舎の建替や定禅寺通活性化など、周辺で進む関連事業と連携し、市内中心部の日常的な賑わい・交流の場を創出するため、再整備にかかる基本設計を行うほか、再整備工事期間の市民広場の代替機能として設置する仮設広場の設計を行う。

(7) 西公園再整備

152,730 千円

都心部のみどりの回廊づくりの拠点として、東西線沿線のまちの魅力向上やみどり豊かなまちづくりのため、市民プール跡地の基盤整備や園路広場整備等の再整備を行う。

【新規】(8) グリーンインフラ推進助成

10,000 千円

従前の緑化助成事業を見直し、民有地における屋上緑化や雨庭、屋内緑化等の整備を支援する「グリーンインフラ推進助成事業」を創設する。

1	事業名	機能集約型都市づり	らくりの	の推進と良	と好な居住地域づく 魅力創造と発信
2	当初予算額	4,400,624 千円	3	担当局	まちづくり政策局、都市整備局、 建設局
1	車業日的				

- 事業日的

「杜の都」の豊かな自然と、市民の暮らしを支える都市機能が調和した都市をつく るため、「都市計画マスタープラン全体構想」に基づき、鉄道を基軸とした機能集約 型の都市づくりに継続的に取り組み、本市が目指す都市づくりの適切な推進を図る。

5 事業概要

(1) 機能集約型都市づくり推進

14,556 千円

「杜の都」の豊かな自然と、市民の暮らしを支える都市機能が調和した都市をつ くるため、鉄道を基軸とした機能集約型の都市づくりに継続的に取り組むととも に、地域地区等の見直しや立地適正化計画の周知・広報を行う。

(2) 広域交通ネットワーク整備

3,871,438 千円

交流や物流などの都市活動を支えるため、本市の骨格的な幹線道路網を形成する 都市計画道路や地域の主要な幹線道路となる国道・県道の整備を進める。

(3) 鉄道駅周辺環境整備

144,655 千円

鉄道駅を中心としたエリアにおいて、昇降施設整備など駅周辺環境の向上を図る ほか、仙台駅周辺においては東北の玄関口にふさわしい交通結節機能の強化を図 る。また、JR東日本による福田町駅のバリアフリー化に伴い、鉄道への乗り継ぎ 利便性を高めるため、駅結節点整備等について検討する。

① 鉄道駅周辺道路環境整備

37,946 千円

② 仙台駅周辺交通結節機能強化推進

12,802 千円

③ 福田町駅の移転促進及び周辺施設整備

81,000 千円

【新規】④ 泉中央駅周辺交通結節機能強化推進

12,907 千円

泉区役所建替を契機とした泉中央地区の交通環境改善に向け、バスターミナ ルや周辺道路の混雑緩和を図ることを目的に、施設配置の検討や設計等を行

(4) 定禅寺通活性化推進

107,902 千円

令和4年度策定の定禅寺通再整備方針に基づき、測量・設計等の業務委託を行 う。併せて、官民連携で取り組むべき課題解決に向けたエリアマネジメント支援を 行う。

(5) 都心の再整備支援

31,600 千円

「せんだい都心再構築プロジェクト」を推進するため、市街地再開発事業の事業 化を目指している地元組織への活動支援を行う。

(6) まちなかウォーカブル推進

67,761 千円

市民や来街者にとって居心地が良く巡り歩きたくなるまちなか空間を創出するた め、青葉通駅前エリアでの公共空間のあり方検討を官民連携で進めるとともに、宮 城野通や肴町公園などの利活用を推進することで各エリアの特色を強化し、都心全 体の魅力と回遊性を一層高める。

(7) ストック活用型都市再生推進

949 千円

市街地において、回遊性向上や賑わい創出を図ると共に、コロナ禍に対応した懐の深い都市空間を形成するため、まちづくりプレイヤーと連携し、民間遊休不動産や公共空間の利活用を推進する。

(8) まち再生・まち育て活動支援

290 千円

地域の実情や特性を活かした魅力的かつコロナ禍にも対応したまちづくりに戦略的に取り組むため、地元の住民や事業者等によるエリアマネジメント活動を支援する。

(9) 若年・子育て世帯住み替え支援

41,960 千円

既存住宅の流通を促進し、若い世代の本市への定着を図ることを目的として、子育てしやすい良好な住宅への住み替えを支援する。

(10)地下鉄沿線まちづくり推進

4,153 千円

東西と南北の地下鉄駅を結ぶ都市軸において、地下鉄駅を中心にそれぞれの地域 特性に応じた多様な都市機能を集積し、人口減少社会を見据えた本市が目指す機能 集約型の都市づくりを進める。

① 地下鉄沿線まちづくり推進調査

3,585 千円

② 地下鉄沿線まちづくりに関する啓発及び広報等

568 千円

(11)優良建築物等整備促進

94,800 千円

市街地の環境改善と良好な住宅整備を促進し、本市が目指す都心及び地下鉄駅周辺を中心とする機能集約型の都市づくりを実現させるため、優良建築物等整備事業を進める。

(12)仙台MaaS推進

14,145 千円

移動の目的となるイベントやスポット情報と公共交通情報を面的に発信するデジタルマップの導入等、仙台MaaSの利便性向上を図る。

(13) まちづくり支援専門家派遣

6,415 千円

市民が主体的にまちづくり活動を行う地域からの要請を受けて、まちづくり専門家を派遣し、まちづくりに関するアドバイスやまちづくり計画策定の支援を行う。

1	事業名	勾当台・定禅寺通	エ リ	アのまちつ	がくり 魅力創造と発信
2	当初予算額	2, 196, 034 千円	3	担当局	まちづくり政策局、財政局、都市 整備局、建設局

市役所本庁舎の建替や勾当台公園の再整備、定禅寺通活性化を推進し、新本庁舎と勾当台公園市民広場等との一体的な利活用や、定禅寺通における取組み等との一体性の確保により、新たな魅力を備えた勾当台・定禅寺通エリアのまちづくりに取り組む。

5 事業概要

(1) 定禅寺通活性化推進

107,902 千円

令和4年度策定の定禅寺通再整備方針に基づき、測量・設計等の業務委託を行う。併せて、官民連携で取り組むべき課題解決に向けたエリアマネジメント支援を 行う。

(2) 市役所本庁舎建替

2,045,132 千円

① 新本庁舎実施設計等

844,816 千円

本庁舎建替に係る実施設計や第三者の技術的知見を活用した支援業務、第一期工事の発注手続き等を実施する。

[第一期工事(債務負担行為)]

事業年次	令和6~9年度				
限度額	37, 442, 000千円				

② 新本庁舎低層部に関する調査等

35,649 千円

新本庁舎低層部と市民広場等との一体的利活用に向けた社会実験を行うとともに、事業者へのヒアリング調査などを実施し、民間活力の導入に向けた要件整理を行う。

③ 新本庁舎執務環境計画検討

72,281 千円

新本庁舎における業務の質や効率性の向上に寄与する執務環境計画等の検討を行うとともに、執務環境の試行環境を整備し、効果や職員の意識醸成を図るための検証を実施する。

④ 議会棟及び低層棟の仮移転・切り廻し工事等 617,869 千円 本庁舎建替に伴い、議会機能や低層棟機能の仮移転及び先行解体に伴う切り 廻し工事等を行う。

⑤ 本庁舎先行解体

192,654 千円

本庁舎建替に伴い、議会機能や低層棟機能の先行解体工事を行う。

⑥ 二日町第五仮庁舎管理 276,710 千円 本庁舎建替に伴い、都市整備局及び建設局が仮移転したオンワード樫山仙台

ビルを引き続き二日町第五仮庁舎として使用する。 ⑦ その他本庁舎建替に必要な経費

5,153 千円

本庁舎建替に際し、定点カメラで工事の進捗状況の撮影等を行う。

(3) 勾当台公園再整備

43,000 千円

市役所本庁舎の建替や定禅寺通活性化など、周辺で進む関連事業と連携し、市内中心部の日常的な賑わい・交流の場を創出するため、再整備にかかる基本設計を行うほか、再整備工事期間の市民広場の代替機能として設置する仮設広場の設計を行う。

1	事業名	青葉山エリアのま	アのまちづくりをおります。 魅力創造と発		
2	当初予算額	448,498 千円	3	担当局	まちづくり政策局、文化観光局、 建設局、教育局
4	事業目的				

歴史、文化、学術などの資源が集積する青葉山周辺エリアにおいて、その価値や機能を高める各種事業を展開するとともに、エリア内の相互連携を推進し、魅力の向上を図る。

5 事業概要

(1) 青葉山公園整備 92,136 千円 歴史的・文化的資源や優れた自然景観を生かしながら、杜の都のシンボルとなる 公園として整備を行う。

(2) 複合施設基本構想策定等

55,385 千円

本市の総合的な文化芸術の拠点となる音楽ホールと災害文化の創造を担う中心部震災メモリアル拠点との複合整備に向け、基本構想を策定するとともに、基本計画の検討に着手する。

(3) 仙台城跡整備推進

90,544 千円

史跡の全体像の解明及び整備のために必要な情報を得るため、大手門復元関連基 礎調査を含む総合的な調査を実施する。併せて、より城郭らしい仙台城本来の姿を 取り戻し、本市を代表する歴史と趣を感じる景観づくりの強化等を推進する。

① 仙台城跡発掘調査等 ※うち人件費7,312千円 21,455 千円

② 城郭らしい景観づくり

69,089 千円

(4) 青葉山公園を活用した交流促進事業

19,901 千円

「仙臺緑彩館」において、七夕飾りや山鉾、伝統的工芸品を常設展示するほか、 緑化フェア開催に併せ伊達政宗公復顔像の特設展示を行う。また、仙台城跡のライトアップや、プロジェクションマッピングを活用した新しいパフォーマンスイベントを実施し、新たな賑わいの創出を図る。

(5) 仙台多文化共生センター運営

19,200 千円

外国人住民の相談対応や情報提供等を行うほか、大規模災害発生時の災害多言語 支援センターの運営や、災害時言語ボランティアの育成を行い、外国人住民が安心 して暮らせるまちづくりを推進する。

【新規】(6) 青葉山エリアを活用したMICE参加者の回遊促進 3,289 千円本市が誘致した大規模国際会議において、仙臺緑彩館を会場にレセプションを開催し、青葉山エリアの魅力発信及び参加者の満足度向上を図る。

(7) 仙台国際センター施設整備 168,043 千円 施設の長寿命化等に係る大規模改修工事に向け、設計を実施する。

1	事業名	文化財史跡整備推	魅力創造と発信			
2	当初予算額	190, 127 千円	3	担当局	教育局	
4	事業目的					

国史跡を恒久的に保存するために、史跡地の公有化や整備を推進し、市民が地域の 歴史・文化に触れ親しむことができる場を提供する。

5 事業概要

(1) 陸奥国分寺跡・国分尼寺跡整備

21,979 千円

史跡陸奥国分寺・尼寺跡整備基本計画に基づき、史跡地の公有化を推進するとともに、公有化された史跡地の維持管理を行う。また、市民や観光客が歴史に親しむことができるよう史跡陸奥国分寺・尼寺跡ガイダンス施設等の運営管理を行う。 ※うち人件費2,311千円

(2) 郡山遺跡整備

166,107 千円

史跡仙台郡山官衙遺跡群保存管理計画に基づき、発掘調査を実施し、史跡地の公有化と公有化された史跡地の維持管理を行う。

また、郡山遺跡における今後の整備基本計画とその計画に基づく具体的な整備につなげるため、保存活用計画を策定する。

※うち人件費6,531千円

【新規】(3) 堤焼にかかる民俗文化財調査

2,041 千円

本市における庶民の歴史や生活文化、工芸史等を語る上で重要な堤焼について、生産用具と製品及び関連資料の専門的な調査等を実施する。

※うち人件費1,291千円

1	事業名	広瀬川創生・清流	魅力創造と発信			
2	当初予算額	6,051 千円	3	担当局	建設局	
	Lastin and Lit					

広瀬川創生プランに基づき、広瀬川の豊かな自然環境の保全や安全安心な川づくり、新たな魅力の創出について、市民と協働で取り組む。また「広瀬川の清流を守る条例」に基づき、広瀬川の豊かな自然環境や景観などを保全する。

5 事業概要

(1) 広瀬川創生プラン推進

3,593 千円

活動団体が実施する取組事業を推進していくための支援、ホームページ等によるイベント情報の集約や発信、その他市民に広瀬川の魅力を再認識してもらうためのイベント等を実施する。

(2) 広瀬川清流保全

881 千円

広瀬川の清流を守る条例の周知とあわせて、広瀬川周辺地域の緑化を推進するため、緑化木の交付や緑化助成を行う。

※うち人件費453千円

(3) 六郷堀・七郷堀非かんがい期通水事業の実施 1,577 千円 六郷堀及び七郷堀の水辺環境の改善を図るため、非かんがい期にも通水を行う。

1 事業名	杜の都の風土を育	魅力創造と発信			
2 当初予算額	26,733 千円	3	担当局	都市整備局	

「仙台市『杜の都』景観計画」を踏まえ、「杜の都の風土を育む景観条例」や「仙台市屋外広告物条例」に基づく各種取組みを行うことにより、魅力ある景観の形成を図り、仙台らしい個性的なまちづくりを推進する。

5 事業概要

景観行政の推進

26,733 千円

良好な景観形成のため、杜の都景観重要建造物等の外観修繕に係る費用の助成などの支援及び指定方針の検討を行う。また、屋外広告物条例に基づく屋外広告物の掲出許可などの事務を行うとともに、広告物の安全点検や条例に違反する屋外広告物の簡易除却等を行う。

2 当初予算額 129,000 千円 3 担当局 建設局、青葉区	1	事業名	無電柱化推進				魅力創造と発信
	2	当初予算額	129,000 千円	3	担当局	建設局、青葉区	

防災性の向上や安全で快適な歩行空間の確保、都市景観の向上や観光振興などを図るため、電線共同溝整備などによる道路の無電柱化を推進するとともに、道路法第37条に基づく占用制限などにより電柱の新設抑制に努める。

5 事業概要

無電柱化推進

129,000 千円

仙台市無電柱化推進計画に基づき、緊急輸送道路や骨格幹線道路、多くの来訪者が集まる賑わい道路などの無電柱化を図る。

(単位:千円)

			主な路線・事業内容	(
事業名	事業費			
道路改築	129, 000	建設局	仙台泉線、元寺小路郡山線	工事・調 査
		青葉区	青葉山線	支障移転

1	事業名	地下鉄沿線にぎれ	り推進 魅力創造と発信		
2	当初予算額	595, 577 千円	3	担当局	市民局、経済局、文化観光局、都 市整備局
4	事業目的				

地下鉄沿線のにぎわいづくりや魅力向上に資する事業に取り組むことで、交流人口の拡大と地下鉄の利用促進を図る。

また、沿線地域のまちづくりを推進することで、新たな魅力と活力を備えた、暮らしやすい機能集約型の都市づくりを進める。

5 事業概要

(1) 地下鉄沿線にぎわいづくり推進

42,897 千円

多様な主体が連携し、沿線のにぎわい創出・魅力向上と利用促進を図る取組みを 進める。

① 沿線の魅力向上・発信

16,041 千円

・国際センター駅舎上部施設維持管理 ② 沿線へのイベント誘致

26,856 千円

・仙台クラシックフェスティバル開催

(2) 地下鉄沿線まちづくり推進

552,680 千円

地下鉄駅周辺地区における低・未利用地の高度利用や駅周辺にふさわしい土地利用への転換を図るなど、民間活力を最大限に活かしたまちづくりを推進する。

① 地下鉄沿線まちづくり推進調査

3,585 千円

② 地下鉄沿線まちづくりに関する啓発及び広報等

568 千円

③ 企業立地促進

548,527 千円

· 企業立地促進助成

481,560 千円

・リサーチコンプレックス形成推進

36,239 千円

・企業立地PR ・企業誘致デジタル広告配信 8,965 千円 1,800 千円

その他企業立地促進

19,963 千円

1	事業名	経済政策・雇用対	 策推進	魅	力創造と発信
2	当初予算額	23, 237, 952 千円	3 担当局	まちづくり政策局、市 局、経済局	5民局、環境
4	事業目的				
		- 区の規制改革メニュ- テうこと等により、地		や新たな成長産業及び意役 どを図る。	次ある地域
5	事業概要				
	に向けた担い 連する施策を ① 国家戦略 ② スーパー 東北大学	発事業を通じて規制の い手の掘り起こしを行 と推進する。 各特区 ーシティ等推進 学や民間事業者と連携	テうとともに、) 寒のもと、デジ	成や規制改革メニューの見近未来技術実証などの本情 4	5特区に関 ,361 千円 ,912 千円 寸金等を
	組みを実施し、中小企業 施策に反映す ① 仙台未来	の持続的な発展のたぬ する。また、中小企 業経営者等との意見る	業活性化条例に と換を踏まえ具ん	済成長戦略2023」の推進は 基づく中小企業活性化会 本の地元中小企業のニース 13 4	議を開催べを把握し,484 千円,365 千円
	④ 次期経済⑤ 中小企業	ぎの首都圏等への情報 斉成長戦略策定 巻活性化会議運営等 経済産業政策推進	· 発信	1 3	,530 千円 ,270 千円 ,561 千円 ,379 千円
【新規	③ バイヤー④ オンライ見】⑤ 新規販路新規販路品のテスト	*促進 とみやげコンテスト」 -との個別マッチンク (ン商談カタログ 各開拓に向けた海外テ 各開拓に取り組む中力	`支援 ・ストマーケティ ト企業を支援する	2 4 1	
	⑦ 中小企業	・サービス開発支援		33	,100 千円 ,610 千円 ,887 千円
		战長促進 石エコシステム推進 也元企業成長促進			17,484 千円 ,250 千円 234 千円
	(5) ものづくり ① 御用聞き ② 東北地域		<u> </u>		20,802 千円 ,300 千円 520 千円

③ その他ものづくり産業支援 10,982 千円 (6) 中小企業活性化センター運営管理等 423,339 千円 (7) 地域産業金融支援 20,685,524 千円 20,362,000 千円 ① 中小企業融資預託 ※預託による融資枠 58,625,700千円 171,000 千円 ② 中小企業融資損失補償 81,560 千円 ③ 信用保証料補給 ・セーフティネット保証関連融資にかかる信用保証料補給 55,600 千円 原油価格上昇等関連融資にかかる信用保証料補給 3,232 千円 ・起業家支援融資にかかる信用保証料補給 12,280 千円 10.448 千円 【新規】・GX促進関連融資にかかる信用保証料補給 省エネ・再エネ設備などへの投資を行う市内中小企業に対し、本市制度 融資を活用して資金調達を行う際の信用保証料を補給することにより、G Xの推進や生産性向上等の支援に取り組む。 ④ 資本性劣後ローン連動型給付金 43.964 千円 2,000 千円 ⑤ 経営環境変化対応資金連動型給付金 【新規】⑥ GX促進関連融資にかかる国の利子補給事業連動型給付金 20,000 千円 省エネ・再エネ設備などへの投資を行う市内中小企業に対し、国の利子補給 事業を活用して資金調達を行う際に、当該事業と連動した給付金を支給するこ とにより、GXの推進や生産性向上等の支援に取り組む。 ⑦ 復旧・復興に係る中小企業融資利子・信用保証料補給 5,000 千円 (8) 中小企業人材確保・雇用対策 192,699 千円 ① 若者の地元定着促進 73,060 千円 14,200 千円 ・仙台で働きたい!プロジェクト ・学生と企業の交流の機会づくり 350 千円 49,860 千円 • 奨学金返還支援 4,600 千円 ・高校生向け職業体験 1,725 千円 · 合同企業説明会 700 千円 • 東北連携推進 山形市及び東北の主要都市と連携し、東北地方の学生向けに地元企業が 参加する就活イベントを行い、地域産業の担い手となる人材の確保・定着 を促進する。 ・グローバル人材育成支援 1,625 千円 91,700 千円 ② U I I ターン就職促進等 1,100 千円 ・UIJターン就職促進 90,600 千円 • 移住支援助成 ③ 多様な人材活躍環境の構築 7,670 千円 ④ 雇用支援 20.214 千円 15,000 千円 · 就職氷河期世代就職支援 5,214 千円 無料職業紹介 55 千円 ⑤ その他中小企業人材確保・雇用対策 2,346 千円 (9) 働く女性の活躍推進 (10)社会変化に対応した中小企業変革促進 297,349 千円 ① 中小企業変革支援 9,432 千円 195,121 千円 ② 地域産業応援金 ③ 中小企業チャレンジ補助金 65,366 千円 ④ プロフェッショナル人材活用による中小企業の課題解決支援 27,005 千円 ⑤ その他社会変化に対応した中小企業変革促進 425 千円

(11) 商店街にぎわい創出・基盤整備

88,550 千円

① 頑張る商店街応援

12,050 千円

11,050 千円 ・商店街イベント助成 交流人口の拡大や集客・販売促進のために商店街が単独もしくは複数団 体で連携して実施するイベント事業を支援する。

· 商店街魅力向上支援

1,000 千円

② 商店街交流促進

200 千円

③ 商店街集客力向上

1,500 千円

④ アーケード大規模改修

74,800 千円

サンモール一番町商店街が実施するアーケード大規模改修事業を支援する。

【新規】(12)中心部商店街活性化促進

16,704 千円

① 中心部商店街賑わい創出実証実験

9.500 千円

中心部商店街の賑わい創出と将来を担う人材の育成につなげるため、若手・ 外部人材の新たな視点を取り入れた活性化施策の検討や実証実験の支援を行

② 中心部商店街データ利活用 7,204 千円 市内イベント実施時の中心部商店街における人流データを取得し、検証・分 析することで、来街者増加や回遊性向上施策の立案につなげる。

(13)成長産業振興

173,599 千円

産学官金の連携枠組みを活用し、AIやIoT、ロボットなどの先端技術と、今 後市場の拡大が見込まれる分野との融合による新事業創出を推進するとともに、Ⅰ CT産業の振興や高度 I CT人材の育成・確保、地域企業のデジタル化等に取り組 み、地域経済の活性化を図る。

① X-TECHイノベーション創出促進

80,945 千円

・次世代X-TECHビジネス創出促進 43,000 千円 地域IT企業によるAI等の次世代テクノロジーを活用した新事業創出 や高度IT人材育成を実施する。

· 中小企業新製品等開発支援補助

12,500 千円

・東北大学IIS研究センター運営支援

25,445 千円 20,357 千円

② I T 人材育成·確保支援 グローバルラボ仙台コンソーシアム運営等

16,833 千円

· 地域 I T 人材確保支援

3,524 千円

③ IT企業プロモーション支援

7,867 千円

④ BOSAI-TECHイノベーション創出促進

48,131 千円

⑤ I T活用推進事業補助

10,324 千円 5,000 千円

⑥ デジタル化推進体験イベント ⑦ その他成長産業振興

975 千円

(14) Care Tech・Heal th Tech・フィンランド連携 69,941 千円 地元企業と国内外の企業、大学との連携により、健康福祉とその周辺分野までを 幅広く対象としたウェルビーイング産業やヘルスケア分野の関連企業の製品・サー

ビス開発・事業化を促進し、関連産業の集積と本市企業の国際化を図る。 ① CareTech推進

6,600 千円

② HealthTech推進

15,000 千円

③ 仙台フィンランド健康福祉センターへの補助金

44,434 千円

④ その他ウェルビーイング産業創出

3,907 千円

(15)企業立地促進

548,527 千円

① 企業立地促進助成

481,560 千円

② リサーチコンプレックス形成推進

36,239 千円

次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、最先端研究開発拠点や関連 企業が集積するリサーチコンプレックスの形成を図る。

・リサーチコンプレックス形成プロモーション及びセミナー 10,590 千円

【新規】・ナノテラス利用促進

16,049 千円

企業に放射光施設のお試し利用機会を提供して施設の有用性を理解いただき、ナノテラス運用開始後の利用促進を図る。

【新規】・放射光専門家による利活用支援

6,600 千円

ナノテラスの利用促進を図るため、放射光専門家を活用し、技術的側面 からのバックアップ体制を強化する。

【新規】・研究開発拠点への賃料補助

3,000 千円

本市が指定する建物に入居するリサーチコンプレックス関連企業に対して、入居賃料の一部を補助する。

③ 企業立地 P R

8,965 千円

④ 企業誘致デジタル広告配信

1,800 千円

⑤ その他企業立地促進

19,963 千円

(16)官民データ活用推進

47,303 千円

エリアマネジメント団体と連携し、データ流通を推進するための実証事業やユースケース創出事業を行い、スマートシティ実現に向けた取組みを進める。

(17) 国際経済交流

18,176 千円

市内企業等の海外輸出・進出の支援による成長機会の創出に貢献するため、海外との輸出入にかかる経費の一部を助成するほか、セミナー開催による海外展開に役立つ情報の提供、また見本市出展を通じた商談機会の提供やタイサポートデスクによる輸出相談対応など、市内企業の海外展開を支援する。

① 輸出入チャレンジ支援助成

6,600 千円

② 福祉機器等アジアビジネス展開支援

3,104 千円

③ 仙台-タイ経済交流サポートデスク運営

1,734 千円

④ タイ食品輸出物産展・展示会への出展支援

1,754 千円

⑤ ジェトロ仙台貿易情報センター運営負担金

4,565 千円

⑥ その他国際経済交流推進

419 千円

(18) (公財) 仙台市産業振興事業団補助

326,937 千円

(19)仙台港周辺地区復興支援

12,685 千円

(20)次世代エネルギー創出促進等

1,704 千円

民間事業者によるクリーンエネルギーを使った発電設備等の設置や次世代エネルギーの研究開発プロジェクト等の誘致を図るとともに、企業や大学等との連携の下で次世代エネルギーに関する研究開発・実証実験やエネルギー効率の高い地域モデルの形成に向けた取組みを推進する。

1	事業名	産業活性化			魅力創造と発信
2	当初予算額	3,837,945 千円	3	担当局	まちづくり政策局、経済局
4	事業目的				

次世代放射光施設等関連産業振興の推進及びリサーチコンプレックス形成推進等の企業立地促進により、地域経済の活性化を図る。

5 事業概要

(1) 次世代放射光施設等関連産業振興 3,289,418 千円 次世代放射光施設の立地を仙台・東北の産業におけるイノベーションや付加価値 の創造などにつなげ、地域経済への波及効果を最大限に生み出す。

① 次世代放射光施設関連産業振興

15,552 千円

・トライアルユース事業及び普及啓発活動

12,129 千円

【新規】·G7科学技術大臣会合技術展示

3,423 千円

東北の企業・大学等の技術力をPRし、国内外での認知度向上および製品等の海外への展開に繋げるための技術展示ブースを会場内に設置する。

② 地域総合整備資金貸付(ふるさと融資) 3,272,816 千円 次世代放射光施設の整備事業に係る貸付及び銀行保証料に対する補助を行 う。

③ その他関連産業振興

1,050 千円

(2) 企業立地促進

548,527 千円

① 企業立地促進助成

481,560 千円

② リサーチコンプレックス形成推進 36,239 千円 次世代放射光施設「ナノテラス」を中核として、最先端研究開発拠点や関連 企業が集積するリサーチコンプレックスの形成を図る。

リサーチコンプレックス形成プロモーション及びセミナー

10,590 千円

【新規】・ナノテラス利用促進

16,049 千円

企業に放射光施設のお試し利用機会を提供して施設の有用性を理解いただき、ナノテラス運用開始後の利用促進を図る。

【新規】・放射光専門家による利活用支援

6.600 壬円

ナノテラスの利用促進を図るため、放射光専門家を活用し、技術的側面 からのバックアップ体制を強化する。

【新規】・研究開発拠点への賃料補助

3,000 千円

本市が指定する建物に入居するリサーチコンプレックス関連企業に対して、入居賃料の一部を補助する。

③ 企業立地 P R

8,965 千円

④ 企業誘致デジタル広告配信

1,800 千円

⑤ その他企業立地促進

19,963 千円

1 事業名	起業支援	魅力創造と発信
2 当初予算額	236,132 千円 3 担当局	経済局
4 事業目的		
支援し、仙台・		起業や起業後の事業継続、成長を 続的に生み出すスタートアップ・エ
5 事業概要		
② 起業ワン ③ アシ☆ス ④ 開業家フ ⑥ アシ☆ス	ンター ミナー開催 ストップ相談 タ・ビジネススクール ストップセンター オローアップ タ交流サロン等運営 業支援センター運営等	43,357 千円 1,269 千円 1,180 千円 988 千円 5,746 千円 350 千円 538 千円 33,286 千円
① スタート スタートに スタートに るがルスを るがない。 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、 るが、	ップ・エコシステム推進 アップ・エコシステム拠点都市推進 アップスタジオ構築 「仙台スタートアップスタジオ」 ップ支援環境を構築する。 材マッチングイベント開催 アップ企業の成長に不可欠なCX 都圏人材のマッチング機会を創出す 型スタートアップ育成 の研究成果を活用したビジネスを創 して、短期集中支援プログラムを タートアップ支援拠点開設 シスタートアップ支援施設内に本市	32,508 千円 を開設し、スタートアップに対す 11,193 千円 く〇人材の確保に向け、スタート ける。 35,000 千円 出するため、研究開発型スタート を施する。 12,353 千円
ネットワー る。	ラスタートアップ又援旭設内に本市 一クの構築や本市への誘致を促進す 連携型起業家育成	
•	でででである。 ルイノベ─ター育成・支援 ☆型ICTプロダクト等実証支援	26, 177 千円 19, 322 千円 6, 855 千円
① 起業啓発 ② 小世代グ ② 次世代グ 起業会やス 戦割ロートを 【新規】④ グアークを構	野の更なる拡大 ・促進イベント開催 アントレプレナーシップ醸成 「ローバルマインド育成 指す東北の学生や若者等を対象に タートアップとの交流機会を提供 なげる。 バルスタートアップキャンパス ・プレナーシップ教育プログラムを 禁楽し、東北の学生や若者を対象に 会会を提供することで、起業人材の背	することで、起業意欲の向上や事 21,700 千円 提供する海外の大学等とのネット 、これらのプログラムを市内で受

895 千円

(5) その他起業支援

1	事業名	都市計画街路整備	魅力創造と発信			
2	当初予算額	2,929,817 千円	3	担当局	建設局	

4 事業目的

交流や物流など、都市の活動を支える道路ネットワークを構築するとともに、災害時における救命救急や物資輸送などのルートを確保するため、骨格的な幹線道路網の整備を進める。

5 事業概要

(単位:千円)

事業名	事業費	主な路線	工区等	事業内容
都市計画道路 整備	2, 929, 817	元寺小路福室線外 1 線	五輪	設計・用地取得
		南小泉茂庭線	宮沢橋	用地取得・橋りょう 工事
		郡山折立線	大野田	用地取得・橋りょう 工事
			青葉山	設計

1	事業名	地域づくりパート	魅力創造と発信			
2	当初予算額	105, 125 千円	3	担当局	各区、教育局	
4	事業目的					

地域によって異なる課題にきめ細かく対応するため、地域団体やNPO、事業者など多様な主体が持つ力を、地域の課題解決やにぎわいづくりなどに活かす仕組みづくりを推進する。

5 事業概要

(1) 出前まちづくりサポートセンター運営 353 千円 職員が直接地域を訪問しながら、地域とともに新たな町内会のあり方などを探っていくため、コミュニティ・センターなどを会場とし、市政情報の発信や町内会活動の具体的な支援を行う「出前まちづくりサポートセンター」を運営する。

(2) マンションコミュニティ強化 180 千円 青葉区中心部において増加するマンションに対し町内会結成の働きかけを行う。

【新規】(3) Fun, Fan, Find 青葉 10,041 千円 大町・西公園エリアなどにおいて、人々が憩い、楽しめる環境づくりを進め、愛着を育むとともに、周辺との回遊性を高め、新たな魅力の発見を促す「令和の登城路」づくりに取り組む。

(4) 宮城地区西部活性化

350 千円

- ① 作並・新川地区活性化 50 千円 作並・新川地区の高齢化と人口減少の急激な進行への対策として、町内会を 中心として立ち上げた「作並・新川地区活性化連絡協議会」の取組みへの支援 を行う。
- ② 仙台萬本さくらプロジェクト 300 千円 青野木・大倉地域での桜の植樹活動を通して、地域課題解決のために地域及 び地元企業が連携して取り組むプロジェクトへの支援を行う。
- (5) 先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決 15,000 千円 少子高齢化や人口減少が進む宮城地区西部(作並・新川地区、大倉地区)において、ICTやAIなどの先端技術等を活用し、回覧板の電子化、鳥獣害対策、作並 小学校及び同校新川分校跡施設の利活用等、様々な地域課題の解決に向けた取組みを進める。

【新規】(6) 大倉小学校跡施設利活用

3,000 千円

令和2年3月に閉校した大倉小学校の跡地の有効活用を図るため、地域要望も踏まえ、隣接する大倉ダム湖畔公園との一体整備について、民間活力の導入を含めた事業手法や利用者ニーズに基づく整備内容などを調査する。

(7) みやぎの地域づくり支援 259 千円 多様な主体の連携による地域づくり活動を支援するため、情報共有・課題検討を 行う勉強会や、実践活動につながるワークショップの開催などをサポートする。

(8) 海浜エリア活性化 29,782 千円 東部沿岸地域の持続的な賑わいづくりを推進するため、エリアの魅力発信と来訪 環境整備を行うとともに、地域資源の発掘や地域の将来像を市民と共有する取組み を進める。

① (仮称)海浜エリア活性化ビジョン策定

2,495 千円

② 回遊性向上のための交通資源実証実験

8,000 千円

【新規】③ エリアプロモーション推進

4,956 千円

Webの活用やマップの制作等によりエリアの魅力発信を行う。

【新規】④ 貞山運河水中地形調査

4,670 千円

貞山運河利活用に向けた検討を進めるため、水中地形測量等の調査を行う。

【新規】⑤ 全国都市緑化フェア東部エリア会場関連

7,258 千円

海岸公園周辺において、貞山運河や地域の豊かな自然に触れるイベントを開 催するほか、仙台塩釜港周辺でのレンタサイクルを試行導入する。

⑥ 来訪環境整備·維持管理

2,403 千円

(9) 若林まちみがき推進

1,058 千円

若林区において、町内会組織や地域団体など多様なプレイヤーによる、地域課題 の解決等に向けた主体的な取組みについて、伴走型支援を行う。

(10)南部拠点・長町「賑わいの交流拠点」形成促進

18,039 千円

本市の南部拠点地域(長町地区)において、日常的に賑わいや交流が生まれる 「歩いて楽しい街並み」の形成を目指し、歩行空間や空き店舗の活用の検討を行う 等まちの将来ビジョンの策定に向けた取組みを地域との協働により進める。また、 地域おこし協力隊と地域団体との連携による地域活性化の取組みを継続支援する。

8.439 千円 【新規】① 長町における賑わいと交流の街並み形成促進 商店街振興組合や地域団体等とともに、他都市等の事例研究に係る勉強会の 他、機運醸成や賑わい創出のためのイベント等を行う。

② 地域おこし協力隊を活用した地域活性化支援

9,600 千円

(11) 生出地区活性化

291 千円

生出・坪沼地区で農業を基軸として主体的に課題解決にあたっている地域活動諸 団体に対して、地域の取組みやニーズを確認しながら、地域づくりの推進に必要な 支援を行う。

【新規】(12)太白区における地域力支援

320 千円

地域力の向上や活動の継続等に課題を抱える地域において、地域主体による課題 解決の取組みが進むよう、勉強会やイベントの開催・運営等にあたり必要な支援を 行う。

【新規】(13)「太白区『食』 d e ぐるっとまち巡り」魅力発信

2,300 千円

太白区内の名所名物など地域の資源を紹介する専用ホームページを制作するとと もに、食を切り口とした区内まち巡りのイベントを行うことにより、地域の魅力発 信の取組みを進める。

(14) 秋保地区活性化

440 千円

秋保地区において、地域団体等と連携し、豊かな自然や歴史などの地域の魅力を 活かした交流活動や情報発信を支援するとともに、そば等の農産物の特産品化や地 域の産直活動を支援するなど、観光振興による地域経済の活性化を図る。

(15) 秋保地区交流人口拡大推進

6,695 千円

秋保地区における交流人口の拡大を図るため、地域づくりを担う人材育成の支援 や、地域資源の魅力の創出・発信などとともに、特産のそばを活かした地域ブラン ド向上、地域おこし協力隊を活用した空き家の利活用による移住促進等に取り組

① 秋保ミュージアム環境整備支援

1,325 千円

② そばの郷「秋保」振興

1,370 千円

③ 地域おこし協力隊の活用による移住促進

4,000 千円

(16) 泉区西部活性化

4,037 千円

泉西部地区の活性化や魅力向上を図るため、住民主体で検討・実践する場として 開催する「泉西部地区まちづくり懇談会」を通じ、具体的な取組みを支援する。ま た、地域資源の効果的な情報発信の取組みへの支援を行う。

(17) 泉中央地区活性化

12,080 千円

泉区役所の建替えを契機とした泉中央地区の活性化を図るため、地域の商工事業者等や泉6大学の学生との意見交換会等の開催、地区内イベントの規模拡大等に対する支援を行うなど、まちづくりの機運を醸成し、地域との協働による、(仮称)泉中央賑わい創出ビジョンの策定に向けた取組みを進める。

(18)協働による郊外居住地課題対応

900 千円

泉区内の郊外居住地域における様々な課題について、町内会、地域住民等が専門的知見やノウハウを有する大学や民間事業者等と協働し対応する取組みに助成し、地域団体の主体的な活動を支援する。

1	事業名	交遊の海辺づくり			魅力創造と発信
2	当初予算額	980, 255 千円	3	担当局	文化観光局、都市整備局、建設 局、宮城野区、若林区、教育局
4	事業目的				

多様な魅力にあふれる東部沿岸地域において、人々が集う機会や場の形成を推進 し、再び人々の交流と関わりがあふれる賑わいの空間づくりを進める。

5 事業概要

(1) 海浜エリア活性化

29,782 千円

東部沿岸地域の持続的な賑わいづくりを推進するため、エリアの魅力発信と来訪環境整備を行うとともに、地域資源の発掘や地域の将来像を市民と共有する取組みを進める。

① (仮称)海浜エリア活性化ビジョン策定

2,495 千円

② 回遊性向上のための交通資源実証実験

8,000 千円

【新規】③ エリアプロモーション推進

4,956 千円

Webの活用やマップの制作等によりエリアの魅力発信を行う。

【新規】④ 貞山運河水中地形調査

4,670 千円

貞山運河利活用に向けた検討を進めるため、水中地形測量等の調査を行う。

【新規】⑤ 全国都市緑化フェア東部エリア会場関連 7,258 千円 海岸公園周辺において、貞山運河や地域の豊かな自然に触れるイベントを開 催するほか、仙台塩釜港周辺でのレンタサイクルを試行導入する。

⑥ 来訪環境整備·維持管理

2,403 千円

(2) せんだい・アート・ノード・プロジェクト (川俣PJ) 11,500 千円 アーティストが滞在して地域の方々とともにアート作品を作り上げる地域展開事業として、貞山運河の魅力を発信しながら沿岸部の賑わいを創り出すプロジェクトを実施する。

(3) 東部地域における受入環境整備

43,000 千円

深沼海岸を含めた東部地域において、元住民や地域活動団体などとの連携を図りながら、復興や海を感じられる新たな賑わいづくりのためのイベント等を実施する。

① 深沼海岸親水イベント

18,000 千円

【新規】② ループバス運行実証

15,000 千円

海浜エリアの復興や海の魅力を体感できるループバスを運行する。

【新規】③ イベントプロモーション 10,000 千円 深沼海岸親水イベント及びループバス運行に関するプロモーションを行う。

(4) 海岸公園整備

380, 181 千円

「海岸公園復興基本計画」を踏まえ、復興のシンボルとして津波防災機能を持たせつつ、自然と人がつながり、新たな賑わい・交流をつくる公園として整備を行う。

① 荒浜地区パークゴルフ場の拡張(用地取得、整備工事)

51,285 千円

② 防災集団移転跡地を含む藤塚地区の整備・利活用(設計、官民連携調査)

48,129 千円

【新規】③ 避難の丘嵩上げ対応

175,616 千円

宮城県より、令和4年5月に示された宮城県津波浸水想定に対応するため、 海岸公園岡田・荒浜地区の2か所の「避難の丘」の嵩上げ対応を行い、安全な 避難場所の確保に取り組む。

④ その他海岸公園整備

105,151 千円

(5) 東部地域移転跡地利活用推進 防災集団移転後の七北田川以南の跡地について、市民・民 土地利用が円滑に進むよう取り組む。	515,792 千円 間事業者による新たな
① 移転跡地利活用 【新規】② 避難の丘嵩上げ対応 宮城県より、令和4年5月に示された宮城県津波浸水想	336,957 千円 178,835 千円 定に対応するため、
震災遺構荒浜小学校前の「避難の丘」の嵩上げ対応を行い 確保に取り組む。	、安全な避難場所の

1	事業名	安全・安心確保の	取り	組み	魅力創造と発信
2	当初予算額	2,544,449 千円	3	担当局	危機管理局、環境局、都市整備 局、建設局、各区、消防局
4	事業目的				

津波により被害を受けた東部地域の津波防災対策をはじめとする安全・安心確保の 取組みを進めるとともに、震災の経験と教訓を活かした防災・仙台モデルの構築を図 る。

5 事業概要

(1) 道路防災対策

1,667,572 千円

災害発生時の避難や救助などに欠かせない道路ネットワークの確保や市民の生活 に不可欠な道路の安全な通行を確保するため、道路の防災対策を進める。

(単位:千円)

事業名	事業費		主な路線・事業内容	
道路防災対策	458, 519	秋保総合支所	上の原森安線	対策工事
路面下空洞対策		青葉区、宮城 総合支所、太 白区	管内一円	対策工事
橋りょう震災 対策	1, 122, 053	建設局	仙台館腰線(太白大橋)	耐震工事

(2) 避難所等防災体制の充実強化

569,553 千円

① 防災対応型再生可能エネルギー導入 ・防災対応型太陽光発電システム整備等 ・民間施設再生可能エネルギー等導入 82,090 千円 72,090 千円 10,000 千円

② 防災用資機材・備蓄等強化

121,484 千円

・コミュニティ防災センターの資機材整備

9,501 千円 80,269 千円

・備蓄物資の整備及び維持管理

17,907 千円

・避難所における感染症対策の推進 ・簡易組立トイレ整備

2,420 千円

· 備蓄物資保管倉庫管理

9,265 千円 2,122 千円

· 原子力防災資機材整備

365,979 千円

【新規】③ 新たな津波浸水想定への対応

宮城県より令和4年5月に示された新たな津波浸水想定に対応し、安全な避難場所の確保に向けた取り組みを行う。

・指定避難所避難誘導標識整備 1,085 千円 新たに津波浸水エリアに含まれた8箇所の指定避難所について、校門等 から津波避難場所までの避難誘導標識を整備することで、住民等の円滑な 避難を可能とし災害リスクを軽減させる。

・津波避難施設等安全性検討 10,443 千円 津波からの安全な避難場所の確保に向け、荒浜小学校及び高砂中学校に ついて、新たな津波浸水想定に対する構造上の安全性を検討する。

・避難の丘嵩上げ対応 354,451 千円 安全な避難場所の確保に向け、東部地域における3か所の「避難の丘」 の嵩上げ対応を行う。

(3) 災害時情報伝達体制強化

211,408 千円

① せんだい避難情報電話サービスの運用

1,200 千円

携帯電話やスマートフォン等を所有せず、緊急速報メールによる緊急情報を 受信できない世帯を対象に、大雨や土砂災害等の避難情報、津波避難情報及び 国民保護情報等を、事前に登録した固定電話に自動音声で伝達する。

② 災害時における通信機能の向上

18,308 千円

【新規】③ 津波情報伝達システム拡充整備

188,600 千円

令和4年5月に宮城県より公表された新たな津波浸水エリアを踏まえ、拡大する津波浸水範囲に対し、屋外拡声装置(スピーカー)の増設及び既存改修により放送可聴範囲の増強を図る。

【新規】④ SNS等による被害情報等集約機能検証

3,300 千円

A I を活用した防災システムの試験環境を構築し、災害時の被害情報や避難 所情報の集約機能について実用性を検証する。

(4) 津波避難広報体制強化

34,717千円

津波警報等の発表と同時に自動で離陸し、避難広報や情報収集を行うドローンの保守運用を行う。また、ドローン制御に係る通信手段として整備した災害時にも混線の恐れがないプライベートLTE網を活用し、平常時は地域IT企業等と連携した新事業の創出を図る。

(5) 「防災人」づくり

61,199 千円

① 防災意識の普及・啓発

54,269 千円

東日本大震災における経験を風化させずに、市民一人ひとりが自分の身を守るための知識や避難所の開設・運営方法を習得するとともに、家具の転倒防止、非常持ち出し品の準備等、「自助」や「共助」の取組みを促進するため、効果的な防災意識の普及・啓発を行う。

・災害時要援護者(避難行動要支援者)の個別避難計画作成推進 2,205 千円 災害時要援護者(避難行動要支援者)の個別避難計画作成を推進するた め、本市独自のモデル事業を実施するとともに、仙台市災害時要援護者避 難支援プランの見直しを図る。

ハザードマップ作成

16,898 千円

・体験型防災学習・防災パネル展示

14,479 千円

・防災啓発イベント開催

3,613 千円

・自助・共助の啓発

8,162 千円

総合防災訓練

4,848 千円

• 地域防災支援

4,064 千円

② 地域防災リーダー (SBL) 養成・支援

6,930 千円

・地域防災リーダー (SBL)養成・支援

6,513 千円

・将来の地域防災の担い手となる学生の養成

417 千円

地域における効果的な自主防災活動の持続やSBLの高齢化等へ対応するため、次世代の地域防災の担い手として、大学生を対象に養成する。

1	事業名	農林業振興				魅力創造と発信
2	当初予算額	1,789,486 千円	3	担当局	経済局	
4	事業目的					

農業所得の向上を図るため、6次産業化の推進等による農業の高付加価値化・高度 化を支援するとともに、食料自給力の向上及び安全で安心な農業生産を目指す。

また、地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織や認定農業者等の人材育成及び 経営体の法人化等を支援し、競争力を高める。

さらに、幹線水路等の農業基盤の更新等を進め、安定的、効率的な生産基盤の確 保・強化等に努めるとともに、農山村の美しい景観や水源かん養、洪水防止など、農 林業がもつ多面的機能を維持・保全し、農林業の活性化を図る。

5 事業概要

(1) 農食ビジネス支援

444,867 千円

① 拠点施設活用

408,934 千円

民間事業者が運営する農業園芸センターについて、関連事業への補助等を行 い、農業者等の人材育成及び市民が農と触れ合える拠点施設としての活用を進 める。

6次産業化推進

4,057 千円

6次産業化や農商工連携の推進による地域経済の活性化を図る。

・6次産業化等チャレンジ支援

2,690 千円

・その他6次産業化推進

1,367 千円

③ 地産地消推進 26,741 千円 消費者へ農産物や生産者についての情報発信を行うほか、各種イベントや広

報物を活用した地産地消の啓発などを通して、仙台産農産物の地元での消費を 促進する。

【新規】・米の需要拡大に向けた米と米粉の活用促進

2,900 千円

本市の基幹作物である米の活用及び価格が高騰する小麦粉に代わるもの として米粉の需要を喚起するため、地元産の米と米粉を活用促進する事業 を実施し、地産地消を推進する。

豊食ビジネスモデル構築事業

5,250 千円

・地産地消機会創出のための情報発信

3,643 千円

・学校給食向け環境保全米生産補助

3,416 千円

その他地産地消推進

11,532 千円

④ その他農食ビジネス推進

5,135 千円

(2) 農業経営体育成支援

143,084 千円

① 水田フル活用推進

47,861 千円

需要動向を踏まえた米の計画的な生産を推進するため、米生産農業者等を支 援する経営所得安定対策の円滑な実施のほか、農地中間管理機構等を通じた農 地の集積・集約を進める。

【新規】·地域計画策定緊急対策

21,571 千円

人・農地プランの法定化に伴い、地域計画の策定に向けて将来の耕作に ついて地域で話合いなどを実施する。

水稲直播栽培支援

450 千円

· 農地集積 · 集約化対策

15,219 千円 10,621 千円

・その他水田フル活用推進

87.139 千円

② 農業担い手総合支援 地域農業の中心的な役割を担う集落営農組織、認定農業者、女性農業者や次 世代を担う新規就農者など、幅広い担い手への支援を実施する。

· 農業次世代人材投資

4,500 千円

新規就農者経営開始資金・経営発展支援 28,500 千円 就農後の経営発展のための機械・施設等の導入支援及び経営開始資金の 補助を行う。

・担い手確保・経営強化支援

30,000 千円

· 認定農業者経営力強化

4,550 千円

·新規就農 · 人材育成推進

613 千円

・次世代アグリヒロイン活躍支援

377 千円

次世代を担う女性農業者や女性新規就農希望者を対象に農業経営のスキ ルアップやネットワークづくりのための研修等を行う。

・ドローンオペレーター育成支援

396 千円

・スマート農業機械導入支援

1,000 千円

· 農業法人等収益向上支援

2,100 千円

· 経営継承 · 発展支援

3,000 千円 12,103 千円

・その他農業担い手総合支援

8,084 千円

③ 農業用機械·施設等整備費補助 農業所得の向上と安定的な生産を推進するため、パイプハウスの設置や集団 転作等に必要な機械、施設の整備に対する補助を行う。

9,263 千円

① 高付加価値農業推進

(3) 農業収益向上推進

4,908 千円

環境にやさしい農業の推進や野菜・花き・畜産の振興など、農業の高付加価 値化に向けた取組みを支援する。

【新規】・サステナブル農業推進

化学肥料削減による生産コスト低減と環境負荷低減の活動を進めるた め、緑肥栽培のモデル実証ほ場を設置し、栽培体系の確立を図る。

その他高付加価値農業推進

4,263 千円

② 農水産業振興

4,355 千円

(4) 農地保全対策

198,621 千円

140,885 千円

国の日本型直接支払制度を活用し、地域の基礎的保全活動や中山間地等での 耕作放棄地の発生を抑制するための地域共同活動等を支援する。

② 農作物有害鳥獣対策

56,282 千円

野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、防護柵の設置支援等と併せて 地域ぐるみの捕獲対策の推進など捕獲体制の充実を図る。

· 農作物有害鳥獣対策防除支援

3,628 千円

島獣被害対策実施隊 ※うち人件費34,705千円 36,126 千円

· 大規模防護柵維持管理支援

1,000 千円

その他農作物有害鳥獣対策

15,528 千円

③ 農業振興地域整備計画

1,454 千円

優良な農地を保全・確保するため、農業振興に関する施策の計画的な推進を 図る。

(5) 農業基盤の強化

844, 267 千円

① 農業用施設管理

334,523 千円

農業用施設を適切に維持管理するため、施設管理委託や修繕等の工事を行 う。

② 農業用施設整備

450,803 千円

地域内の幹線水路の改修整備や用排水路を整備し、生産基盤を強化するとと もに災害に強い農村環境の向上を図る。

• 農業用施設長寿命化対策

48,085 千円

• その他農業用施設整備

402,718 千円

③ 農業用施設調査・計画策定

11,294 千円

・防災重点ため池等監視システム保守運用

3,736 千円

・その他農業用施設システム更新

7,558 千円

④ 土地改良事業

47,647 千円

良好な営農条件確保のため、ほ場整備事業の基礎資料作成や事業費の負担、土地改良区における維持管理体制の強化促進に向けた負担金の交付を行う。

• 西部地区農業生産基盤整備

25,475 千円

・その他土地改良事業

22,172 千円

(6) 森林整備活用

149,384 千円 30,650 千円

① 森林管理 市有林の経済的価値の向上と森林の公益的機能の維持に取り組む。

② 林業振興 70,219 千円 森林の多面的機能の発揮と森林環境保全を図るため、森林病害虫の駆除、森 林経営管理制度の運用に向けた森林地形・資源解析等の取組み、木材の利用促 進を支援する。

③ 林業基盤整備 48,515 千円 林業の生産基盤の整備や適正な維持管理を行うことにより、生産性や森林の 経済価値の向上を図る。

1	事業名	野生鳥獣対策				魅力創造と発信
2	当初予算額	73, 241 千円	3	担当局	環境局、経済局	
4	事業目的					

尹耒日的

山林など本来の生息域を離れた野生鳥獣による生活被害や農作物被害が深刻化して おり、市民生活の安全や農作物を守るため、関係部局の連携により野生鳥獣対策を推 進する。

5 事業概要

(1) 生活被害に係る野生鳥獣対策

16,959 千円

クマが市街地等に出没した際に、専門家による調査や迅速な注意喚起を行うとと もに、クマ対策講座の開催等、効果的な周知啓発を行う。特に危険な場合には、緊 急捕獲により対応する。また、ニホンザルの群れの位置等を把握し、地域特性に応 じ効果的な追い上げ・捕獲を実施する。さらに、住宅街におけるイノシシ対策とし て専門家による調査や柵の設置、周知啓発などの対策を進める。

① ツキノワグマ対策強化

5,706 千円

② ニホンザル対策

7,186 千円

【新規】③ 県民の森周辺におけるイノシシ対策強化

3,500 千円

④ その他野生鳥獣対策

567 千円

(2) 農作物有害鳥獣対策

56,282 千円

野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るため、防護柵の設置支援等と併せて地域 ぐるみの捕獲対策の推進など捕獲体制の充実を図る。

① 農作物有害鳥獣対策防除支援

3,628 千円

② 鳥獣被害対策実施隊

36,126 千円

※うち人件費34,705千円

③ 大規模防護柵維持管理支援

1,000 千円

④ その他農作物有害鳥獣対策

15,528 千円

1	事業名	脱炭素都市づくり	魅力創造と発信			
2	当初予算額	639,668 千円	3	担当局	環境局、経済局	
4	事業目的					

「杜の都環境プラン」に掲げる「脱炭素都市づくり」の実現に向け、市民・事業者等との連携により、地球温暖化対策等を総合的かつ計画的に推進する。

5 事業概要

(1) 脱炭素都市づくり推進

595,952 千円

① 温室効果ガス削減アクションプログラム推進 市域の温室効果ガス排出量の約6割を占める事業活動からの排出削減を進める「温室効果ガス削減アクションプログラム」について、中小企業者の幅広い参加を促すため、省エネ・再エネ設備や次世代自動車導入のための補助を行う。また、市職員と外部専門家が事業所を訪問し、計画書の作成支援や業種業態に応じた助言などのきめ細かな支援を実施するとともに、事業者による優良

・中小企業者への省エネ・再エネ設備等導入補助

な取組みについて水平展開を図る。

30,000 千円

・温室効果ガス削減アクションプログラム運営等

14,076 千円

【新規】② (仮称) おうちのゼロカーボンまるごと応援パッケージ 205,385 千円 家庭における温室効果ガスの排出削減に向け、本市の家庭向け施策を拡充した上でパッケージ化し、市民にわかりやすく発信する。

・家庭向け脱炭素推進 169,385 千円 新たに高断熱住宅の普及に向けた補助を行うとともに、引き続き省エネ 家電への買い替えを推進するための取組みを実施する。

・住宅等における自家消費型太陽光発電システム普及促進 36,000 千円 住宅の屋根等への太陽光発電設備等導入に対する支援を行う。また、災 害時のエネルギー途絶リスクへ備えるため、新たに電気自動車等と住宅の 間で電力の融通が可能となるV2H(※)導入に対する支援を行う。

※V2H(ビークルトゥホーム): EV(電気自動車)等への充電とE V等から住宅への給電の両方が可能な装置であり、災害時にはEV等 を家庭用電源として活用することができる。

【新規】③ 地球温暖化対策推進計画改定

10,511 千円

「仙台市地球温暖化対策推進計画」の改定に向けて、中間案のパブリックコメントを実施するとともに、市民の日常生活における脱炭素に向けた取組みを考える、市民参加型のワークショップを開催する。

④ せんだいE-Action推進 5,935 千円 市民・事業者と協働で3E(「省エネ」「創エネ」「蓄エネ」)を推進する。

⑤ 低炭素型ボイラーへの転換補助 10,000 千円 重油等を使用するボイラーを、より二酸化炭素排出量が少ない都市ガス等を 使用するボイラーに熱源転換を行う場合に費用の一部を補助する。

⑥ 電動車等率先導入 67,436 千円 移動に際して環境への負荷が小さく、災害時には電力供給源としても有用な EV (電気自動車) 等を率先導入し、市民への普及啓発を図る。

(7) 公共施設における温室効果ガス削減推進

119.592 千円

公共施設について、消費電力が少なく、耐用年数の長いLED照明の導入を 推進するほか、各施設における太陽光発電設備の導入に向けた調査等を実施す る。また、公共施設の脱炭素化を推進するため、モデル施設のZEB(※)化 に向けた基本設計を実施する。

※ΖΕΒ (ネット・ゼロ・エネルギー・ビル) : 建物で消費する年間の一次 エネルギーの収支をゼロにすることを目指した建物

LED照明の導入推進

58,476 千円

・公共施設への太陽光発電設備導入推進

27,494 千円

• 公共施設脱炭素化推進

33,622 千円

【新規】⑧ 仙台市環境行動計画改定

2,447 千円

「仙台市地球温暖化対策推進計画」の改定に併せ、市役所自らの環境負荷低減 を図る「仙台市環境行動計画」の改定に向けた分析等を行う。

⑨ 次世代エネルギー創出促進等

1,704 千円

民間事業者によるクリーンエネルギーを使った発電設備等の設置や次世代エ ネルギーの研究開発プロジェクト等の誘致を図るとともに、企業や大学等との 連携の下で次世代エネルギーに関する研究開発・実証実験やエネルギー効率の 高い地域モデルの形成に向けた取組みを推進する。

⑩ 防災対応型再生可能エネルギー導入

82,090 千円

- 72,090 千円 防災対応型太陽光発電システム整備等 環境負荷の低減と併せ防災性の向上を図るため、指定避難所等に導入し ている防災対応型太陽光発電システムの適切な運用を行う。
- ・民間施設再生可能エネルギー等導入 10,000 千円 災害時において地域の防災拠点となりうる民間施設を対象として、太陽 光発電設備等の導入費用に対し補助を行う。

【新規】⑪ エネルギー自律型まちづくりモデルの検討

32,300千円

エネルギー自律型まちづくりの更なる推進に向け、国の脱炭素先行地域への 選定に向けた調査・検討を行う。

【新規】⑩ 杜の都環境プラン改定

4,476 千円

「杜の都環境プラン」の改定に向けて、中間案のパブリックコメントを実施 する。

【新規】⑬ 家庭用除湿器等からのフロン回収

粗大ごみ処理施設に搬入される家庭用除湿器等から、温室効果の高いフロン 類を、効率的かつ安全に回収するための作業手順を確立するための実証事業を 行う。

(2) 行動する人づくり

10,558 千円

① せんだい環境学習館運営

3,106 千円

環境教育・学習の拠点として、多様なテーマの「サロン講座」の開催や、児 童生徒向けの図書や学習教材等、環境に関する学びの機会の充実を図る。 ② 環境学習講座の実施

1,736 千円

大学、NPO、行政等が学校や町内会などへ出向いて行う環境学習講座を実 施する。

③ その他環境教育・学習の推進

5,716 千円

(3) 生物多様性保全推進

2,710 千円

① 生物多様性についての市民啓発

1.884 千円

826 千円

カッコウやカジカガエルなど仙台にゆかりのある生き物に着目し、多様な主 体と連携しながら、自然や生き物と直接触れ合い、その魅力や大切さについて 学ぶ機会の充実を図る。

【新規】② 全国都市緑化フェアにおける生物多様性保全推進 緑化フェア会場における展示やその周辺の自然を活かした啓発イベントを実

施し、本市の自然環境や生物多様性の魅力を発信する。

【新規】① 【新規】②	G X K を リ	ネ・百年 上を とった とう とう とう とう とう とう とう とう はい	融資にかかる 注調達を行 フォーと 融資にかかる で で で で で で で で で で で で で	う際の信用 ・ション)の ・る国の利子 ごへの投資を と行う際に、	を行う市内中保証料を補い推進や生産・補給事業連 を行う市内中	給することに。 性向上等の支援 動型給付金 P小企業に対し、 連動した給付金	20,000 千円 国の利子補給

1	事業名	百年の杜づくり推	百年の杜づくり推進				
2	当初予算額	712,676 千円	3	担当局	建設局		
4	事業目的				-		

質の高い都市緑化や市街地の樹林地の保全などに市民協働により取り組む「百年の杜づくり」を継続し、杜の都にふさわしいみどり豊かな都市空間の形成を目指す。

5 事業概要

(1) 都心部のみどりの回廊づくり

338,587 千円

仙台駅を中心に半径2km程度の圏内を重点的に緑化を推進する地区と位置づけ、拠点となる公園の整備や道路、公共施設、民有地の緑化を促進し、みどりのネットワークを形成する。

① 公園整備 298,030 千円 都心部のみどりの回廊づくりの拠点となる西公園などの整備等を行う。

② 街路緑化 12,500 千円 都心部の既存街路樹の補植や樹種変更などを行い、良好な街路空間の形成を 図る。

③ 公共施設緑化 13,120 千円 仙台駅前のペデストリアンデッキや定禅寺通での花壇による修景を行う。

④ 学校の森づくり 14,937 千円 南材木町小学校において、児童や地域住民の参画により学校の森の整備を行う。

(2) 緑の保全 194,087 千円

市街地に残された貴重なみどりを未来に引き継いでいくため、保存緑地や特別緑地保全地区の保全に努め、必要に応じて土地の買取りを行う。買取り後の緑地については、市民・市民活動団体・事業者の協働による保全・管理等を通じて地域コミュニティの活性化と自然との共生の場としての活用を図る。

(3) 都市緑化推進

75,397 千円

みどり美しい杜の都づくりのため、住宅や事業所などにおける緑化を推進する。

【新規】① グリーンインフラ推進助成

10,000 千円

従前の緑化助成事業を見直し、民有地における屋上緑化や雨庭、屋内緑化等の整備を支援する「グリーンインフラ推進助成事業」を創設する。

- ② 市民による杜づくり 65,397 千円 公共施設や街路における花壇づくり、住宅の生垣づくりの支援等により、市 民による杜づくりを推進するとともに、緑の普及・啓発活動を行う。
- (4) ふるさとの杜再生プロジェクト 51,205 千円 東部地域のみどりの再生が「杜の都・仙台」の復興のシンボルとなるよう、市 民・NPO・企業等の協働による育樹などの取組みについて継続的に支援を行う。
- (5) 街路樹マネジメント 5,000 千円 歩道等設計基準に不適合となっている街路樹や大径木化・根上がり等の課題が生じている街路樹について、質・量の適正化を図るため、計画的な更新等に向けた取組みを進める。

【新規】(6) 森林環境整備

48,400 千円

都市緑地の危険木の伐採等を行い、樹林地の防災機能を高めるとともに、自然的 環境の快適性向上を図る。

1	事業名	資源循環都市づく	資源循環都市づくり推進					
2	当初予算額	6,736,975 千円	3	担当局	環境局			
4	事業目的							

市民・事業者との協働により、生活ごみ及び事業ごみの減量・リサイクルの取組みを進め、資源循環都市づくりを推進する。

5 事業概要

【新規】(1) プラスチック資源循環の推進

95,739 千円

① 製品プラスチック一括回収・リサイクル 91,456 千円 他の政令指定都市に先駆け、製品プラスチックとプラスチック製容器包装の 一括回収・リサイクルを全市で展開する。

② プラスチックごみの削減 4,283 千円 プラスチックごみ削減に向け、ライフスタイルの変革を促す取組みを市民・事業者と連携しながら進めるため、プラスチック資源循環について、技術や課題の今を学び未来を考える対話型イベントを開催する。

【新規】(2) 紙類の分別排出推進

2,637 千円

家庭ごみへの混入が特に多い紙類について、分別徹底を図りさらなる資源化を進めるため、排出方法を見直すとともに、周知広報を強化する。

(3) 食品ロス削減の推進

13,133 千円

- ① 家庭での食品ロスの削減 5,093 千円 食品ロス削減の実践行動を広く普及させるため、「せんだい食エコリー ダー」による講座開催及び啓発用ガイドブックを作成する。
- ② 小売店等での食品ロスの削減 2,156 千円 小売店等から生じる消費期限間近の食品を消費者に割り引いて提供するマッチングサービスを活用し、食品ロスを削減するとともに、アフターコロナにおける小売店等支援を図る。

【新規】③ 飲食店等での食品ロスの削減

523 千円

食べきりを推奨する3010運動を立ち上げ、飲食業関連事業者に対するチラシ・ポップ配布等による食品ロスに向けた意識の啓発を行う。

④ フードドライブの実施 2,361 千円 民間企業等の協力のもと、家庭の未利用食品を集めてフードバンク団体等に 提供するフードドライブを行うとともに、認知度向上に向けた取組みを継続し

⑤ フードバンク活動支援助成 3,000 千円 本市で実施するフードドライブ事業に協力するなど食品ロスの削減に積極的 に取り組み、かつ、食糧の確保に困難を抱えた生活困窮者に食糧提供を行うフードバンク団体の活動を助成する。

4,088,064 千円 (4) 市民との協働による生活ごみの減量・リサイクル 44,221 千円 ① ごみ減量キャンペーン等 ② 資源物リサイクルの推進 3,208,230 千円 ・缶・びん・ペットボトル等分別収集 1,731,523 千円 ・プラスチック資源分別収集 970,780 千円 · 紙類定期回収 318,077 千円 • 資源物拠点回収 8,513 千円 紙製容器包装分別拠点回収 4,290 千円 · 家庭系剪定枝資源化推進 3,928 千円 •集団資源回収 77,614 千円

・リサイクルプラザ運営管理

③ 生ごみの減量とリサイクルの推進

・家庭用電気式生ごみ処理機購入費補助

・生ごみ堆肥化容器購入費補助

・生ごみリサイクル推進支援等

④ 家庭ごみ等指定袋製造・保管配送

⑤ 地域ごみ出し支援活動促進

⑥ 地域の快適環境づくり

・クリーン仙台推進員制度

・ごみ集積所排出改善対策等

•環境美化促進

13,602 千円 9,000 千円 500 千円 4,102 千円 759,181 千円 2,800 千円

93,505 千円

60,030 千円 12,275 千円

104.390 千円

32,022 千円

8,689 千円

2,000 千円

30,022 千円

21,436 千円 26,319 千円

(5) 事業者との協働による事業ごみの減量・リサイクル

① 減量や資源物リサイクルの推進

・事業系生ごみ処理機設置費補助

給食生ごみ等リサイクル

② 事業者向け広報啓発・指導等

事業者のためのごみ減量・リサイクル研修会を開催するほか、展開検査とそ の結果に基づく排出事業者への訪問指導を行う。

【新規】③ 全国都市緑化フェア会場街並み環境保全

1,782 千円

緑化フェア開催期間中、まちなかエリア会場の一部で事業ごみの早朝収集を 行い、鳥獣被害や不適正排出などを防止し、良好な街並み景観を保全する。

④ 環境配慮事業者の普及拡大

835 千円

61,062 千円 ⑤ 産業廃棄物処理指導 産業廃棄物の適正処理を促進するため、排出事業者や処理業者への指導・監 督や啓発等を行う。また、廃棄物の不法投棄防止に向けた取組みを実施する。

(6) 松森工場基幹的設備改良

2,398,627 千円

松森工場(ごみ処理施設)について、令和3~7年度の5ヵ年計画で、施設の長 寿命化、省エネルギー化及びライフサイクルコストの削減を図るための工事を実施 する。

【工事スケジュール】

令和3年度 工事着手・機器製作

令和4年度 焼却炉3炉中1炉の改良工事、その他共通設備の更新

令和5年度 焼却炉3炉中1炉の改良工事

令和6年度 焼却炉3炉中1炉の改良工事、その他共通設備の更新

令和7年度 その他共通設備の更新

【新規】(7) 今泉工場建替

34,385 千円

安全・安心かつ安定的なごみの処理体制を確保するため、老朽化した今泉工場の 建替えを行うこととし、令和13年度の新ごみ焼却施設稼働を目標に検討を進める。

1	事業名	全国都市緑化フェ	ア推	進	魅力創造と発信
2	当初予算額	637,167 千円	3	担当局	環境局、文化観光局、建設局、宮 城野区、若林区、教育局、交通局
4	事業目的		•		

「杜の都の環境をつくる条例」制定50周年の節目の年である令和5年度に、関係各局区連携のもと、国内最大級の花と緑の祭典である全国都市緑化フェアを開催する。

5 事業概要

(1) 全国都市緑化フェア推進

499,736 千円

緑化フェアの開催に向け、会場花壇整備や植物調達などの準備を進める。また、 誘客促進に向けた広報宣伝を行うとともに、開催期間中の会場運営や行催事等を実施する。

【新規】(2) 全国都市緑化フェアレガシー

5,012 千円

緑化フェアで培った市民協働事業の成果をフェアレガシーとするため、みどりの担い手の育成や、市民協働により整備した花壇に係る花植えイベントを継続するとともに、市民の緑化活動の受け皿となるプラットホームを構築し、活動を支援する民間事業者とのマッチング等を行う。

(3) 青葉山公園を活用した交流促進

19,901 千円

「仙臺緑彩館」において、七夕飾りや山鉾、伝統的工芸品を常設展示するほか、 緑化フェア開催に併せ伊達政宗公復顔像の特設展示を行う。また、仙台城跡のライトアップや、プロジェクションマッピングを活用した新しいパフォーマンスイベントを実施し、新たな賑わいの創出を図る。

- (4) 「仙台旅先体験コレクションフェスティバル」開催等 5,347 千円 体験プログラム専用サイト「仙台旅先体験コレクション(通称「旅コレ」)」に 掲載されているプログラムを中心に、特別企画や期間限定プログラムによる「(仮称)仙台旅コレフェス'23」を開催する。緑化フェア期間中の開催や、緑化フェア会場での関連イベント実施など、緑化フェアと連携した取組みを展開する。
- (5) 観光シティループバス事業に係る受入環境整備 87,003 千円 観光シティループバス「るーぷる仙台」について、計画的な修繕等を行うほか、 更新車両1台を導入するとともに、緑化フェア期間中の混雑が予想される時期において、会場周辺から仙台城跡への臨時シャトルバスの運行を行う。
- (6) 仙台市博物館名品展の開催 5,835 千円 緑化フェア開催期間中、宮城県美術館において、博物館所蔵の名品を展示する展 覧会を開催する。
- 【新規】(7) 全国都市緑化フェア会場街並み環境保全 1,782 千円 緑化フェア開催期間中、まちなかエリア会場の一部で事業ごみの早朝収集を行い、鳥獣被害や不適正排出などを防止し、良好な街並み景観を保全する。
- 【新規】(8) 東部エリア会場関連(海浜エリア活性化) 7,258 千円 海岸公園周辺において、貞山運河や地域の豊かな自然に触れるイベントを開催するほか、仙台塩釜港周辺でのレンタサイクルを試行導入する。

【新規】(9) 仙台MaaSにおける全国都市緑化フェアと連携した新券種販売(企業会計) 4,467 千円
地下鉄全線と荒井駅〜農業園芸センター前、荒井駅〜震災遺構仙台市立荒浜小学 校前の市バスを利用できる一日乗車券を販売し、緑化フェアの集客を図る。
【新規】(10)全国都市緑化フェアにおける生物多様性保全推進 826 千円 緑化フェア会場における展示やその周辺の自然を活かした啓発イベントを実施 し、本市の自然環境や生物多様性の魅力を発信する。

1	事業名	暮らしや経済の再	暮らしや経済の再建に向けた取り組み					
2	当初予算額	916, 507 千円	3	担当局	健康福祉局、 局、建設局	経済局、	都市整備	
4	事業目的					•		

被災者の暮らし、健康に対する長期的な支援を引き続き実施するとともに、経済の復興に向けた取組みや都市基盤の再整備、美しく安全な海辺の復興を目指す。

5 事業概要

(1) 被災者健康支援

2,899 千円

被災された方々の心と身体の健康状態を把握し、健康づくりや介護予防、心のケアなど一人ひとりの状況に合わせたきめ細かな健康支援を行う。

(2) 地域産業金融支援

5,000 千円

① 中小企業融資利子補給

4,000 千円

② 中小企業融資信用保証料補給

1,000 千円

(3) 仙台港周辺地区復興支援

12,685 千円

(4) 海岸公園整備

380,131 千円

「海岸公園復興基本計画」を踏まえ、復興のシンボルとして津波防災機能を持たせつつ、自然と人がつながり、新たなにぎわい・交流をつくる公園として整備を行う。

① 荒浜地区パークゴルフ場の拡張(用地取得、整備工事)

51,285 千円

② 防災集団移転跡地を含む藤塚地区の整備・利活用(設計、官民連携調査)

48,129 千円

【新規】③ 避難の丘嵩上げ対応

175,616 千円

宮城県より、令和4年5月に示された宮城県津波浸水想定に対応するため、 海岸公園岡田・荒浜地区の2か所の「避難の丘」の嵩上げ対応を行い、安全な 避難場所の確保に取り組む。

④ その他海岸公園整備

105,101 千円

(5) 東部地域移転跡地利活用推進

515,792 千円

防災集団移転後の七北田川以南の跡地について、市民・民間事業者による新たな 土地利用が円滑に進むよう取り組む。

① 移転跡地利活用

336,957 千円

【新規】② 避難の丘嵩上げ対応

178,835 千円

宮城県より、令和4年5月に示された宮城県津波浸水想定に対応するため、 震災遺構荒浜小学校前の「避難の丘」の嵩上げ対応を行い、安全な避難場所の 確保に取り組む。

1	事業名	ガス事業の民営化	;	(企業会計)		魅力創造と発信
2	当初予算額	23,786 千円	3	担当局	ガス局	

4 事業目的

ガス小売全面自由化の進展や人口減少など様々な事業環境の変化に対応し、更なる市民サービスの向上や地域経済の活性化を図るため、民営化に向けた取組みを推進する。

5 事業概要

ガス事業民営化推進

23,786 千円

社会情勢や関係事業者との意見交換等を踏まえながら、民営化に向けて取組みを推進する。

1	事業名	若者の地元定着仮	若者の地元定着促進				
2	当初予算額	73,060 千円	3	担当局	経済局		
4	事業目的						

地元企業の魅力等を発信するとともに、インターンシップフェアや学生と地元企業 との交流の機会の創出、地元中小企業へ就職した若者への奨学金返還支援などによ り、地元企業への就職・定着を促進する。

5 事業概要

(1) 仙台で働きたい!プロジェクト 14,200 千円 地元企業・地元就職に関する情報発信のほか、インターンシップや学生の就活動 向を踏まえたイベント企画・面接会などを通じ、若者の地元定着を促進する。

(2) 学生と企業の交流の機会づくり 350 千円 高校生や大学生が、地元企業経営者や若手社員から直接話を聞き、地元で働く人 の魅力に触れること等を通じ、自身のキャリアを考える機会を創出する。

(3) 奨学金返還支援 49,860 千円 市内の中小企業等に就職した奨学金の返還を要する若者に対し、奨学金返還の支 援を行う。

(4) 高校生向け職業体験 4,600 千円 高校生が地元企業の仕事を体験できるイベントを開催し、地域産業・企業を知ることで、将来の地元企業への就職やUターンにつなげる。

(5) 合同企業説明会 1,725 千円 宮城県及び宮城労働局と合同で、新規大学等卒業予定者及び新規高等学校等卒業 予定者を対象とした就職面接会等を開催し、若者の地元定着を促進する。

(6) 東北連携推進 700 千円 山形市及び東北の主要都市と連携し、東北地方の学生向けに地元企業が参加する 就活イベントを行い、地域産業の担い手となる人材の確保・定着を促進する。

(7) グローバル人材育成支援 1,625 千円 地元企業の国際競争力向上に資する人材の育成のため、地元学生の海外留学等を 支援するための奨学金を貸与する。

1	事業名	事業名 防災・減災対策の推進 魅力創		
2	当初予算額	452,790 千円 3	3 担当局	危機管理局、健康福祉局、環境 局、消防局、教育局
4	事業目的			

震災の教訓を踏まえ、地域の様々な自然災害等に対応した防災・減災への取組みを 充実させるための対策を推進する。

5 事業概要

(1) 災害時情報伝達体制強化

211,408 千円

災害時に、緊急情報を確実に伝達するとともに、情報伝達手段を多重化するため、緊急情報の発信や避難所・区役所への通信機能の整備など、情報伝達体制の検討と強化を進める。

- ① せんだい避難情報電話サービスの運用 1,200 千円 携帯電話やスマートフォン等を所有せず、緊急速報メールによる緊急情報を 受信できない世帯を対象に、大雨や土砂災害等の避難情報、津波避難情報及び 国民保護情報等を、事前に登録した固定電話に自動音声で伝達する。
- ② 災害時における通信機能の向上

18,308 千円

【新規】③ 津波情報伝達システム拡充整備

188,600 千円

令和4年5月に宮城県より公表された新たな津波浸水エリアを踏まえ、拡大する津波浸水範囲に対し、屋外拡声装置(スピーカー)の増設及び既存改修により放送可聴範囲の増強を図る。

【新規】④ SNS等による被害情報等集約機能検証

3,300 千円

AIを活用した防災システムの試験環境を構築し、災害時の被害情報や避難 所情報の集約機能について実用性を検証する。

(2) 津波避難広報体制強化

34,717 千円

津波警報等の発表と同時に自動で離陸し、避難広報や情報収集を行うドローンの保守運用を行う。また、ドローン制御に係る通信手段として整備した災害時にも混線の恐れがないプライベートLTE網を活用し、平常時は地域IT企業等と連携した新事業の創出を図る。

(3) 防災意識の普及・啓発

54,269 千円

東日本大震災における経験を風化させずに、市民一人ひとりが自分の身を守るための知識や避難所の開設・運営方法を習得するとともに、家具の転倒防止、非常持ち出し品の準備等、「自助」や「共助」の取組みを促進するため、効果的な防災意識の普及・啓発を行う。

① 災害時要援護者(避難行動要支援者)の個別避難計画作成推進 2,205 千円 災害時要援護者(避難行動要支援者)の個別避難計画作成を推進するため、 本市独自のモデル事業を実施するとともに、仙台市災害時要援護者避難支援プランの見直しを図る。

② ハザードマップ作成

16,898 千円

③ 体験型防災学習・防災パネル展示

14,479 千円

④ 防災啓発イベント開催

3,613 千円

⑤ 自助・共助の啓発

8,162 千円

⑥ 総合防災訓練

4,848 千円

⑦ 地域防災支援

4,064 千円

(4) 仙台版防災教育推進

16,603 千円

① 仙台版防災教育推進

2,360 千円

東日本大震災の教訓・体験を踏まえ、本市の学校教育における防災教育の充実に資するため、学校や地域の実態に応じた取組みを行うとともに、本市独自の防災教育副読本の改訂を行う。令和5年度は全小学校1年生に配付する。

② 「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」活用学習 14,243 千戸東日本大震災における津波の脅威や教訓を伝えるために保存されている「震災遺構 仙台市立荒浜小学校」を活用し、全小学校において訪問する機会を確保することで、防災対応力の育成の一助とする。

(5) 地域防災リーダー(SBL)養成・支援

6,930 千円

① 地域防災リーダー(SBL)養成・支援自主防災活動の中心となるSBLの養成を行うとともに、バックアップ講習会の開催など、SBLの活動を支援していく。

② 将来の地域防災の担い手となる学生の養成 417 千円 地域における効果的な自主防災活動の持続やSBLの高齢化等へ対応するた め、次世代の地域防災の担い手として、大学生を対象に養成する。

(6) 避難所等における備蓄物資の整備

122,864 千円

① コミュニティ防災センターの資機材整備

9,501 千円

② 備蓄物資の整備及び維持管理

80,269 千円

③ 避難所における感染症対策の推進

17,907 千円

④ 簡易組立トイレ整備

2,420 千円

⑤ 備蓄物資保管倉庫管理

9,265 千円

⑥ 福祉避難所用資機材、備蓄物資整備補助

3,365 千円

⑦ 周產期福祉避難所備蓄物資、備蓄食糧購入

137 千円

(7) 原子力災害対策

5,999 千円

原子力災害対策として、モニタリングポストの運用や、放射線モニタリングに必要な資機材の整備を行う。

① モニタリングポストの運用

3,877 千円

② 原子力防災資機材整備

2,122 千円

1	事業名	消防団充実強化				魅力創造と発信
2	当初予算額	192,291 千円	3	担当局	消防局	
4	事業目的					

「消防団員確保対策及び活動環境等に関する意識調査」及び「消防団員確保対策及 び活動環境等に関する検討会」を踏まえ、消防団員確保対策や活動環境整備等につい て計画的かつ重点的に取り組む。

5 事業概要

(1) 消防団充実強化

17,832 千円

消防団活性化五ヶ年計画に基づき、消防団員が長く活躍できる環境を整備するとともに、消防団の魅力や地域への理解を深める広報活動の重点的な展開、消防団員が安全に活動するための資機材充実等を図り、消防団員の入団を促進する。

(2) 消防団活動拠点整備

174,459 千円

消防団活動拠点であるコミュニティ消防センターの建設や修繕、小型動力ポンプや小型動力ポンプ付積載車の更新、活動資機材の整備を図り、近年増加傾向にある大雨災害や台風災害などをはじめ、大規模化、多様化する災害等に的確に対応できる体制を整備する。

① コミュニティ消防センター建設・修繕

103,245 千円

② 小型動力ポンプ付積載車の更新

71,214 千円

1	事業名	火災予防対策等 <i>0</i>	魅力創造と発信			
2	当初予算額	70,809 千円	3	担当局	消防局	
4	事業目的					

尹未日叫

火災件数の更なる減少及び死傷者の低減に向け、地域に密着した市民協働の取組み を推進するとともに、総合的な火災予防対策の充実強化を図る。また、危険物施設等 の重大事故防止に向け事業所等と連携した安全対策を推進する。

5 事業概要

(1) 地域密着で取り組む火災の無いまちづくり 17.036 千円 地域に根差した婦人防火クラブと連携しながら地域密着型の防火防災意識の普及 啓発を図るとともに、幼児・児童等への啓発に取り組み、火災の無いまちづくりを 推進する。

- ① 防火防災意識の普及と幼児・児童等を対象とした防火防災教育 地域の特性等を生かした防火防災の普及啓発を行うほか、様々なイベントの 機会を捉え、幼児・児童等に対する防火防災知識の習得に向けた取組みを行 う。
- 14,744 千円 ② 婦人防火クラブの活動活性化と担い手確保に向けた取組み 婦人防火クラブの地域における啓発等の活動の継続・活性化を図るととも に、活動に必要な知識・スキルの向上と意識高揚に資する研修体制の充実や魅 力向上に向けた取組みを支援し、組織活性化と担い手確保につなげる。
- (2) 火災予防対策推進

37,706 千円

火災件数の更なる減少及び被害の軽減を目指し、住宅防火対策並びに事業所にお ける自主防火管理等を推進し、火災予防対策の充実強化を図る。

- ① 住宅防火対策の推進と防火意識の普及啓発 31,059 千円 企業、関連団体等と連携した効果的な予防広報に取り組み、住宅防火対策を 推進するとともに、幼児・児童から高齢者まで、幅広く防火意識の普及を図 る。
- 2,112 千円 ② 火災調査体制の充実強化 複雑多様化する出火原因に的確に対応するため、調査技術の更なる向上に取 り組むとともに、調査結果の活用により、類似火災の防止を図る。
- ③ 防火対象物等の防火安全対策の推進 4,535 千円 防火対象物等への着実な立入検査による防火安全性(法令適合)の確保を図 り、自主防火管理体制を推進する。
- (3) 危険物等事故防止対策

16,067 千円

危険物・高圧ガス関連事業者等と連携し、火災や漏洩等の事故防止対策を推進す るとともに、石油コンビナート特定事業所に対し震災対策等の指導を実施する。ま た、新たなエネルギーの技術革新に対応できる体制を強化する。

- 740 千円 ① 事業者・関係団体と連携した事故防止対策の推進 危険物・高圧ガス等の事故を低減するため、事業者及び関係団体と連携を図 りながら、危険物施設等における法令遵守の徹底及び自主保安による設備等の 維持管理を推進する。
- ② 石油コンビナート区域における重大事故防止対策の推進 石油コンビナートの重大事故を防止するため、石油コンビナート区域の特定 事業所に対する震災対策等の継続的な指導及び法令適合への計画的、効果的な 改修等を促進する。
- ③ 新たなエネルギーの実用化に対応する指導体制強化 392 千円 新たなエネルギーとして実用化が進む燃料電池及び水素ステーションの導入 や整備等の技術革新に柔軟に対応できる指導体制の強化を図る。

1	事業名	災害活動能力充実	災害活動能力充実強化				
2	当初予算額	1,741,278 千円	3	担当局	消防局		
4	事業目的				-		

全ての市民が安全に安心して暮らせるよう、消防施設・設備の整備、多様化する災害に対応するための消防技術・知識の継承と高度化等の種々の取組みを進め、災害活動能力の充実強化を図る。

5 事業概要

(1) 災害活動能力充実強化

18,368 千円

多様化・激甚化する災害に的確に対応するため、効果的な活動体制と安全管理体制を構築する。また、必要な資機材を計画的に整備し、効率的な活動により災害現場の被害を軽減する。

① 荒浜訓練場整備 9,600 千円 様々な街区を想定した訓練ができる街区訓練施設を整備し、荒浜訓練場の充実強化を図る。

② 熱画像直視装置の配備

2,951 千円

【新規】③ 水難救助活動用資器材整備

5,817 千円

豪雨や台風による河川増水や氾濫、津波等、頻発・激甚化する大規模水害等に対応するため、効果的な水難救助活動体制の強化を図る。

(2) 総合的消防力整備

1,557,832 千円

多様化する災害から市民を守り、安全・安心を確保するため、消防施設の計画的な大規模改修等による機能向上を進めるとともに、消防車両の計画的な更新・整備等を行い、総合的な消防力の充実強化を図る。

① 消防署所大規模改修

906, 186 千円

② 消防車両整備

651,646 千円

(3) 消防水利整備

94,603 千円

大規模地震に伴う断水時の火災に的確に対応するため、防火水槽を計画的に整備する。併せて、老朽化した防火水槽の点検・補修を計画的に実施する。

① 防火水槽の整備

60,000 千円

② 経年防火水槽対策

34,603 千円

老朽化した防火水槽の点検、補修や補強を実施し、陥没等の重大事故を防止するとともに大規模地震発生時等の大規模な断水による水利不足に対応する。

(4) 多様化する119番通報対応

1,615 千円

聴覚や言語機能に障害のある方からの通報に備えるNET119緊急通報システムや、多言語の通報に備える三者間通訳サービスなどを適切に運用するとともに、119番通報時に、災害現場等の映像を送信する119番通報映像サポートシステムを本格運用し、多様化する119番通報へ迅速・的確に対応する。

(5)総合消防情報システム中間更新

55,919 千円

119番通報受付から消防隊への出場指令等、消防業務の中枢を担う「総合消防情報システム」の安定運用を図るため、必要な機器等の中間更新を行う。

(6) 消防ヘリコプター安全運航体制強化

12,941 千円

災害発生時に市民を迅速かつ安全に救助するため、操縦士の更なる技術向上や不測の事態発生時の緊急対応のための研修訓練を継続的に実施する。また、安全装備品の充実強化を図り、迅速かつ安全確実な航空消防体制及び緊急時の対応体制の確立を図る。

① 操縦士の外部委託研修 12,143 千円 シミュレーターによる研修を受講し、操縦士の飛行時間を確保するととも に、実際の機体では経験することができない不測の事態発生時における緊急対 応能力を養う。

② 安全装備品等の整備

798 千円

1	事業名	民間建築物耐震化	魅力創造と発信			
2	当初予算額	170, 497 千円	3	担当局	都市整備局	
1	重業日的					

爭兼目的

「仙台市耐震改修促進計画」に基づき、戸建木造住宅の耐震診断や改修費の助成に より民間住宅の耐震化を促進するとともに、緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化を促 進する。また、倒壊の恐れがあるブロック塀等の除却を促進するなど、災害に強いま ちづくりを進める。

事業概要

(1) 民間住宅耐震化促進

129, 132 千円

昭和56年以前の建築基準で建てられた民間住宅を対象に、耐震診断士を派遣して 診断を行い、その結果を受けて相談及び助言を行うほか、さらに診断結果が基準値 に満たない戸建木造住宅については、耐震改修工事費を補助することにより、耐震 改修を促進する。

① 耐震診断促進

36,722 千円

② 耐震改修促進

91,000 千円

③ 耐震診断申込書、パンフレット印刷等

1,410 千円

(2) ブロック塀等対策

38,365 千円

市域内の公道等に面し、本市の危険度判定において、倒壊の危険性が高く、早急 に除却する必要があると認められたブロック塀等について、その除却に要する費用 の一部を助成する。

(3) 緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進

3,000 千円

地震発生後の救急・医療活動等に必要な人員等を輸送する機能を担う緊急輸送道 路沿道の建築物について、倒壊・崩壊により道路の機能が失われることのないよ う、耐震化に係る費用の一部を補助する。

1	事業名	下水道耐震化・長寿命化推進			(企業会計)	魅力創造と発信
2	当初予算額	2,231,101 千円	3	担当局	建設局	
	Lastin and Lit					

4 事業目的

公衆衛生確保に必要不可欠なライフラインである下水道施設の耐震化・長寿命化を 進める。

5 事業概要

- (1) 合流管耐震化 (更生工法) (耐震化延長1.1km) 590,466 千円 耐震性の低い管路が多く存在する合流式下水道地区において、耐震化を実施する。
- (2) ポンプ場・浄化センター施設耐震化 地震発生時でも衛生的な生活環境を確保するため、下水道の最低限の流下機能を 保持する必要があることから、ポンプ場及び浄化センター施設の耐震化を実施す る。
- (3) 管きょの長寿命化(改築延長4.7km) 1,101,885 千円 管きょの老朽化に伴う道路陥没や下水道機能の停止等により、市民生活の安全・ 安心や社会経済活動に影響が出ることを未然に防ぐため、布設から50年を経過した 管きょについて、長寿命化を図る。

【参考】 令和5年第1回定例会令和4年度補正予算措置(国補正予算対応)分合流管耐震化(更生工法) (耐震化延長0.2km) 159,834 千円

1	事業名	下水道施設再構築	(企業会計)		魅力創造と発信
2	当初予算額	426,442 千円	3	担当局	建設局	

4 事業目的

下水道施設の特性や社会的ニーズなどを総合的に判断し、機能高度化などの新たな視点を加えた再構築を講じることで、施設の老朽化対策、耐震化、浸水対策などの複合的な課題解決を図る。

また、南蒲生浄化センター汚泥処理施設再構築にあたっては、発生汚泥を有効利用するための処理フローを確立することで、環境負荷の軽減を図る。

5 事業概要

(1) 郡山ポンプ場再構築

65,000 千円

合流式ポンプ場である当該施設の老朽化、耐震化、浸水対策などの複合的課題を 解決するため、既存施設の再構築計画策定等を行う。

(2) 南蒲生浄化センター汚泥処理施設再構築 361,442 千円 汚泥有効利用のための処理フロー確立を含めた濃縮・消化施設の詳細設計等を実施する。

1	事業名	総合的な浸水対策	ŧ		魅力創造と発信
2	当初予算額	3,309,546 千円	3	担当局	経済局、建設局、各区
4	事業目的				

雨水排水施設整備やソフト対策に加え、道路や河川、農業施設といった下水道施設 以外のインフラの整備を含めた総合的な対策を講じることで、近年激甚化する浸水被 害の軽減を図る。

5 事業概要

(1) 下水道浸水対策事業(企業会計)

2,759,940 千円

浸水リスクの高い地域から段階的かつ効率的な雨水排水施設の整備を進めるとともに、自助・共助等の取組みを合わせた総合的な浸水対策を推進し、市街地における浸水被害の軽減を図る。

① 雨水排水施設整備

2,756,928 千円

過去の浸水履歴や浸水シミュレーションから浸水リスクの高い地域について、段階的かつ効率的に雨水排水施設整備を進めることにより、浸水被害の軽減を図る。

〔雨水幹線・雨水ポンプ場の整備〕

- ·仙台駅西口地区(雨水幹線工事)
- ・白鳥地区 (ポンプ場建設工事)
- ・日の出町一丁目地区(貯留施設建設工事) 等
- ② ソフト対策

3,012 千円

自助・共助等の取組みを進めることで、さらなる浸水被害の軽減を図る。

[自助·共助支援]

- 止水板設置助成
- ・土のうステーションの設置

【参考】 令和5年第1回定例会令和4年度補正予算措置(国補正予算対応)分 雨水排水施設整備 1,772,000 千円

(2) 道路施設における浸水対策

110,300 千円

各区と連携し、浸水エリアにおけるスポット対策を早期に実現することで、周辺住宅への浸水被害の軽減や、道路冠水に起因する事故の防止を図る。

[雨水対策緊急連携推進]

- ・側溝改修(青葉区中山、宮城野区仙石・福住、宮城野区鶴ケ谷、宮城野区栄、泉 区南光台、泉区旭丘場)
- · 道路施設止水板設置(仙台駅西口)
- 側溝新設(太白区中田、太白区柳生、太白区西多賀)
- (3) 河川における浸水対策

353,000 千円

河川の重点的整備と、河道内の土砂や支障木の計画的な撤去により、河川流域の 安全確保を図る。

[浸水対策重点地域緊急]

- · 準用河川谷地堀
- 〔緊急浚せつ推進〕
- 準用河川花輪川 等

(4) 農業施設における浸水対策 農業用排水を起因とする浸水エリアに対して、スポット対策を行う 農地や住宅地の浸水被害の軽減を図る。 〔緊急自然災害防止対策〕 ・岩切千刈田放水路 等 〔排水樋門改修〕 ・梅田川境堀排水樋門	86,306 千円 うことで、周辺

1	事業名	上水道施設災害対策		(企業会計)		魅力創造と発信
2	当初予算額	10,500,373 千円	3	担当局	水道局	
1	重業日的					

大規模災害発生時における被害範囲を最小限にとどめるため、水道施設の耐震化や 異なる水系間における水道水の相互融通などの水運用機能の充実・強化を図るととも に、断水などの被害が生じた場合に円滑な応急給水が可能となるよう、災害時給水施 設の整備を進める。

5 事業概要

(1) 水道施設の耐震化

9,397,763 千円

水道施設の中でも被災した場合の影響が大きい配水所などの基幹施設の耐震化を 進める。

耐震性に劣る基幹管路や配水支管を、耐震性に優れた管に更新し、管路の耐震性を向上させる。特に、重要な医療施設並びに福祉施設及び防災拠点等への配水経路を優先的に耐震化する。

(2) 水運用機能の強化

839,113 千円

配水経路の多系統化や水道水の相互融通機能の充実を図るため、主要な配水経路 同士をつなぐ基幹管路を整備する。

(3) 災害時給水施設の整備

21,369 千円

より多くの場所で応急給水ができるよう、全ての指定避難所への災害時給水栓設置を進める。

(4) その他災害対応の充実

242,128 千円

災害時の長期停電に備えるため、重要な配水所・ポンプ場における非常用自家発電設備更新及び燃料タンクの増設等の対応を進める。

1	事業名	浄水場統合推進	(企業会計)	魅力創造と発信			
2	当初予算額	381,172 千円	3 担当局	水道局			
4	事業目的						

稼働開始から約60年を迎え、老朽化が進行した国見浄水場の更新時期に合わせて、 国見浄水場と同様に大倉ダムを水源とする中原浄水場と塩竈市梅の宮浄水場とを統合 して更新し、浄水場の共同化を進める。

5 事業概要

共同浄水場整備基本設計

381,172千円

仙台市・塩竈市共同浄水場整備計画に基づき基本設計を行う。

1	事業名	都市ガス防災対策	強化	(企業会	計)	魅力創造と発信
2	当初予算額	2,504,789 千円	3	担当局	ガス局	
1	車業日 仏					

大規模地震時における都市ガス導管の被害を最小限にとどめ、迅速に復旧するため に、耐震性の高いポリエチレン管等への入替えを計画的に推進する。

5 事業概要

ガス導管の耐震化

2,504,789 千円

経年本支管について、埋設年や地震被害想定に基づくリスク評価による計画的な 入替え工事を推進する。

1 事業名	道路新設改良			魅力創造と発信
2 当初予算額	8,069,274 千円	3	担当局	まちづくり政策局、市民局、都市 整備局、建設局、各区

広域的なネットワークの形成や、平時と災害時の円滑な交通を確保するとともに、 市民生活の基盤となる生活道路の安全・安心に過ごせる環境づくりのため、国・県・ 市道の整備を進める。

5 事業概要

事業名	事業費		主な路線・事業内容	(十)匹; 11)
道路改築	2, 789, 479	北道路建設課	泉塩釜線	道路改築
		南道路建設課	国道286号	道路改築
		宮城総合支所	高畑定義線	道路改築
側溝、舗装 新設	110, 700	桂島上野線、大	野田清水線	
交通安全施設 等整備	2, 442, 369	道路施設課	愛子駅	エレベー ター設置
		北道路建設課	泉塩釜線	歩道整備
		南道路建設課	仙台山寺線	歩道整備
		青葉区	北一番丁1号線	歩道整備
		宮城総合支所	愛子赤坂線	歩道整備
		宮城野区	鍋沼線	歩道整備
		若林区	霞目飛行場北線	歩道整備
		太白区	鳥宮前街道1号線	歩道整備
		秋保総合支所	仙台山寺線	歩道整備
		泉区	将監幹線7号線	歩道整備
その他道路 整備	68, 100	生活道路整備、	狭隘道路整備等	
道路防災対策	458, 519	上の原森安線		対策工事
国直轄道路 事業負担金	2, 136, 700	国道 4 号拡幅等	※の国直轄事業に対する負担金	
定禅寺通 再整備	63, 407	定禅寺通線		

	橋りょう整備				魅力創造と発信
2 当初予算額	3,400,223 千円	3	担当局	建設局、各区	

道路交通の円滑化と、災害時における市民の安全・安心な暮らしを守る橋りょうの整備、維持・補修を行う。

5 事業概要

事業名	事業費		主な路線・事業内容	14. 1 1 1/
橋りよう整備	365, 055	宮城総合支所	落合栗生線 (落合橋)	橋りょう 架替
		太白区	富沢西幹線1号線(熊野宮 橋)	橋りょう 架替
橋りょう維持 補修	1, 913, 115	建設局	塩釜亘理線(高砂橋)	補修工事
		青葉区	駅前通線(仙台駅西口ペデストリアンデッキ)	補修工事
		宮城野区	今市福田線(宮城野大橋)	補修工事
		太白区	国道286号(西多賀歩道橋)	補修工事
		秋保総合支所	湯元碁石線 (追の沢橋)	補修工事
		泉区	泉中央歩行者専用道路1号線 (泉中央駅ペデストリアン デッキ)	補修工事
橋りょう震災 対策	1, 122, 053	建設局	仙台館腰線(太白大橋)	耐震工事

1	事業名	河川改修				魅力創造と発信
2	当初予算額	345,200 千円	3	担当局	建設局	

大雨時における市民生活の安全・安心を確保するため、流下能力の不足している河川の整備を進める。

5 事業概要

(1) 都市基盤河川改修

63,900 千円

県管理河川のうち指定区間内の都市基盤河川において、改修事業を実施する。

(単位:千円)

河川名	事業費	事業内容
二級河川高野川	39, 500	河川改修
一級河川後田川	24, 400	河川改修

(2) 一級河川改修

73,000 千円

市管理の一級河川において、改修事業を実施する。

(単位:千円)

河川名	事業費	事業内容
一級河川綱木川	73, 000	河川改修

【新規】(3) 二級河川改修

3,000 千円

市管理の二級河川において、改修事業を実施する。

(単位:千円)

河川名	事業費	事業内容
二級河川梅田川	3,000	河川改修

(4) 準用河川改修

205,300 千円

準用河川において、改修事業を実施する。

河川名	事業費	事業内容
準用河川堀切川	20, 300	河川改修
準用河川谷地堀	173, 000	河川改修
準用河川大柴沢	12, 000	河川改修

2 当初予算額 2,657,557 千	円 3	担当局	まちづくり政策局、建設局、各区

市民の憩いの場の創出、都市の自然的環境の保全、都市景観の向上などを目指し、 杜の都に相応しい魅力あふれる空間として、公園や緑地を整備する。

5 事業概要

事業名	事業費		
		主な施工箇所	事業内容
総合公園整備	635, 877	高砂中央公園	運動施設整備、園路広場等整備
広域公園整備	405, 653	海岸公園	園路広場等整備、基本・実施 設計
地区公園整備	2,000	鶴ヶ谷中央公園	園路広場等整備
近隣公園整備		将監ふれあい公園、 南光台ふれあい広場 公園、将監公園	園路広場等整備、公園施設更 新
街区公園整備	185, 600	上杉公園、中山台一 丁目公園、岩切駅東 1号公園、荒井東3 号公園、富沢駅西4 号公園、泉中央5号 公園	園路広場等整備、実施設計
特殊公園整備	14, 350	大年寺山公園	公園施設整備
公園マネジメント 推進	181, 481	六郷地区ストック再 編、榴岡公園、水の 森公園	計画検討、官民導入検討、公 園施設長寿命化対策
勾当台公園再整備	43, 000		基本設計、仮設広場設計
西公園再整備	152, 730		園路広場等整備
公園利用案内板設置	2, 500		
急傾斜緑地防災	212, 776	小松島公園、広瀬川 前緑地、旗立緑地、 長命館公園、鶴が丘 緑地	急傾斜地崩壊防止対策等
青葉山公園整備	92, 136	追廻地区	広場整備
保存緑地買取		放山保存緑地、狐沢 山保存緑地、国見四 丁目 I 保存緑地、郷 六特別緑地保全地区	用地取得
定禅寺通緑地再整 備	43, 538		実施設計
八木山動物公園施 設長寿命化再整備 等	212, 666		動物園施設整備
その他事務費	327, 242		

1	事業名	市有施設のトイレ	·洋式	化	魅力創造と発信
2	当初予算額	67,683 千円	3	担当局	都市整備局、教育局
4	事業目的				

市有施設のトイレを誰でも利用しやすいものとするため、計画的にトイレの洋式化を進める。

5 事業概要

市有施設のトイレ洋式化

① 学校を除く市有施設

・工事7施設(公衆トイレ)

② 学校施設

・工事13校(小学校7校、中学校6校)

67,683 千円 9,033 千円

58,650 千円

1 事業名	中央卸売市	5場運営管理	(特別会	:計)	魅力創造と発信
2 当初予算	五額 424, 27	1 千円 3	担当局	経済局	
4 事業目的	J	•			
	 そ心な生鮮食料品☆ 取り巻く環境の変			め、市場の機能を	高めることによ
5 事業概要	į				
過した設		や整備を進る		易の老朽化した施設	28, 104 千円 や耐用年数を超 21, 824 千円
本場 ② その	の再整備に向けた 他本場施設整備 日量計の更新等を行	基本構想の領	兼定を進め	る。	6,280 千円
市場機	「場施設整備 後能の強化や維持・ の改修を進める。	・保全を図る	ため、老村	万化したと畜場棟の	396, 167 千円 耐震補強・冷凍
新規】① と音	:の以修を進める。 所場耐震補強等工事 所場棟の耐震補強及		な行る		149,082 千円
② 冷凍	「場保の画展補強及 「機設備改修 B棟高架軌条設備改		と11 フ。		37,411 千円 10,378 千円
老杯	i化した軌条設備の)改修を行う。			111,436 千円
新た	5水処理施設解体Ⅰ よな汚水処理施設の よ処理施設改築工事	完成に伴い、	既存(旧)汚水処理施設の角	
新汽	水処理施設の外棒	『工事を行う。			
⑥ その	他食肉市場施設整	27用			34,381 千円

1	事業名	八木山動物公園整	備			魅力創造と発信
2	当初予算額	222, 434 千円	3	担当局	建設局	
4	事業目的					

八木山動物公園について、老朽化した施設の長寿命化再整備を進めるとともに、希 少動物の導入や繁殖、イベント、学習機能の充実などにより、動物園としての総合的 な魅力を高め、入園者数の増加につなげる。

5 事業概要

(1) 八木山動物公園施設長寿命化再整備等 園内施設の長寿命化対策や修繕を行うとともに、園内の再整備により魅力ある動物園づくりを行う。

① 八木山動物公園施設長寿命化再整備 191,889 千円 施設の長寿命化対策と併せ、展示施設の魅力向上を図るため、施設長寿命化 再整備計画に基づき、順次、施設の設計や改修等を行う。

② その他緊急修繕等

20,777 千円

(2) 八木山動物公園魅力アップ 9,768 千円 新規動物の導入や各種イベントの開催、地下鉄東西線沿線施設との共同事業の実施や情報の発信、楽しみながら学ぶことができる学習機能の充実などにより集客力の向上を図る。

また、希少動物の繁殖のための調査・研究を実施し、種の保存など動物園としての社会的役割を果たす。

1	事業名	仙台ふるさと応援	寄附	推進		魅力創造と発信
2	当初予算額	375,088 千円	3	担当局	財政局	
	1					

寄附者に選ばれる寄附メニューや、特色ある地場産品等を返礼品に取り揃え、本市の魅力をPRするとともに、ポータルサイト等を活用した寄附者の利便性向上により、本市の歳入増加を図る。

5 事業概要

仙台ふるさと応援寄附推進

375,088 千円

寄附金の受領から返礼品の発送までの中間管理業務や、インターネット上で寄附 及び希望する返礼品の受付を行うポータルサイトの運営等を行う。

① 中間管理業務委託・ポータルサイト運営等

283, 245 千円

② ポータルサイト追加費用等 84,474 千円 本市の寄附窓口となるポータルサイトについて、新たなサイトを複数追加し、寄附拡大を図る。

③ 広報費用等

7,369 千円

1	事業名	スポーツ推進				魅力創造と発信
2	当初予算額	2,404,912 千円	3	担当局	文化観光局	
1	車業日的					

争兼日的

仙台市スポーツ推進計画における3つの基本方針、アクティブライフスタイルの推 進、地域コミュニティ活性化につながるスポーツ機会の充実、スポーツを核としたに ぎわいの創出にもとづき、スポーツの持つ力を最大限に活かす各種事業を展開し、人 とまちが未来へ向けて元気に輝き続けることができるよう取り組む。

事業概要

(1) 国際スポーツイベント等開催

118,934 千円

① 仙台国際ハーフマラソン大会開催 75,880 千円 国内最高峰のハーフマラソン大会を目指すとともに、地域経済への寄与等を 目的として「仙台国際ハーフマラソン 2023」を開催する。

大会期日:令和5年6月4日(日)

※令和5年度は、新型コロナウイルス感染症対策を実施したうえで、従来より 大会規模を縮小して開催

② 国際スポーツイベント等招致・開催 19,805 千円 国際スポーツイベント等を招致開催することにより、優れた競技スポーツの 観戦機会を提供するほか、オリンピアン・パラリンピアンとの交流等の取り組 みを行うなど、市民のスポーツへの関心とスポーツ活動への意欲を高める。

・ 国際スポーツイベント等招致・開催

18,000 千円

• その他事務費等

1,805 千円 14,250 千円

③ 全日本大学女子駅伝大会開催 全日本大学女子駅伝大会は、平成17年度より仙台市で開催され、令和5年度

で19回目となる。「杜の都駅伝」という愛称も定着しつつあり、「男子の箱 根、女子の杜の都」といった大会のブランド化を目指し、シティセールスを推 進する。

大会期日:令和5年10月29日(日)

- ④ スポーツコミッション運営等 8,999 千円 「スポーツコミッションせんだい」の活動を通して、スポーツイベントの誘 致等による交流人口の拡大や、スポーツに参加する機会の拡大、スポーツを支 える環境の充実を図る。
- (2) 民間活力を活用したスポーツコミッション機能強化 9,000 千円 スポーツコミッションに民間事業者のノウハウを導入し、より戦略的な大会誘致 と交流人口拡大の視点での機能強化を図る。
- (3) プロスポーツ支援

8,600 千円

6,500 千円 ① プロサッカー推進 仙台市をホームタウンとする「ベガルタ仙台」、「マイナビ仙台レディース」 の地域密着活動を支援することにより、スポーツ文化の振興、地域の活性化等 を推進する。

② プロ野球地域密着促進 600 千円 仙台市を本拠地とする「東北楽天ゴールデンイーグルス」の地域密着活動を支 援することにより、スポーツ文化の振興、地域の活性化等を推進する。

③ プロバスケットボール推進 1,500 千円 仙台市をホームタウンとする「仙台89ERS」の地域密着活動を支援することに より、スポーツ文化の振興、地域の活性化等を推進する。

- (4) 「いいね!スポーツ」せんだいアクティブライフスタイル推進 10,000 千円 スポーツ未実施者等をターゲットに、健康づくりための日常的な運動の習慣化を 図るため、ウォーキングを中心とした取り組みや啓発活動を実施するもの。
- (5) 発見!はじめてスポーツチャレンジフェスタ開催 3,024 千円 在仙のプロチームや地域で活躍する実業団チームが一堂に会し、子どもたちのスポーツを始めるきっかけづくりとなる親子スポーツ体験イベントを実施する。
- (6) マイタウンスポーツ活動推進 7,900 千円 生涯スポーツ、地域スポーツを振興するため、学区民体育振興会をはじめとする 既存の団体を地域スポーツクラブととらえ、「マイタウンスポーツ活動」を推進する。
 - ① マイタウンスポーツデー開催

3,000 千円

② 地域スポーツ大会助成等

4,900 千円

(7) スポーツ施設大規模修繕・改修 2,247,454 千円 スポーツ施設を将来にわたって持続的に提供するため、施設の長寿命化を図る大規模修繕・改修を計画的・効率的に実施する。

1	事業名	公文書館整備・運	営			魅力創造と発信
2	当初予算額	27,656 千円	3	担当局	総務局	

保存期間を満了した行政文書や市史編さん事業で収集した資料等を歴史的公文書と して永久保存し、閲覧等の利用に供する(仮称)仙台市公文書館を整備し、公文書館 として運営を行うもの。

事業概要 5

公文書館整備·運営

27,656 千円

① 収集選別·保存業務

5,077 千円

保存期間を満了した文書のうち公文書館へ移管する文書を選別・整理・保存 するとともに、知識と技術を深めるため外部研修への参加を通じて研鑽を積 む。

② 公文書館運営 6,489 千円 公文書館の開館に向けた準備(展示制作、パンフレット等印刷、運営環境整 備)を進めるとともに、関係団体に参加し情報共有と本市公文書館を周知させ る。

(3) (仮称) 仙台市公文書館運営検討会議 83 千円 (仮称) 仙台市公文書館の運営に必要な事項(展示企画、開館後の運営事項 等)について外部有識者から意見を聴取し、運営事項の検討や準備に反映させ

④ 公文書館施設等維持管理

12,071 千円

(仮称) 仙台市公文書館施設の維持管理を行う。

3,936 千円

⑤ 公文書館目録システム構築 検索用語を入力することで収蔵文書を探すことができるシステムを構築す る。

1	事業名	博物館大規模改修	!			魅力創造と発信
2	当初予算額	1,453,835 千円	3	担当局	教育局	
	1			<u> </u>		

博物館について、公共施設総合マネジメントプランに基づく長寿命化工事を行うとともに、一部展示室の改良工事を行う。

5 事業概要

博物館長寿命化・展示室リニューアル改修

1,453,835 千円

収蔵資料の保管環境の向上等、持続可能な館運営に必要な空調・給排水・防災等設備の更新や館内照明のLED化、外壁補修等を行うほか、トイレやロッカーエリアの改修等を行い、来館者向けアメニティ機能の強化を図る。

また、一部展示室へ高透過ガラスを導入するなど展示ケースを刷新することにより、鑑賞環境の向上を図る。

(休館期間:令和3年10月~令和6年3月)

2 当初予算額 1,181,872 千円 3 担当局 教育局 4 事業目的 展示物の老朽化などの課題に対応し、市民の科学への興味関心を高めるとともに理 科教育及び防災教育の充実を図る。 5 事業概要 新規】科学館展示リニューアル展示物製作及び据付 1,181,872 千円 令和4年度に策定した展示リニューアル実施設計に基づき、科学館4階展示室の展示物等の更新を行う。また、令和6年度には3階展示室並びに3階エントランスの展示物等の更新を行う。	1	事業名	科学館展示リニュ	レーア	ル		魅力創造と発信
展示物の老朽化などの課題に対応し、市民の科学への興味関心を高めるとともに理 科教育及び防災教育の充実を図る。 5 事業概要 新規】科学館展示リニューアル展示物製作及び据付 1,181,872 千円 令和4年度に策定した展示リニューアル実施設計に基づき、科学館4階展示室の 展示物等の更新を行う。また、令和6年度には3階展示室並びに3階エントランス	2	当初予算額	1, 181, 872 千円	3	担当局	教育局	
科教育及び防災教育の充実を図る。 5 事業概要 新規】科学館展示リニューアル展示物製作及び据付 1,181,872 千円 令和4年度に策定した展示リニューアル実施設計に基づき、科学館4階展示室の展示物等の更新を行う。また、令和6年度には3階展示室並びに3階エントランス	4	事業目的					
新規】科学館展示リニューアル展示物製作及び据付 1,181,872 千円 令和4年度に策定した展示リニューアル実施設計に基づき、科学館4階展示室の展示物等の更新を行う。また、令和6年度には3階展示室並びに3階エントランス	利			なし、	市民の科学	学への興味関心	を高めるとともに理
令和4年度に策定した展示リニューアル実施設計に基づき、科学館4階展示室の 展示物等の更新を行う。また、令和6年度には3階展示室並びに3階エントランス	5	事業概要					
	新共	令和4年度 展示物等の更	でに策定した展示リコ で新を行う。また、st	ニュー	アル実施調	設計に基づき、第 3 階展示室並び	科学館4階展示室の

1	事業名	仙台市図書館振興	計画	推進		魅力創造と発信
2	当初予算額	13,757 千円	3	担当局	教育局	
	+ 44 D 44					

仙台市図書館振興計画2022に基づき、あらゆる人に利用しやすい図書館サービスの 提供を図る。

5 事業概要

(1) 電子図書館サービス運営 電子図書館サービスを継続して提供するとともに、電子書籍コンテンツの充実を 図る。

【新規】(2) 荒井サービススポット設置

3,903 千円

地下鉄東西線荒井駅のせんだい3.11メモリアル交流館内に荒井サービススポットを設置し、図書館の利用促進を図る。

(3) 赤ちゃんと絵本のふれあい事業 460 千円 絵本やわらべうたを介して、親子のコミュニケーションの図り方など、絵本の魅力を伝え、0歳から読書に親しめる読書文化を育む取組みを行う。

1	事業名	総合計画の推進				魅力創造と発信
2	当初予算額	30,219 千円	3	担当局	まちづくり政策局	

市民とまちづくりの方向性を共有し共に進めるため、基本計画の推進のための事業を実施するほか、計画の適切な進行管理と評価等を行う。併せて、総合計画に関連する重要施策の推進・調査を行う。

5 事業概要

(1) 基本計画の推進

1,500 千円

若者世代への情報発信など、基本計画推進のための事業を実施する。

(2) 計画の実効性の確保

9,411 千円

① 市民意識調査

5,123 千円

総合計画の評価・点検にあたり、計画の推進状況に関する市民の評価やニーズの変化を把握するための市民意識調査を実施する。

② 評価・点検の実施 4,288 千円 施策推進や指標達成の状況、市民意識調査の結果を集約整理し、市民協働の 手法も取り入れながら、適切な評価・点検を行う。

(3) SDGs推進

3,678 壬円

企業や市民など多様な主体と連携したSDGsの推進にあたって、市民等への啓発活動を実施する。

【新規】(4) 新実施計画の策定

1,276 千円

令和6年度以降を対象とする新たな仙台市実施計画を策定する。

(5) 地方創生の推進

5,151 千円

【新規】① 新地方版総合戦略の策定

951 千円

国のまち・ひと・しごと創生総合戦略の抜本的な改訂を踏まえ、第2期仙台市まち・ひと・しごと創生総合戦略の後継となる戦略を策定する。

② 企業版ふるさと納税・地方創生PR 4,200 千円 企業版ふるさと納税を活用した本市の地方創生事業への応援を促すため、対 象となる企業等に対する周知広報を行う。

(6) 政策推進検討調査等

9,203 千円

今後の施策の展開に向けた検討を進めるにあたり、本市の政策形成や重要施策の 企画等に向けた各種調査を行う。

1	事業名	公共施設マネジメ	ント	の推進	魅力創造と発信
2	当初予算額	43, 555, 902 千円	3	担当局	財政局、市民局、健康福祉局、子供未来局、環境局、経済局、文化 観光局、都市整備局、建設局、各 区、消防局、教育局

高度成長期や政令指定都市移行期に整備した数多くの公共施設が更新時期を迎える中、限りある資源を有効に活用するために、経営的、中長期的視点に立った施設整備や維持管理を行うなど、安心して利用できる公共施設の将来にわたる持続的な提供に向けた取組みを推進する。

5 事業概要

(1) 公共施設総合マネジメントプラン推進

52,656 千円

財政制約の強まる中でも必要なサービスを持続的に提供していくため、老朽化が進む施設や未利用・低利用の施設・公有地について、質・量の適正化が図られるよう、地域協働で太白区生出地域における公共施設の複合化を実施する事業等を行う。

(2) 公共建築物マネジメント推進

27,613 千円

老朽化が進んでいる公共建築物の効率的な改修工事に向け、基本計画を策定する ほか、事前の現況調査等を行うとともに、データの一元的な管理を行うためのシス テムを運用する。

(3) 公共施設の老朽化への対応

38,655,727 千円

公共施設における安全・安心を確保するため、公共施設保全整備基金、市庁舎整備基金を活用し、長寿命化のための大規模改修と長寿命化による対応が困難な場合の更新等について計画的に進める。

(4) 公園マネジメント推進

181.481 千円

効率的な公園の整備・運営管理を推進するため、公園施設総合改修計画に基づき 計画的な施設改修を進めるとともに、地域の実情に応じた公園機能再編や、多様な 事業者と協働した公園の管理運営手法の検討を行う。

【新規】① 公園施設長寿命化対策

160,748 千円

② 公園機能再編検討(六郷地区)

6,397 千円

③ 管理運営手法検討(民間活力導入検討)

14,336 千円

(5) 道路施設長寿命化修繕

4,590,340 千円

各道路施設の長寿命化修繕計画に基づき、維持管理費のコスト縮減と平準化を図りながら、橋りょうなど道路施設について、計画的かつ予防保全的に修繕を行う。

(6) 農業用施設長寿命化対策

48,085 千円

農業用施設において、長寿命化計画に基づき、効率的な更新・整備工事を実施する。

1	事業名	市税等の収納率向	上対	策	魅力創造と発信
2	当初予算額	235,830 千円	3	担当局	財政局、健康福祉局、子供未来 局、教育局
4	事業目的				

持続可能な財政基盤を確立するため、市税、国民健康保険料、保育料、学校給食費等の更なる収納率向上に向けた取組み等、中長期的視点に立った取組みを推進する。

5 事業概要

(1) 滞納整理の強化(一部特別会計) 231,207 千円 民間への委託により、仙台市収納業務集約センターを運営する。

(2) 債権管理の推進 4,623 千円 市有債権管理に係る弁護士による専門的な支援や研修会等を実施する。

1	事業名	総合コールセンタ	一運	用		魅力創造と発信	i i
2	当初予算額	90,153 千円	3	担当局	市民局		

市民サービスの向上と市役所内部における業務執行の効率化を図るため、市政に関する定型的な問い合わせを一元的に受け付ける総合コールセンターを運用する。

5 事業概要

(1) 総合コールセンター運用 82,591 千円 総合コールセンターの運用に係る業務を専門的な能力を有する事業者に委託する。

(2) A I チャットボット運用 5,769 千円 市民が必要な情報をより手軽に入手できるよう、総合コールセンターの関連事業 である A I チャットボットを運用する。

(3) 市民向け広報等 1,793 千円 総合コールセンターの認知度向上や利用促進を図るため、広報物の製作や広告掲出等を行う。

2 当初予質類 1 051 千円 3 担当局 まちづくり政策局	1	事業名	公民連携の推進				魅力創造と発信
2 当例 7 年限 1,001 1 1 1 0 15 3 周 3 0 2 7 7 8 7 7 8 7 8 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9 9	2	当初予算額	1,051 千円	3	担当局	まちづくり政策局	

民間企業等の行政とは異なる視点、ノウハウ、アイデアなどを活用しながら、複雑化・多様化する行政課題や地域課題の解決に向けた連携を推進するとともに、AI、IoT、自動走行、ドローン等近未来技術の実証実験の円滑な実施を支援する。

5 事業概要

民間企業等との連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」 1,051 千円 民間企業等との連携窓口「クロス・センダイ・ラボ」において民間企業等からの 提案を受け付け、提案実現に向けた調整を行い、公民連携の取組みを推進するため、見本市や関連セミナーへの参加、チラシ作成等のプロモーションを行う。

1	事業名	公共用地先行取得	<u> </u>		
2	当初予算額	141,390 千円	3	担当局	財政局

道路整備等の円滑な実施のため、土地開発基金の活用により公共用地の先行取得を 行う。

5 事業概要

事業名	事業費	主な路線・箇所
都市計画街路事業用地	101, 900	郡山折立線(大野田工区)
海岸公園整備事業用地	39, 490	海岸公園

区 関 係 予 算

各区における主な事業 (再掲)

(青葉区)

事業名	分	野	掲載頁
東六番丁児童館建設	ひとの暮	らし	Ⅱ - 1
• 片平児童館建設	ひとの暮	らし	Ⅱ - 1
· 公立保育所建設 (落合保育所)	ひとの暮	らし	П - 3
校舎増改築設計(八幡小、北仙台小)	ひとの暮	らし	Ⅱ - 19
校舎増改築(東六番丁小、片平丁小、中山小)	ひとの暮	らし	Ⅱ - 19
・屋内運動場増改築(東六番丁小)	ひとの暮	らし	Ⅱ - 19
・プール増改築(東六番丁小、片平丁小)	ひとの暮	らし	Ⅱ - 19
· 給食調理場増改築(中山小)	ひとの暮	らい	Ⅱ - 19
・ 障害者相談支援事業所 (びぼっと支倉) 大規模改修	ひとの暮	らし	Ⅱ - 30
・区民協働まちづくり	ひとの暮	らし	Ⅱ - 38
・学生の参加による地域づくり推進	ひとの暮	らし	Ⅱ - 41
・ 市民センター大規模修繕(貝ケ森)	ひとの暮	らし	II - 45
・旭ケ丘駅前公共施設整備	ひとの暮	らし	II - 45
・ 小松島コミュニティ・センター改築設計	ひとの暮	らし	Ⅱ - 46
• 地域生活関連整備	ひとの暮	らし	Ⅱ - 46
・ 仙台国際センター施設整備	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 3
• 鉄道駅周辺道路環境整備	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 14
• 仙台駅周辺交通結節機能強化推進	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 14
まちなかウォーカブル推進	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 14
• 定禅寺通活性化推進	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 16
• 勾当台公園再整備	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 16
• 青葉山公園整備	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 17
• 仙台城跡整備推進	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 17
• 無電柱化推進	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 21
• 都市計画街路整備(郡山折立線(青葉山))	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 29
出前まちづくりサポートセンター運営	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 30
・ マンションコミュニティ強化	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 30
• Fun, Fan, Find 青葉	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 30
作並・新川地区活性化	魅力創造	ヒ発信	Ⅲ - 30
・ 仙台萬本さくらプロジェクト	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 30
・ 先端技術等を活用した宮城地区の地域課題解決	魅力創造と	ヒ発信	Ⅲ - 30
・路面下空洞対策	魅力創造	ヒ発信	Ⅲ - 35

・ 道路施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ш - 61
・農業施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 62
• 道路新設改良(北一番丁1号線、高畑定義線、愛子赤坂線 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 66
・ 橋りょう整備(落合栗生線(落合橋))	魅力創造と発信	Ⅲ - 67
・ 橋りょう維持補修(駅前通線(仙台駅西口ペデストリアンデッキ)	魅力創造と発信	Ⅲ - 67
· 公園整備(西公園、勾当台公園 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 69

(宮城野区)

事 業 名	分 野	掲載頁
校舎増改築設計(福室小)	ひとの暮らし	Ⅱ - 19
校舎増改築(宮城野中)	ひとの暮らし	Ⅱ - 19
• 校庭整備(宮城野中)	ひとの暮らし	Ⅱ - 19
・子どもの頃からの健康づくり	ひとの暮らし	Ⅱ - 31
・ 高砂老人福祉センター大規模改修	ひとの暮らし	Ⅱ - 33
・ 区民協働まちづくり	ひとの暮らし	Ⅱ - 38
・ みやぎの・まちづくり若手人材育成支援	ひとの暮らし	П - 41
鶴ケ谷第二市営住宅団地再整備推進	ひとの暮らし	Ⅱ - 44
・ 市民センター大規模修繕設計 (高砂)	ひとの暮らし	Ⅱ - 45
・ コミュニティ・センター大規模修繕(原町・岡田)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
• 地域生活関連整備	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
・ 福田町駅の移転促進及び周辺施設整備	魅力創造と発信	Ш - 14
• 都市計画街路整備(元寺小路福室線外1線(五輪))	魅力創造と発信	III - 29
・みやぎの地域づくり支援	魅力創造と発信	Ⅲ - 30
・海浜エリア活性化	魅力創造と発信	Ⅲ - 33
・ 全国都市緑化フェア推進(東部エリア会場関連)	魅力創造と発信	Ⅲ - 47
・ 道路施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 61
・農業施設における浸水対策	魅力創造と発信	III - 62
• 道路新設改良(鍋沼線 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 66
・ 橋りょう維持補修(今市福田線(宮城野大橋) 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 67
· 公園整備(高砂中央公園 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 69

(若林区)

事 業 名	分 野	掲載頁
・ 夜間中学運営(南小泉中)	ひとの暮らし	Ⅱ - 16
• 校庭整備(沖野東小)	ひとの暮らし	Ⅱ - 19
・ 六郷地区の健康づくり推進	ひとの暮らし	Ⅱ - 31
・ 沖野老人福祉センター大規模改修	ひとの暮らし	Ⅱ - 33
• 区民協働まちづくり	ひとの暮らし	Ⅱ - 38
・ わかばやし地学連携推進	ひとの暮らし	Ⅱ - 41
・ コミュニティ・センター大規模修繕 (沖野)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
・ コミュニティ・センター大規模修繕設計 (遠見塚)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46

• 地域生活関連整備	ひとの暮らし	П - 46
・陸奥国分寺跡・国分尼寺跡整備	魅力創造と発信	Ⅲ - 18
• 都市計画街路整備(南小泉茂庭線(宮沢橋))	魅力創造と発信	Ⅲ - 29
・若林まちみがき推進	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
・海浜エリア活性化	魅力創造と発信	Ⅲ - 33
・ 全国都市緑化フェア推進 (東部エリア会場関連)	魅力創造と発信	Ⅲ - 47
• 道路新設改良 (霞目飛行場北線 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 66
· 公園整備(海岸公園 等)	魅力創造と発信	III - 69

(太白区)

事業名	分 野	掲載頁
• (仮称) 秋保児童館建設設計	ひとの暮らし	Ⅱ - 1
• 生出地域複合施設建設設計(児童館)	ひとの暮らし	П - 1
校舎増改築設計(長町小、八本松小、秋保小、富沢小、中田中)	ひとの暮らし	П - 19
校舎増改築(東長町小、長町中、富沢中)	ひとの暮らし	П - 19
・プール増改築(長町中)	ひとの暮らし	П - 19
校庭整備(東長町小、郡山中、富沢中)	ひとの暮らし	П - 19
・ 特別養護老人ホーム建設費補助 (茂庭台中学校区)	ひとの暮らし	П - 37
・区民協働まちづくり	ひとの暮らし	П - 38
• たいはく若者まちづくりフォーラム	ひとの暮らし	П - 41
・ 生出地域複合施設建設設計 (生出市民センター)	ひとの暮らし	П - 45
・ コミュニティ・センター大規模修繕(大野田別館、人来田)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
・ コミュニティ・センター大規模修繕設計 (芦の口)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
• 地域生活関連整備	ひとの暮らし	П - 46
• 郡山遺跡整備	魅力創造と発信	Ⅲ - 18
· 都市計画街路整備(郡山折立線(大野田、青葉山))	魅力創造と発信	Ⅲ - 29
・ 南部拠点・長町「賑わいの交流拠点」形成促進	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
• 生出地区活性化	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
・太白区における地域力支援	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
・「太白区『食』deぐるっとまち巡り」魅力発信	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
• 秋保地区活性化	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
• 秋保地区交流人口拡大推進	魅力創造と発信	Ⅲ - 31
・ 道路防災対策 (上の原森安線 等)	魅力創造と発信	II - 35
• 路面下空洞対策	魅力創造と発信	II - 35
・ 橋りょう震災対策(仙台館腰線(太白大橋)等)	魅力創造と発信	II - 35
・道路施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 61
・農業施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 62
• 道路新設改良(国道286号、烏宮前街道1号線、仙台山寺線 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 66
・ 橋りょう整備(富沢西幹線 1 号線(熊野宮橋))	魅力創造と発信	Ⅲ - 67
・橋りょう維持補修(国道286号(西多賀歩道橋)、湯元碁石線(追の 沢橋)等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 67

· 公園整備(富沢駅西4号公園 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 69
• 八木山動物公園整備	魅力創造と発信	III - 72

(泉区)

事 業 名	分 野	掲載頁
• 根白石児童館建設	ひとの暮らし	П - 1
・ 公立保育所建設 (七北田保育所 (適応指導センターと合築))	ひとの暮らし	П - 3
・ 適応指導事業 (適応指導センター整備 (七北田保育所と合築))	ひとの暮らし	Ⅱ - 18
・ 校庭整備(七北田中、将監中)	ひとの暮らし	П - 19
・ 泉区の市民健診受診率向上事業	ひとの暮らし	П - 31
• 区民協働まちづくり	ひとの暮らし	Ⅱ - 38
・泉社会福祉センター大規模改修	ひとの暮らし	П - 40
・大学連携地域づくり	ひとの暮らし	П - 41
・市民センター大規模修繕(高森)	ひとの暮らし	Ⅱ - 45
・ 市民センター大規模修繕(松陵)	ひとの暮らし	Ⅱ - 45
・ 市民センター大規模修繕設計 (黒松)	ひとの暮らし	Ⅱ - 45
・ 市民センター大規模修繕設計(長命ケ丘)	ひとの暮らし	Ⅱ - 45
・ コミュニティ・センター大規模修繕(南光台東)	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
• 地域生活関連整備	ひとの暮らし	Ⅱ - 46
• 泉区西部活性化	魅力創造と発信	Ш - 32
• 泉中央地区活性化	魅力創造と発信	Ⅲ - 32
・協働による郊外居住地課題対応	魅力創造と発信	Ⅲ - 32
・道路施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 61
・農業施設における浸水対策	魅力創造と発信	Ⅲ - 62
・ 道路新設改良(泉塩釜線、将監幹線7号線 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 66
・橋りょう維持補修(泉中央歩行者専用道路1号線(泉中央駅ペデスト リアンデッキ)等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 67
・ 公園整備(将監ふれあい公園 等)	魅力創造と発信	Ⅲ - 69